

(公印・契印省略)

総 政 企 第 253 号

令 和 4 年 12 月 21 日

統計委員会委員長

椿 広 計 殿

総務大臣

松 本 剛 明

諮問第168号

漁業センサスの変更について（諮問）

標記について、令和4年12月6日付け4統計第655号により農林水産大臣から別添「基幹統計調査の変更について（申請）」のとおり申請があったところ、その承認の適否を判断するに当たり、統計法（平成19年法律第53号）第11条第2項において準用する同法第9条第4項の規定に基づき、統計委員会の意見を求める。

〈公印・契印省略〉

4 統計第655号
令和4年12月6日

総務大臣 殿

農林水産大臣 野村 哲郎

基幹統計調査の変更について（申請）

下記調査の変更について、統計法（平成19年法律第53号）第11条第1項の規定に基づく承認を受けたいので、別紙申請事項記載書に関係書類を添えて、申請します。

記

漁業センサス

主管部課	農林水産省大臣官房統計部 経営・構造統計課センサス統計室
事務担当者	佐藤 隆司 電話 03 (3502) 8467 e-mail ryuuj_satou800@maff.go.jp

申請事項記載書

1 調査の名称 漁業センサス

2 変更の内容

変 更 案	変 更 前	変 更 理 由
<p>1 (略)</p> <p>2 調査の目的 本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号。以下「法」という。）に基づき、<u>漁業構造統計</u>（法第 2 条第 4 項第 3 号に規定する基幹統計）を作成し、我が国の漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、我が国の水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的とする。</p> <p>3 調査対象の範囲 (1) 地域的範囲 ア <u>海面漁業^(注1) 調査</u> (<input type="checkbox"/>全国 <input checked="" type="checkbox"/>その他) 原則として、海面に沿う市区町村及び漁業法（昭和 24 年法律第 267 号）<u>第 138 条第 5 項</u>の規定により農林水産大臣が指定した市区町村 イ <u>内水面漁業^(注2) 調査</u> (<input checked="" type="checkbox"/>全国 <input type="checkbox"/>その他) 全国 ウ <u>流通加工調査</u> (<input checked="" type="checkbox"/>全国 <input type="checkbox"/>その他) 全国 (注 1) 「海面漁業」とは、海面（サロマ湖、能取湖、風蓮湖、温根沼、厚岸湖、加茂湖、浜名湖及び中海を含む。）において営む水産動植物の採捕又は養殖の事業をいう。</p>	<p>1 (略)</p> <p>2 調査の目的 本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号。以下「法」という。）に基づき、<u>漁業センサス</u>（法第 2 条第 4 項第 3 号に規定する基幹統計）を作成し、我が国の漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、我が国の水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的とする。</p> <p>3 調査対象の範囲 (1) 地域的範囲 ア <u>海面漁業^(注1) 調査</u> 原則として、海面に沿う市区町村及び漁業法（昭和 24 年法律第 267 号）<u>第 86 条第 1 項</u>の規定により農林水産大臣が指定した市区町村 イ <u>内水面漁業^(注2) 調査</u> 全国 ウ <u>流通加工調査</u> 全国 (注 1) 「海面漁業」とは、海面（サロマ湖、能取湖、風蓮湖、温根沼、厚岸湖、加茂湖、浜名湖及び中海を含む。）において営む水産動植物の採捕又は養殖の事業をいう。</p>	<p>※ 承認申請マニュアルの様式変更に伴う形式的変更については、理由書きを省略</p> <p>・記載の適正化</p> <p>・法改正に伴う該当条項の変更</p>

<p>(注2) 「内水面漁業」とは、共同漁業権の存する天然の湖沼その他の湖沼で農林水産大臣が定める湖沼において営む水産動植物の採捕又は内水面（海面漁業に規定する湖沼を除く。）において営む<u>養殖の事業</u>をいう。</p> <p>(2) 属性的範囲</p> <p>ア 海面漁業調査</p> <p>(ア) 漁業経営体調査票 (<input type="checkbox"/>個人 <input checked="" type="checkbox"/>世帯 <input checked="" type="checkbox"/>事業所 <input checked="" type="checkbox"/>企業・法人・団体 <input checked="" type="checkbox"/>地方公共団体 <input type="checkbox"/>その他)</p> <p>漁業経営体（後記5（2）に掲げる基準となる期日前1年間に海面漁業又は内水面漁業を営んだ世帯又は事業所等をいう。前記3（1）ア記載の市区町村の区域外にある海面漁業に係る漁業経営体であって行政施策上農林水産大臣が必要と認めるものを含む。）のうち海面漁業を営んだ漁業経営体（以下「海面漁業経営体」という。）</p> <p>(イ) 海面漁業地域調査票 (<input type="checkbox"/>個人 <input type="checkbox"/>世帯 <input type="checkbox"/>事業所 <input checked="" type="checkbox"/>企業・法人・団体 <input type="checkbox"/>地方公共団体 <input type="checkbox"/>その他)</p> <p>水産業協同組合法（昭和23年法律第242号）第2条に規定する漁業協同組合（水産業協同組合法第18条第2項の内水面組合（以下「内水面漁協」という。）を除く。以下「海面漁協」という。）</p> <p>イ 内水面漁業調査</p> <p>(ア) 内水面漁業経営体調査票 (<input type="checkbox"/>個人 <input checked="" type="checkbox"/>世帯 <input checked="" type="checkbox"/>事業所 <input checked="" type="checkbox"/>企業・法人・団体 <input checked="" type="checkbox"/>地方公共団体 <input type="checkbox"/>その他)</p> <p>漁業経営体のうち内水面漁業を営んだ漁業経営体（以下「内水面漁業経営体」という。）</p> <p>(イ) 内水面漁業地域調査票 (<input type="checkbox"/>個人 <input type="checkbox"/>世帯 <input type="checkbox"/>事業所 <input checked="" type="checkbox"/>企業・法人・団体 <input type="checkbox"/>地方公共団体 <input type="checkbox"/>その他)</p> <p>内水面漁協</p> <p>ウ 流通加工調査</p> <p>(ア) 魚市場調査票 (<input type="checkbox"/>個人 <input type="checkbox"/>世帯 <input checked="" type="checkbox"/>事業所 <input type="checkbox"/>企業・法人・団体 <input type="checkbox"/>地方公共団体 <input type="checkbox"/>その他)</p>	<p>(注2) 「内水面漁業」とは、共同漁業権の存する天然の湖沼その他の湖沼で農林水産大臣が定める湖沼において水産動植物の採捕の<u>事業</u>または内水面（海面漁業に規定する湖沼を除く。）において営む養殖業をいう。</p> <p>(2) 属性的範囲</p> <p>ア 海面漁業調査</p> <p>(ア) 漁業経営体調査票</p> <p>漁業経営体（後記5（2）に掲げる基準となる期日前1年間に海面漁業又は内水面漁業を営んだ世帯又は事業所をいう。前記3（1）ア記載の市区町村の区域外にある海面漁業に係る漁業経営体であって行政施策上農林水産大臣が必要と認めるものを含む。）のうち海面漁業に係る漁業経営体。</p> <p>(イ) 海面漁業地域調査票</p> <p>漁業協同組合（内水面組合（水産業協同組合法（昭和23年法律第242号）第18条第2項の内水面組合をいう。以下同じ。）を除く。）</p> <p>イ 内水面漁業調査</p> <p>(ア) 内水面漁業経営体調査票</p> <p>a 内水面漁業に係る漁業経営体のうち共同漁業権の存する天然の湖沼その他の湖沼で農林水産大臣が定めるものにおいて水産動植物の採捕の事業を営む漁業経営体</p> <p>b 内水面漁業に係る漁業経営体のうち内水面において養殖の事業を営む漁業経営体</p> <p>(イ) 内水面漁業地域調査票</p> <p>内水面組合</p> <p>ウ 流通加工調査</p> <p>(ア) 魚市場調査票</p> <p>魚市場 <small>(注3)</small></p>	<p>・記載の適正化</p> <p>・記載の適正化</p> <p>・記載の適正化</p> <p>・記載の適正化</p> <p>・記載の適正化</p> <p>・記載の適正化</p> <p>・記載の適正化</p>
---	--	--

<p>魚市場 <small>(注3)</small></p> <p>(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票 (<input type="checkbox"/>個人 <input type="checkbox"/>世帯 <input checked="" type="checkbox"/>事業所 <input type="checkbox"/>企業・法人・団体 <input type="checkbox"/>地方公共団体 <input type="checkbox"/>その他)</p> <p>水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所</p> <p>(注3) 「魚市場」とは、後記5(2)に掲げる基準となる期日前1年間に漁船により水産物の直接水揚げがあった市場及び漁船の直接水揚げがなくても、陸送により水産物の搬入を受けて、第一次段階の取引を行った市場をいう。</p> <p>4 報告を求める個人又は法人その他の団体</p> <p>(1) 報告者数 <small>(注4)</small></p> <p>ア 海面漁業調査</p> <p>(ア) 漁業経営体調査票 約 80,000 経営体</p> <p>(イ) 海面漁業地域調査票 約 900 組合</p> <p>イ 内水面漁業調査</p> <p>(ア) 内水面漁業経営体調査票 約 4,800 経営体</p> <p>(イ) 内水面漁業地域調査票 約 900 組合</p> <p>ウ 流通加工調査</p> <p>(ア) 魚市場調査票 約 800 市場</p> <p>(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票 約 9,000 事業所</p> <p>(注4) 報告者数は、<u>いずれも平成30年調査の実績</u></p> <p>(2) 報告者の選定方法 (<input checked="" type="checkbox"/>全数 <input type="checkbox"/>無作為抽出 <input type="checkbox"/>全数階層あり <input type="checkbox"/>有意抽出)</p> <p>各調査票に係る客体名簿を母集団名簿として利用する。 客体名簿は、<u>調査の実施に先立ち以下により作成する名簿であり、各名簿に記載された者の全数を報告者とする。</u></p> <p>ア <u>漁業経営体調査票に係る客体名簿</u></p>	<p>(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票 水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所</p> <p>(注3) 「魚市場」とは、後記5(2)に掲げる基準となる期日前1年間に漁船により水産物の直接水揚げがあった市場及び漁船の直接水揚げがなくても、陸送により<u>生産地から水産物</u>の搬入を受けて、第一次段階の取引を行った市場をいう。</p> <p>4 報告を求める者</p> <p>(1) 数 <small>(注4)</small></p> <p>ア 海面漁業調査</p> <p>(ア) 漁業経営体調査票 約 9万5千経営体</p> <p>(イ) 海面漁業地域調査票 約 950 組合</p> <p>イ 内水面漁業調査</p> <p>(ア) 内水面漁業経営体調査票 約 5,500 経営体</p> <p>(イ) 内水面漁業地域調査票 約 1,000 組合</p> <p>ウ 流通加工調査</p> <p>(ア) 魚市場調査票 約 850 市場</p> <p>(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票 約 1万事業所</p> <p>(注4) 報告者数は、平成25年度調査の実績</p> <p>(2) 選定の方法 (<input checked="" type="checkbox"/>全数 <input type="checkbox"/>無作為抽出 <input type="checkbox"/>有意抽出)</p> <p>各調査票に係る客体名簿を母集団名簿として利用する。 客体名簿は、<u>海面漁業調査の漁業経営体調査票に係る名簿については市区町村が、それ以外の調査票に係る名簿については地方農政局等(「地方農政局等」とは、地方農政局、北海道農政事務所及び内閣府沖縄総合事務局の農林水産センターをいう。</u></p>	<p>・記載の適正化</p> <p>・報告者数を前回調査の実績に更新</p> <p>・記載の適正化</p> <p>・調査計画の明確</p>
---	--	---

<p><u>前回調査の結果を調査員が海面漁協への聞き取り等により補正し作成する。</u></p> <p>イ <u>海面漁業地域調査票、内水面漁業地域調査票に係る客体名簿</u> <u>前回調査の結果を民間事業者が都道府県への聞き取り等により補正し作成する。</u></p> <p>ウ <u>内水面漁業経営体調査票に係る客体名簿</u> <u>前回調査の結果を地方農政局等（「地方農政局等」とは、地方農政局、北海道農政事務所及び内閣府沖縄総合事務局の農林水産センターをいう。以下同じ。）が内水面漁協への聞き取り等により補正し作成する。</u></p> <p>エ <u>魚市場調査票に係る客体名簿</u> <u>前回調査の結果を民間事業者が、都道府県、市区町村、海面漁協、内水面漁協への聞き取り等により補正し作成する。</u></p> <p>オ <u>冷凍・冷蔵、水産加工場調査票に係る客体名簿</u> <u>前回調査の結果を地方農政局等が漁業・水産加工協同組合、業種別事業者団体への聞き取り等により補正し作成する。</u></p>	<p>以下同じ。)の長が、調査の実施に先立ち作成する名簿で、各名簿に記載された者の<u>すべてに対し調査を行う。</u></p>	<p>化に資するよう、客体名簿の作成方法を明記</p>
<p>(3) 報告義務者</p> <p>ア 海面漁業調査 (ア) 漁業経営体調査票 <u>海面漁業経営体を代表する者</u> (イ) 海面漁業地域調査票 <u>海面漁協を代表する者</u></p> <p>イ 内水面漁業調査 (ア) 内水面漁業経営体調査票 <u>内水面漁業経営体を代表する者</u> (イ) 内水面漁業地域調査票 <u>内水面漁協を代表する者</u></p> <p>ウ 流通加工調査 (ア) 魚市場調査票 <u>魚市場を開設する者</u></p>	<p>(3) 報告義務者 <u>報告義務者は、後記5(1)のアからウに掲げる事項について、それぞれ報告しなければならない。</u></p> <p>ア 海面漁業調査 (ア) 漁業経営体調査票 <u>漁業経営体を代表する者</u> (イ) 海面漁業地域調査票 <u>漁業協同組合を代表する者</u></p> <p>イ 内水面漁業調査 (ア) 内水面漁業経営体調査票 <u>内水面漁業経営体を代表する者</u> (イ) 内水面漁業地域調査票 <u>内水面組合を代表する者</u></p> <p>ウ 流通加工調査 (ア) 魚市場調査票 <u>魚市場を開設する者</u></p>	<p>・記載の適正化</p>

<p>(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票 水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所を代表する者</p> <p>5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (1) 報告を求める事項 <u>(詳細は、調査票(別添1-1~1-8)を参照)</u></p> <p>ア 海面漁業調査 (ア) 漁業経営体調査票 a 漁業種類、使用漁船、養殖施設その他漁業経営体の経営の状況 b 個人の漁業経営体の世帯の状態及び世帯員の漁業就業日数その他の就業状況 <u>[集計しない事項の有無] <input type="checkbox"/>無 <input checked="" type="checkbox"/>有</u> <u>・法人番号は、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いるものであり、集計は行わない。</u></p> <p>(イ) 海面漁業地域調査票 a 資源管理・漁場改善の取組 b 会合・集会等の開催状況 c 活性化の取組 <u>[集計しない事項の有無] <input checked="" type="checkbox"/>無 <input type="checkbox"/>有</u></p> <p>イ 内水面漁業調査 (ア) 内水面漁業経営体調査票 a 漁業種類、使用漁船、養殖施設その他漁業経営体の漁業経営の状況 b 個人の漁業経営体の世帯の状態及び世帯員の就業状況 <u>[集計しない事項の有無] <input type="checkbox"/>無 <input checked="" type="checkbox"/>有</u> <u>・法人番号は、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いるものであり、集計は行わない。</u></p> <p>(イ) 内水面漁業地域調査票 a 組合員数 b 漁場環境</p>	<p>(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票 水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所を代表する者</p> <p>5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (1) 報告を求める事項</p> <p>ア 海面漁業調査 (ア) 漁業経営体調査票 <u>(詳細は、別添1様式調第1号及び第2号を参照)</u> a 漁業種類、使用漁船、養殖施設その他漁業経営体の経営の状況 b 個人の漁業経営体の世帯の状態及び世帯員の漁業就業日数その他の就業状況</p> <p>(イ) 海面漁業地域調査票 <u>(詳細は、別添1様式調第3号を参照)</u> a 資源管理・漁場改善の取組 b 会合・集会等の開催状況 c 活性化の取組</p> <p>イ 内水面漁業調査 (ア) 内水面漁業経営体調査票 <u>(詳細は、別添1様式調第4号及び第5号を参照)</u> a 漁業種類、使用漁船、養殖施設その他漁業経営体の漁業経営の状況 b 個人の漁業経営体の世帯の状態及び世帯員の就業状況</p> <p>(イ) 内水面漁業地域調査票 <u>(詳細は、別添1様式調第6号を参照)</u> a 組合員数</p>	<p>・記載の適正化 ・調査票の新旧対照表は、別添1-1~1-8参照</p>
---	--	--

<p>c 遊漁の状況 d 活性化の取組 〔集計しない事項の有無〕 <input checked="" type="checkbox"/>無 <input type="checkbox"/>有</p> <p>ウ 流通加工調査 (ア) 魚市場調査票 a 魚市場の施設及び取扱高 b その他魚市場の現況を把握するために必要な事項 〔集計しない事項の有無〕 <input type="checkbox"/>無 <input checked="" type="checkbox"/>有 ・法人番号は、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いるものであり、集計は行わない。</p> <p>(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票 a 事業内容 b 従業者数 c その他冷凍・冷蔵、水産加工場の現況を把握するために必要な事項 〔集計しない事項の有無〕 <input type="checkbox"/>無 <input checked="" type="checkbox"/>有 ・法人番号は、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いるものであり、集計は行わない。</p> <p>(2) 基準となる期日又は期間 ア 海面漁業調査、内水面漁業調査 令和5年11月1日現在（一部の項目については、過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）の実績）</p> <p>イ 流通加工調査 令和6年1月1日現在（一部の項目については、令和5年11月1日現在又は過去1年間（令和5年1月1日から令和5年12月31日）の実績）</p> <p>6 報告を求めるために用いる方法 (1) 調査系統</p>	<p>b 漁場環境 c 遊漁の状況 d 活性化の取組</p> <p>ウ 流通加工調査 (ア) 魚市場調査票（詳細は、別添1様式調第7号を参照） a 魚市場の施設及び取扱高 b その他魚市場の現況を把握するために必要な事項</p> <p>(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票（詳細は、別添1様式調第8号を参照） a 事業内容 b 従業者数 c その他冷凍・冷蔵、水産加工場の現況を把握するために必要な事項</p> <p>(2) 基準となる期日又は期間 ア 海面漁業調査、内水面漁業調査 平成30年11月1日現在 （一部の項目については、過去1年間（平成29年11月1日から平成30年10月31日）の実績）</p> <p>イ 流通加工調査 平成31年1月1日現在 （一部の項目については、平成30年11月1日現在又は過去1年間（平成30年1月1日から平成30年12月31日）の実績）</p> <p>6 報告を求めるために用いる方法 (1) 調査組織</p>	<p>・時点の更新</p>
--	--	---------------

<p>ア 海面漁業調査漁業経営体調査票 農林水産省－都道府県－市区町村－調査員－報告者</p> <p>イ 海面漁業調査海面漁業地域調査票、内水面漁業調査内水面漁業地域調査票及び流通加工調査魚市場調査票 農林水産省－民間事業者－報告者</p> <p>ウ 内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票、<u>流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票</u></p> <p>(ア) 配布 農林水産省－報告者</p> <p>(イ) 取集</p> <p>i <u>地方農政局の管轄区域</u> 報告者－(調査員)－地方農政局－農林水産省</p> <p>ii <u>北海道</u> 報告者－(調査員)－北海道農政事務所－農林水産省</p> <p>iii <u>沖縄県</u> 報告者－(調査員)－農林水産センター－内閣府沖縄総合事務局－農林水産省</p> <p>(削る。)</p>	<p>ア 海面漁業調査漁業経営体調査票 農林水産省－都道府県－市区町村－調査員－報告者</p> <p>イ 海面漁業調査海面漁業地域調査票、内水面漁業調査内水面漁業地域調査票及び流通加工調査魚市場調査票</p> <p><u>(ア) 地方農政局の管轄区域</u> 農林水産省－地方農政局－報告者</p> <p><u>(イ) 北海道</u> 農林水産省－北海道農政事務所－報告者</p> <p><u>(ウ) 沖縄県</u> 農林水産省－内閣府沖縄総合事務局－報告者</p> <p>ウ 内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票</p> <p>(ア) <u>地方農政局の管轄区域</u> 農林水産省－地方農政局－調査員－報告者 農林水産省－地方農政局－報告者</p> <p>(イ) <u>北海道</u> 農林水産省－北海道農政事務所－調査員－報告者 農林水産省－北海道農政事務所－報告者</p> <p><u>(ウ) 沖縄県</u> 農林水産省－内閣府沖縄総合事務局－農林水産センター－調査員－報告者 農林水産省－内閣府沖縄総合事務局－農林水産センター－報告者</p> <p>エ <u>流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票</u></p> <p><u>(ア) 地方農政局の管轄区域</u> 農林水産省－地方農政局－調査員－報告者</p> <p><u>(イ) 北海道</u> 農林水産省－北海道農政事務所－調査員－報告者</p> <p><u>(ウ) 沖縄県</u> 農林水産省－内閣府沖縄総合事務局－農林水産センター－調査員－報告者</p>	<p>・地方組織の負担軽減のため民間事業者に業務委託</p> <p>・地方組織の負担軽減のため流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票に郵送調査を導入</p> <p>・調査系統を配布と取集とで書き分け</p> <p>・流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の調査方法を内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票と同一としたことに伴う記載の削除</p>
--	---	---

(2) 調査方法

ア 海面漁業調査漁業経営体調査票

郵送調査 オンライン調査 (政府統計共同利用システム 独自のシステム 電子メール) 調査員調査 その他 ()

〔調査方法の概要〕

調査員が報告者に調査票を配布し、報告者が記入した調査票を調査員又はオンライン(独自のシステム(農林水産省共通申請サービス(eMAFF))をいう。以下同じ。)により回収する自計申告の方法により行う。ただし、報告者が郵送による提出を希望した場合又は新型コロナウイルス感染症に起因し調査員による回収が困難な場合は、郵送により回収する自計申告の方法により行う。

なお、報告者が面接聞き取りによる調査(他計報告)を希望した場合は、調査員による報告者に対する面接聞き取りを行う。

イ 海面漁業調査海面漁業地域調査票、内水面漁業調査内水面漁業地域調査票、流通加工調査魚市場調査票

郵送調査 オンライン調査 (政府統計共同利用システム 独自のシステム 電子メール) 調査員調査 その他 ()

〔調査方法の概要〕

民間事業者から報告者に対して調査票を郵送により配布し、報告者が記入した調査票を郵送又はオンラインにより回収する自計申告の方法により行う。

ただし、郵送又はオンラインにより回収できない調査票は、民間事業者の調査員が回収する方法により行う。

ウ 内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票、流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

郵送調査 オンライン調査 (政府統計共同利用システム 独自のシステム 電子メール) 調査員調査 その他 (地方農政局等の職員)

(2) 調査方法 (調査員調査 郵送調査 オンライン調査 その他 (職員調査))

ア 海面漁業調査漁業経営体調査票

調査員が調査票を配布・回収する自計申告の方法により行う。なお、報告者の協力が得られる場合は、政府統計共同利用システム(以下、「オンライン調査システム」という。)により、調査票を回収する自計申告の方法により行う。ただし、報告者が面接聞き取りによる調査(他計報告)を希望した場合は、調査員による報告者に対する面接聞き取りを行う。

イ 海面漁業調査海面漁業地域調査票、内水面漁業調査内水面漁業地域調査票、流通加工調査魚市場調査票

農林水産省本省から報告者に対して、調査票を郵送により配布し、オンライン(電子メール)により回収する自計申告の方法により行う。ただし、報告者の事情によりオンライン(電子メール)による回答ができない場合は、郵送により調査票を回収する自計申告の方法により行う。

ウ 内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票

① 調査員が調査票を配布・回収する自計申告の方法により行う。なお、報告者の協力が得られる場合は、オンライン調査システムにより、調査票を回収する自計申告の方法により行う。ただし、報告者が面接聞き取りによる調査(他計報

- ・記載の詳細化
- ・報告者の利便性向上、複数調査の対象となる報告者への配慮のためオンライン調査の方法を統一化し、政府統計共同利用システムから eMAFF に変更
- ・新型コロナウイルス感染症に係る措置を追加

- ・地方組織の負担軽減のため民間事業者に業務委託
- ・報告者の利便性向上、複数調査の対象となる報告者への配慮のため、オンライン調査の方法を統一化し、電子メールから eMAFF に変更

- ・地方組織の負担軽減のため、流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票に郵送調査を導入
- ・地方組織の負担

<p>〔調査方法の概要〕 <u>農林水産省本省から報告者に対して調査票を郵送により配布し、報告者が記入した調査票を地方農政局等への郵送又はオンラインにより回収する自計申告の方法により行う。</u> ただし、郵送又はオンラインにより回収できない調査票は、<u>調査員又は地方農政局等の職員が回収する方法により行う。</u></p> <p>(削る。)</p> <p>7 報告を求める期間 (1) 調査の周期 <input type="checkbox"/> 1回限り <input type="checkbox"/> 毎月 <input type="checkbox"/> 四半期 <input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input checked="" type="checkbox"/> 5年 <input type="checkbox"/> 不定期 <input type="checkbox"/> その他 () (1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：平成30年)</p> <p>(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 ア 海面漁業調査、内水面漁業調査 令和5年10月1日から11月30日までの期間に実施</p> <p>イ 流通加工調査 令和5年12月1日から令和6年1月31日までの期間に実施</p> <p>※ 地域によって、調査票の配布日及び提出期限が上記期間内において異なる。</p>	<p><u>告)を希望した場合は、調査員による報告者に対する面接聞き取りを行う。</u></p> <p>② 地方農政局等から報告者に対して、調査票を郵送により配布・回収する自計申告の方法により行う。なお、報告者の協力が得られる場合は、オンライン調査システムにより、調査票を回収する自計申告の方法により行う。ただし、郵送又はオンライン調査システムにより回収できなかった調査票は、地方農政局等の職員が回収する自計申告の方法により行う。</p> <p>エ <u>流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票</u> 調査員が調査票を配布・回収する自計申告の方法により行う。なお、報告者の協力が得られる場合は、オンライン調査システムにより、調査票を回収する自計申告の方法により行う。</p> <p>7 報告を求める期間 (1) 調査の周期 5年(西暦の末尾が「3」と「8」の年に実施)</p> <p>(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 ア 海面漁業調査、内水面漁業調査 調査票の配布：平成30年10月15日 調査票の回収：平成30年11月20日</p> <p>イ 流通加工調査 調査票の配布：平成31年1月10日 調査票の回収：平成31年1月31日</p>	<p>軽減のため、郵送調査の調査票発出元を変更</p> <p>・流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の調査方法を内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票と同一としたことに伴う削除</p> <p>・記載の適正化</p> <p>・記載の適正化 ・時点の更新 ・地方公共団体からの要望や、民間委託化等を踏まえ、調査実施期間を拡大</p>
---	--	---

<p>8 集計事項 (集計事項一覧については、別添2を参照) (1) 海面漁業調査 ア 漁業経営体調査票 (ア) 漁業経営に関する集計 a 経営組織別漁業経営体数 b 経営体階層別漁業経営体数 c その他 (イ) 漁船に関する集計 a 規模別漁船隻数 b その他 (ウ) 個人経営体に関する集計 a 自営漁業の専兼業別個人経営体数 b その他 (エ) 漁業従事者に関する集計 家族・雇用者別漁業従事者数 イ 海面漁業地域調査票 (ア) 資源管理の内容別取組数 (イ) 会合・集会等の回数別漁業地区数 (ウ) 活性化の活動内容別漁業地区数 (エ) その他 (2) 内水面漁業調査 ア 内水面漁業経営体調査票 (ア) 湖沼漁業に関する集計 a 経営体階層別漁業経営体数 b 漁業種類別漁業経営体数 c 漁船隻数 d 世帯数及び世帯員数並びに兼業状況 e その他 (イ) 内水面養殖業に関する集計 a 養殖種類別漁業経営体数 b 養殖種類別世帯数及び世帯員数並びに兼業状況 c 養殖魚種別漁業経営状況</p>	<p>8 集計事項 (詳細は、別添2を参照) (1) 海面漁業調査 ア 漁業経営体調査票 (ア) 漁業経営に関する事項 a 経営組織別漁業経営体数 b 経営体階層別漁業経営体数 c その他 (イ) 漁船に関する事項 a 規模別漁船隻数 b その他 (ウ) 個人経営体に関する事項 a 自営漁業の専兼業別個人経営体数 b その他 (エ) 漁業従事者に関する事項 家族・雇用者別漁業従事者数 イ 海面漁業地域調査票 (ア) 資源管理の内容別取組数 (イ) 会合・集会等の回数別漁業地区数 (ウ) 活性化の活動内容別漁業地区数 (エ) その他 (2) 内水面漁業調査 ア 内水面漁業経営体調査票 (ア) 湖沼漁業に関する事項 a 経営体階層別漁業経営体数 b 漁業種類別漁業経営体数 c 漁船隻数 d 世帯数及び世帯員数並びに兼業状況 e その他 (イ) 内水面養殖業に関する事項 a 養殖種類別漁業経営体数 b 養殖種類別世帯数及び世帯員数並びに兼業状況 c 養殖魚種別漁業経営状況</p>	<p>・記載の適正化 ・集計事項の新旧対照表は、別添2参照 ・記載の適正化</p>
---	--	---

<p>d その他</p> <p>イ 内水面漁業地域調査票 (ア) 漁場環境別漁協数 (イ) 活性化の取組別漁協数 (ウ) その他</p> <p>(3) 流通加工調査 (略)</p> <p>9 調査結果の公表の方法及び期日</p> <p>(1) 公表の方法 <input checked="" type="checkbox"/>e-Stat <input type="checkbox"/>インターネット (e-Stat 以外) <input type="checkbox"/>印刷物 <input checked="" type="checkbox"/>閲覧 (農林水産省大臣官房統計部経営・構造統計課センサス統計室において電磁的記録に出力した表及び紙媒体で出力した表を閲覧に供する。))</p> <p><u>調査結果は、概要及び詳細とも、インターネット (e-Stat 及び農林水産省ホームページ) により公表する。</u> <u>インターネットに掲載しない集計表については、閲覧により公表する。</u></p> <p>(2) 公表の期日 概要については、<u>令和6年8月末まで</u>に行う。 詳細については、<u>令和6年12月末以降</u>、順次公表する。</p> <p>10 使用する統計基準等 <input type="checkbox"/>使用する→<input type="checkbox"/>日本標準産業分類 <input type="checkbox"/>日本標準職業分類 <input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>使用しない</p> <p><u>漁業経営体、漁業協同組合、魚市場、水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所を調査対象としているが、日本標準産業分類に基づく調査対象の選定や集計結果の表章を予定していない。</u></p>	<p>d その他</p> <p>イ 内水面漁業地域調査票 (ア) 漁場環境別漁協数 (イ) 活性化の取組別漁協数 (ウ) その他</p> <p>(3) 流通加工調査 (略)</p> <p>9 調査結果の公表の方法及び期日</p> <p>(1) 公表の方法 概要及び詳細とも、<u>インターネット (農林水産省ホームページ及びe-Stat) 及び印刷物</u>により公表する。</p> <p>(2) 公表の期日 概要については、<u>平成31年8月末まで</u>に行う。 詳細については、<u>平成31年12月末以降</u>、順次公表する。</p> <p>10 使用する統計基準 <u>漁業経営体、漁業協同組合、内水面漁業経営体、内水面組合、魚市場、水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所を調査対象とし、全国、大海区、都道府県、市区町村等の表章区分を行うことから、日本標準産業分類等統計基準は使用しない。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記載の詳細化 ・デジタル化やペーパーレス化を背景とした予算、公表作業の効率化のため、印刷物での公表を取りやめ ・従前から実施していた閲覧による公表を調査計画上明記 ・時点の更新に伴う変更 ・記載の適正化
--	--	--

<p>11 調査票情報の保存期間及び保存責任者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>関係資料名</th> <th>保存期間</th> <th>保存責任者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査票</td> <td>令和6年4月1日 から起算して3年</td> <td>農林水産省大臣官 房統計部長</td> </tr> <tr> <td>調査票の内容を記 録した電磁的記録</td> <td>永年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>12 立入検査等の対象とすることができる事項</p> <p>本調査の事務に従事する職員は、正確な報告を確保する特段の必要があるときは、前記5（1）に掲げる事項について、資料の提出を求め、又は必要な場所への立ち入り、帳簿、書類、その他の物件を検査し、若しくは関係者に質問することができる。</p>	関係資料名	保存期間	保存責任者	調査票	令和6年4月1日 から起算して3年	農林水産省大臣官 房統計部長	調査票の内容を記 録した電磁的記録	永年		<p>11 調査票情報の保存期間及び保存責任者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>保存期間</th> <th>保存責任者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査票</td> <td>3年</td> <td>農林水産省大臣官房 統計部長</td> </tr> <tr> <td>調査票の内容を収録した電 磁的記録媒体</td> <td>永年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>12 立入検査等の対象とすることができる事項</p> <p>本調査の事務に従事する職員は、正確な報告を確保する特段の必要があるときは、前記5（1）に掲げる事項について、資料の提出を求め、又は必要な場所に立ち入り、帳簿、書類、その他の物件を検査し、若しくは関係者に質問することができる。</p>		保存期間	保存責任者	調査票	3年	農林水産省大臣官房 統計部長	調査票の内容を収録した電 磁的記録媒体	永年		<ul style="list-style-type: none"> ・ 起算開始期日の明確化 ・ 記載の適正化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 記載の適正化
関係資料名	保存期間	保存責任者																		
調査票	令和6年4月1日 から起算して3年	農林水産省大臣官 房統計部長																		
調査票の内容を記 録した電磁的記録	永年																			
	保存期間	保存責任者																		
調査票	3年	農林水産省大臣官房 統計部長																		
調査票の内容を収録した電 磁的記録媒体	永年																			

別添1-1 海面漁業調査 漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）

①



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

2023年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）
令和5年11月1日調査

0	1	0	1
---	---	---	---

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指標番号							市区町村名	漁業地区名	漁業集落名
大海区	都府県(准府県)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号			

②

この調査について

- ◆ この調査は、必ず報告する義務があるとても重要な調査です。
- ◆ 全国で漁業にたずさわってお仕事をしている全ての方が対象です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - 令和5年11月1日現在
 - 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間）

③

調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例	記入例
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	良い <input checked="" type="checkbox"/> 悪い <input type="checkbox"/>

①

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

2018年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅰ
（個人経営体用）
平成30年11月1日調査

0	1	0	1
---	---	---	---

様式調査第1号



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

大海区	都府県(准府県)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号

市区町村名 漁業地区名 漁業集落名

○ この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。

○ 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでください。

○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。 ★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。

記入例	::: 9 8 7 6 5 4 0	記入例	0 → <input checked="" type="checkbox"/>
	つなげる すきまをあける		
★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。	記入例	1 1 2 3	悪い例
			0 → <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

○ 調査票の内容については、本年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

③

● 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。
オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

①字句及びレイアウトの修正

記入者に調査の内容、記入方法を分かりやすく伝えるための変更

②字句の追加
記入者に調査の趣旨を分かりやすく伝えるための変更

③字句の修正
記入者にオンラインでの回答を促すための変更

① I 漁業経営について

1 過去1年間（令和4年11月1日～令和5年10月31日）に行った自家漁業の種類を以下の漁業種類からすべて選んでください。

②

網漁業		はえ縄・釣・その他の漁業		海面養殖（種苗養殖含む）	
遠洋底びき網	101	遠洋まぐろはえ縄	119	ぎんざけ養殖	134
以西底びき網	102	はえ縄		④ にじまき養殖	135
沖合底びき網1そうびき	103	近海まぐろはえ縄	120	その他のさけ・ます養殖	136
沖合底びき網2そうびき	104	沿岸まぐろはえ縄	121	ぶり類養殖	137
小型底びき網	105	その他のはえ縄	122	④ まだい養殖	138
船びき網	106	遠洋かつお一本釣	123	ひらめ養殖	139
③ 1そうまき遠洋かつお・まぐろ	107	近海かつお一本釣	124	とらふぐ養殖	140
③ 2そうまき	108	③ 沿岸かつお一本釣	125	④ くらまぐろ養殖	141
中・小型まき網	109	③ 遠洋・近海いか釣	126	④ その他の魚類養殖	142
さけ・ます流し網	111	沿岸いか釣	127	ほたてがい養殖	143
かじき等流し網	112	ひき縄釣	128	かき類養殖	144
その他の刺網	113	その他の釣	129	その他の貝類養殖	145
さんま棒受網	114	小型捕鯨	130	くらまえば養殖	146
大型定置網	115	潜水器漁業	131	ほや類養殖	147
さけ定置網	116	採貝・採藻	132	その他の水産動物類養殖	148
小型定置網	117	その他の漁業	133	④ こんぶ類養殖	149
その他の網漁業	118			わかめ類養殖	150
				のり類養殖	151
				その他の海藻類養殖	152
				真珠養殖	153
				真珠母貝養殖	154

① IV 漁業経営について

1 営んだ漁業種類
（1）過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類について記入してください。

②

漁業種類	全国漁業種類番号	す営んだものにマーク
《 網 漁 業 》		
遠洋底びき網	101	0
以西底びき網	102	0
沖合底びき網1そうびき	103	0
沖合底びき網2そうびき	104	0
小型底びき網	105	0
船びき網	106	0
③ 1そうまき遠洋かつお・まぐろ	107	0
③ 1そうまき近海かつお・まぐろ	108	0
③ 1そうまき	109	0
③ 2そうまき	110	0
中・小型まき網	111	0
さけ・ます流し網	112	0
かじき等流し網	113	0
その他の刺網	114	0
さんま棒受網	115	0
大型定置網	116	0
さけ定置網	117	0
小型定置網	118	0
その他の網漁業	119	0
《 はえ縄・釣・その他の漁業 》		
遠洋まぐろはえ縄	120	0
近海まぐろはえ縄	121	0
沿岸まぐろはえ縄	122	0
その他のはえ縄	123	0
遠洋かつお一本釣	124	0
近海かつお一本釣	125	0
③ 沿岸かつお一本釣	126	0
③ 遠洋・近海いか釣	127	0
沿岸いか釣	129	0
ひき縄釣	130	0
その他の釣	131	0
小型捕鯨	132	0
潜水器漁業	133	0
採貝・採藻	134	0
その他の漁業	135	0
《 海 面 養 殖 》		
ぎんざけ養殖	136	0
ぶり類養殖	137	0
魚 まだい養殖	138	0
類 ひらめ養殖	139	0
養 とらふぐ養殖	140	0
④ くらまぐろ養殖	141	0
④ その他の魚類養殖	142	0
ほたてがい養殖	143	0
かき類養殖	144	0
その他の貝類養殖	145	0
くらまえば養殖	146	0
ほや類養殖	147	0
その他の水産動物類養殖	148	0
④ こんぶ類養殖	149	0
わかめ類養殖	150	0
のり類養殖	151	0
その他の海藻類養殖	152	0
真珠養殖	153	0
真珠母貝養殖	154	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

③統合
記入者の負担軽減及び統計調査間の整合を図るため海面漁業生産統計調査の漁業種類に合わせて2018年漁業センサス結果において対象が少なかった漁業種類を統合

④細分化
養殖業成長産業化総合戦略（令和2年7月策定）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための細分化

① 2 上の設問「1」で選んだ漁業種類のうち、販売金額の多かった上位3種類の漁業種類の1から始まる3桁の番号を記入してください。

②

1位	2位	3位
161	162	163
1	1	1

① (2) 過去1年間に自家漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多かった順に3つを(1)の全国漁業種類番号101～154から選んで記入してください。

②

1位	2位	3位
161	162	163
1	1	1

年間販売金額が多かった全国漁業種類番号

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 3 過去1年間に漁獲・収獲した水産物で、販売金額の多かった上位3種類の魚種を以下の魚種番号から選んで記入してください。

②

1位	2位	3位
171	172	173

魚種番号「販売金額が多かった魚種」

魚類	甲殻類・貝類	その他
01 くらまぐろ	22 いせえび	30 いか類
02 かつお・まぐろ類(くらまぐろを除く)	23 その他のえび類	31 たこ類
03 かじき類	24 ずわいがに・べにずわいがに	32 うに類
04 さけ・ます類	25 その他のかに類	33 なまこ類
05 いわし類	26 あわび類・さざえ	34 こんぶ類
06 あじ類	27 あさり類	35 その他の海藻類
07 さば類	28 ほたてがい	36 その他
08 さんま	29 その他の貝類	
09 ぶり類		
10 ひらめ・かれい類		
11 すけとうだら		
12 その他のたら類		
13 ほっけ		
14 あなご類		
15 たちうお		
16 たい類		
17 いさぎ		
18 さわら類		
19 いかなぎ		
20 ふぐ類		
21 その他の魚類		

① (3) 過去1年間の漁獲物・収獲物について、魚種別の販売金額の多かった順に3つを下表の魚種番号01～36から選んで記入してください。

②

1位	2位	3位
171	172	173

年間販売金額が多かった魚種番号

表 魚種番号

名	称	番号	名	称	番号	名	称	番号	名	称	番号
くらまぐろ	01	ひらめ・かれい類	10	いかなご	19	ほたてがい	28				
かつお・まぐろ類(くらまぐろを除く)	02	すけとうだら	11	ふぐ類	20	その他の貝類	29				
かじき類	03	その他のたら類	12	その他の魚類	21	いか類	30				
さけ・ます類	04	ほっけ	13	いせえび	22	たこ類	31				
いわし類	05	あなご類	14	その他のえび類	23	うに類	32				
あじ類	06	たちうお	15	すけとうだら	24	なまこ類	33				
さば類	07	たい類	16	その他のかに類	25	こんぶ類	34				
さんま	08	いさぎ	17	あわび類・さざえ	26	その他の海藻類	35				
ぶり類	09	さわら類	18	あさり類	27	その他	36				

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 4 過去1年間に行った自家漁業の種類を以下に印字された地方選定漁業種類からすべて選んでください。
 なお、何も印字されていない場合は次の設問に進んでください。

②

漁業種類名		漁業種類名		漁業種類名	
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>

① 2 地方選定漁業種類について
 過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、そのすべての漁業種類について記入してください。

②

地方選定漁業種類	種類名	番号	ア	イ	ウ	エ	オ
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
 ②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 5 過去1年間に漁獲・収獲した水産物とそのうちの海面養殖の販売金額(消費税込み)でそれぞれ当てはまるものを一つ選んでください。また、「10億円以上」の場合は金額も記入してください。なお、養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の「販売金額なし」を選んでください。

②

販売金額	販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
571	<input checked="" type="checkbox"/>													
うち、海面養殖	572	<input checked="" type="checkbox"/>												

千億 百億 十億 億

573 億円
574 億円

億円未満は四捨五入してください。

① 4 過去1年間の漁獲物・収獲物の販売金額(消費税を含む。)について、当てはまるものに一つに記入してください。

②

販売金額	販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
571	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち、海面養殖	572	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

千億 百億 十億 (億円)

「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
 ②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 6 過去1年間に漁獲・収穫した水産物を輸出している場合は当てはまるものをすべて選んでください。
 また、輸出した水産物の販売金額または数量を把握している場合は、5に記入したすべての水産物の販売金額に占める輸出金額の割合を記入してください。
 なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

①

		百十ー	
輸出している	販売金額を把握している	575	✓
	販売金額は把握していないが数量を把握している	576	✓
	販売金額と数量のどちらも把握していない	577	✓
輸出していない		578	✓

		百十ー	
販売金額に占める輸出金額の割合	579		%
販売金額に占める輸出金額の割合(※数量換算)	580		%

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

(新設)

①追加
 農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略(令和3年12月農林水産業・地域の活力創造本部改訂)の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加

① 7 過去1年間の漁獲・収穫した水産物の出荷先で当てはまるものをすべて選んでください。
 また、そのうち出荷額が最も多かった出荷先を一つ選んでください。

②

	① 漁業協同組合の市場または荷さばき所	② 漁業協同組合以外の卸売市場	③ 流通業者・加工業者	④ 小売業者・生協	⑤ 外食産業	⑥ 自営の直売所	⑦ その他の直売所	⑧ その他の方法	⑨ その他の出荷先
すべての出荷先	581	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
出荷額が最も多かった出荷先	582	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

① 5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に記入してください。
 また、出荷先の最も多かった出荷先一つに記入してください。

②

出 荷 先 (該当すべてにマーク)	581	漁業協同組合 以外の卸売市場 または荷さばき所	漁業協同組合	流通業者・加工業者	小売業者・生協	外食産業	消費者に直接 販売	消費者に直接 販売	消費者に直接 販売	その他
		水産物直売所	自営の 水産物直売所	その他の 水産物直売所	他の方法	その他				
出荷先の最も多かった出荷先 (一つにマーク)	582	0	0	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
 ②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 8 過去1年間に行った漁業以外の事業について、当てはまるものをすべて選んでください。また、漁家民宿を行っていた場合は、過去1年間の実宿泊者数を記入してください。

②

① 水産物の加工	② 漁家民宿	③ 漁家レストラン	④ 遊漁船業	⑤ 農業	⑥ 小売	⑦ その他	⑧ 行っていない
591	<input checked="" type="checkbox"/>						

実宿泊者数				
万	千	百	十	一
5	9	2		
592 人				

① V 漁業以外の事業について
過去1年間に行った漁業以外の事業について、当てはまるものをすべてに記入してください。また、漁家民宿の過去1年間の延べ宿泊者数を記入してください。

②

行っていない	水産物の加工	漁家民宿	漁家レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他
591	0	0	0	0	0	0	0

漁家民宿の延べ宿泊者数				
万	千	百	十	(人)
5	9	2		
592				

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 9 過去1年間の世帯の収入は、自家漁業とそれ以外の仕事ではどちらが多かったですか。当てはまるものを一つ選んでください。

②

自家漁業の収入のみだった		<input checked="" type="checkbox"/>
自家漁業の収入の方が多かった	711	<input checked="" type="checkbox"/>
自家漁業以外の仕事の収入の方が多かった		<input checked="" type="checkbox"/>

① 2 世帯としての収入
世帯としての収入は、自家漁業と自家漁業以外の仕事でどちらが多かったですか。当てはまるものに記入してください。

②

自家漁業の収入のみ		0
自家漁業以外の収入があった	自家漁業の収入が多かった	711
	自家漁業以外の収入が多かった (不動産による収入を含み、年金は含みません。)	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

<p>① 10 11月1日現在で漁業共済、積立ぷらすに加入していますか。 <u>当てはまるものをすべて選んでください。</u> <u>なお、どちらも加入していない場合は、「どちらも加入していない」のみを選んでください。</u></p> <p>①</p> <table border="1" data-bbox="145 368 947 699"> <tr> <td>漁業共済に加入している</td> <td>761</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>積立ぷらすに加入している</td> <td>762</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>どちらも加入していない</td> <td>763</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	漁業共済に加入している	761	<input checked="" type="checkbox"/>	積立ぷらすに加入している	762	<input checked="" type="checkbox"/>	どちらも加入していない	763	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>(新設)</p>	<p>①追加 水産基本計画(令和4年3月25日閣議決定)において求められている漁業共済制度の「持続的かつ安定的な運営の確保」に係る進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加</p>												
漁業共済に加入している	761	<input checked="" type="checkbox"/>																					
積立ぷらすに加入している	762	<input checked="" type="checkbox"/>																					
どちらも加入していない	763	<input checked="" type="checkbox"/>																					
<p>① 11 11月1日現在で取得している水産エコラベル認証について、 <u>当てはまるものをすべて選んでください。</u> <u>なお、いずれの認証も取得していない場合は、「いずれの認証も取得していない」のみを選んでください。</u></p> <p>①</p> <table border="1" data-bbox="262 932 831 1422"> <tr> <td>MEL(日本; 漁業・養殖)</td> <td>771</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>MSC(英国; 漁業)</td> <td>772</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>ASC(オランダ; 養殖)</td> <td>773</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>BAP(アメリカ; 養殖)</td> <td>774</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>Alaska RFM(アメリカ; 漁業)</td> <td>775</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>GLOBAL G.A.P.(ドイツ; 養殖)</td> <td>776</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>いずれの認証も取得していない</td> <td>777</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	MEL(日本; 漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>	MSC(英国; 漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>	ASC(オランダ; 養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>	BAP(アメリカ; 養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>	Alaska RFM(アメリカ; 漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>	GLOBAL G.A.P.(ドイツ; 養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>	いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>(新設)</p>	<p>①追加 水産基本計画(令和4年3月25日閣議決定)において、持続可能な水産業の取組の一つとして水産エコラベルの活用を推進することとされており、施策検討に活用するとともに、次期水産基本計画(2027年)において漁業センサスの結果から得られた水産エコラベルの普及状況をKPIとするための追加</p>
MEL(日本; 漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>																					
MSC(英国; 漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>																					
ASC(オランダ; 養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>																					
BAP(アメリカ; 養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>																					
Alaska RFM(アメリカ; 漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>																					
GLOBAL G.A.P.(ドイツ; 養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>																					
いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>																					

①

II 世帯について

1 過去1年間に漁業を行った満15歳以上の世帯員(11月1日現在)をすべて記入してください。なお、漁業を行っていない世帯員や14歳以下の世帯員の記入は不要です。

②

① 経営主との続柄 ★1参照	② 性別		③ 生年月			④ 経営方針の決定に関与した	⑤ 自家漁業の従事日数	過去1年間にした仕事について			右ページへ続く	
								⑥ うち、海上作業日数				自家漁業の 海上作業日数が多かった 漁業種類 ★2参照
	元号		年	月	7位			8位	9位			
	男	女								大正		昭和
731	0	1	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1
732			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1
733			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1
734			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1
735			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1
736			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1

①

4 漁業を行った人

満15歳以上の世帯員(平成15年10月31日までに生まれた人)のうち、過去1年間(平成29年11月1日～平成30年10月31日)に漁業を行った人をもれなく記入してください。

②

経営主との続柄	性別		出生の年月				自家漁業の従事日数 (自家漁業の陸上作業を含みます)					
	男	女	該当する元号と出生の年月を記入				うち、自家漁業の海上作業日数					
	①	②	③	④	⑤	日数を記入(日)						
続柄番号を記入	いずれかにマーク	大正	昭和	平成	年	月						
731	0	1	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:
732	:	:	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:
733	:	:	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:
734	:	:	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:
735	:	:	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:
736	:	:	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:
737	:	:	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:
738	:	:	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

過去1年間にした仕事について									
⑩ 10月下旬に自家漁業の海上作業	⑪ 自家漁業の陸上作業	⑫ 過去1年以内に漁業を始めた	⑬ うち、今年の3月に卒業した	⑭ 自家漁業以外の自営業をした	⑮ 共同経営の漁業の仕事をした	⑯ 雇われて漁業の仕事をした	⑰ 雇われて漁業以外の仕事をした	⑱ 日数が最も多かった仕事	⑲ 日数が最も多かった仕事
該当するもの全て							いずれか		
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

左ページからの続き

①

過去1年間にした仕事																																									
1位			2位			3位			⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱																							
⑥						⑦			⑧			⑨			⑩			⑪			⑫			⑬			⑭			⑮			⑯			⑰			⑱		
全国漁業種類番号を記入									該当するすべてにマーク										下の当てはまる番号を記入		いずれかにマーク		該当にマーク																		
1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	/																			
1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0																			
1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0																			
1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0																			
1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0																			
1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0																			
1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0																			
1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0																			

①字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

2 11月1日現在の住居および生計をともにする世帯員の人数を記入してください。

②

	男	女
①すべての世帯員	701	702
②うち、満14歳以下の世帯員		

①

I 世帯について

1 世帯員すべての人数 11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。

②

	男	女	すべての世帯員		うち、満14歳以下の世帯員	
男	701	:	:	:	:	:
女	702	:	:	:	:	:

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 11月1日現在ですでに漁業に従事している自家漁業の後継者はいますか。当てはまるものを一つ選んでください。

②

後継者はいる	721	<input type="checkbox"/>
後継者はいない		<input checked="" type="checkbox"/>

①
3 自家漁業の後継者の有無
当てはまるものに記入してください。

②

	いる	いない
721	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
Ⅲ 自家漁業に雇った人について
1 海上作業に雇った人数
(1) 11月1日現在で海上作業に雇っている人数をそれぞれ記入してください。

なお、世帯員の方は含めません。
また、雇った人がいない場合は、「海上作業に雇った人はいない」のみを選んでください。

②

	211				
	千	百	十	一	
①日本人					人
②うち、過去1年以内に漁業を始めた人					人
③外国人					人
海上作業に雇った人はいない	201				<input checked="" type="checkbox"/>

①
Ⅱ 自家漁業に雇った人
1 海上作業に雇った人数
(1) 11月1日現在の海上作業に雇った人の有無を記入してください。雇った人がいる場合は、項目ごとにその人数を記入してください。

②

海上作業に雇った人がいない	201	0
海上作業に雇った人がいる		0

↓

日本人	うち、過去1年以内に漁業を始めた人	外国人
①	②	③
千 百 十 (人)	千 百 十 (人)	千 百 十 (人)
211	：	：

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① (2) 海上作業に雇っている日本人のうち、過去1年間に30日以上
 上の海上作業を行った人数を男女別・年齢別に記入してくだ
 さい。

②

	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 歳 以上	合計
	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	221
男														
女														

① (2) (1) の日本人のうち、過去1年間に30日以上海上作業を行
 った人数を年齢別に記入してください。

②

	計	男	女
計	221	・	・
15～19歳	222	・	・
20～24歳	223	・	・
25～29歳	224	・	・
30～34歳	225	・	・
35～39歳	226	・	・
40～44歳	227	・	・
45～49歳	228	・	・
50～54歳	229	・	・
55～59歳	230	・	・
60～64歳	231	・	・
65～69歳	232	・	・
70～74歳	233	・	・
75歳以上	234	・	・

①字句の修正
 記入者に設問の
 主旨を分かりやす
 く伝えるための変
 更

②字句及びレイア
 ウトの修正
 記入者に項目の
 内容を分かりやす
 く伝えるための変
 更

- ①
2 陸上作業に雇った人数
過去1年間の漁業の陸上作業において、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。
なお、世帯員の方は含めません。

②

		千	百	十	一	
男	242					人
女	243					人
合計	241					人

- ①
2 陸上作業に雇った人数
過去1年間の漁業の陸上作業について、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

②

		千	百	十	(人)
計	241	:	:	:	:
男	242	:	:	:	:
女	243	:	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ①
IV 漁船について
1 過去1年間の漁業に使用した漁船の種類について、当てはまるものをすべて選んでください。また、11月1日現在で持っている漁船の隻数を記入してください。

②

		11/1現在で持っている隻数			
		百	十	一	
無動力漁船を使用した	302	✓			隻
船外機付漁船を使用した	303	✓			隻
動力漁船を使用した	304	✓			
漁船を使用していない	301	✓			

- ①
III 漁船
1 過去1年間に漁業に使用した漁船について、当てはまるものすべてを記入してください。(借りた漁船を含みます。)
また、漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在で持っている隻数(借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)を記入してください。

②

漁船を使用していない	301	0				
漁船を使用した		0				

→ 使用していない場合は6ページへ進んでください。

		11月1日現在で持っている漁船(隻)			
		百	十	一	
無動力漁船	302	0			
船外機付漁船	303	0			
動力漁船	304	0			

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 2 過去1年間に使用した動力漁船の総トン数をすべて記入し、11月1日現在で持っているか・いないかを選んでください。また、11月1日現在で持っている漁船は、漁船ごとに過去1年間の出漁日数、出漁日数の多かった漁業種類、販売金額が多かった漁業種類を記入してください。

②

①総トン数	②11/1現在で持っている		11/1現在で持っている」を選択した場合に記入してください											
	千	百	十	ト	小	数	③過去1年出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類			
								④1位	⑤2位	⑥3位	⑦1位	⑧2位	⑨3位	
401							1	1	1	1	1	1	1	1
402							1	1	1	1	1	1	1	1
403							1	1	1	1	1	1	1	1
404							1	1	1	1	1	1	1	1
405							1	1	1	1	1	1	1	1

記入番号「出漁日数が多かった漁業種類」「販売金額が多かった漁業種類」

101 遠洋底びき網	119 遠洋まぐろはえ縄	134 ぎんざけ養殖
102 以西底びき網	120 近海まぐろはえ縄	135 にじます養殖
103 沖合底びき網1 そうびき	121 沿岸まぐろはえ縄	136 その他のさけ・ます養殖
104 沖合底びき網2 そうびき	122 その他のはえ縄	137 ぶり類養殖
105 小型底びき網	123 遠洋かつお一本釣	138 まだい養殖
106 船びき網	124 近海かつお一本釣	139 ひらめ養殖
107 1 そうまき遠洋(かつお・まぐろ)	125 沿岸かつお一本釣	140 とらふぐ養殖
108 1 そうまきその他	126 遠洋・近海いか釣	141 くらまぐろ養殖
109 2 そうまき	127 沿岸いか釣	142 その他の魚類養殖
110 中・小型まき網	128 ひき縄釣	143 ほとてかい養殖
111 さけ・ます流し網	129 その他の釣	144 かき類養殖
112 かじき等流し網	130 小型捕鯨	145 その他の貝類養殖
113 その他の刺網	131 潜水器漁業	146 くるまえび養殖
114 さんま棒受網	132 採貝・採藻	147 ほや類養殖
115 大型定置網	133 その他の漁業	148 その他の水産動物類養殖
116 さけ定置網		149 こんぶ類養殖
117 小型定置網		150 わかめ類養殖
118 その他の網漁業		151 のり類養殖
		152 その他の海藻類養殖
		153 真珠養殖
		154 真珠母貝養殖

- ① 2 動力漁船【動力漁船についてのみ1隻ごとに記入してください。】

②

過去1年間に使用した漁船 (借りた漁船を含みます。)				11月1日現在で持っている漁船 (借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)					
総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り下してください。)	11月1日現在 持っている いない	過去1年間の 出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類			
			1位	2位	3位	1位	2位	3位	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
千	百	十	ト	小	数	全国漁業種類番号を記入			
401	0	0	1	1	1	1	1	1	
402	0	0	1	1	1	1	1	1	
403	0	0	1	1	1	1	1	1	
404	0	0	1	1	1	1	1	1	
405	0	0	1	1	1	1	1	1	
406	0	0	1	1	1	1	1	1	
407	0	0	1	1	1	1	1	1	
408	0	0	1	1	1	1	1	1	
409	0	0	1	1	1	1	1	1	
410	0	0	1	1	1	1	1	1	

- ①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
- ②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① V 海面養殖業について

11月1日現在の状況について記入してください。

なお、陸上に設置した水槽で海水を使用して養殖する場合も海面養殖に含みます。

1 魚類養殖について、養殖施設の水面面積と養殖に使用している面積を記入してください。

②

	養殖施設の水面面積	② うち、養殖に使用している面積	
		①	②
	百万 十万 万 千 百 十 (㎡)	百万 十万 万 千 百 十 (㎡)	百万 十万 万 千 百 十 (㎡)
魚類養殖の合計	511		
うち、陸上に設置した水槽で海水を使用している魚類について記入	ぶり類	512	
	まだい	513	
	ひらめ	514	
	うち、陸上水槽	515	
	とらふぐ	516	
	うち、陸上水槽	517	
	くろまぐろ	518	

① 3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

②

(1) 魚類養殖
養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

	借りている施設の面積も含めます。	養殖場の施設面積	
		①	②
	百万 十万 万 千 百 十 (㎡)	百万 十万 万 千 百 十 (㎡)	百万 十万 万 千 百 十 (㎡)
魚類養殖の合計	511		
うち、ぶり類	512		
うち、まだい	513		
うち、ひらめ	514		
うち、陸上水槽	515		
うち、とらふぐ	516		
うち、陸上水槽	517		
うち、くろまぐろ	518		

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 2 ほたてがい養殖、かき類養殖について、養殖の方法別に以下の内容を記入してください。

②

	台数	ほたてがい養殖				台	かき類養殖				台		
		万	千	百	十		万	千	百	十			
いかだ垂下式 簡易垂下式	1台の平均面積	521				531				532			
	幹縄の長さ	522				533				534			
はえ縄式	養殖場の面積	523											
地まき式 そだひび式													

②

(2) ほたてがい養殖
当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

台数 521

平均面積 522

イ はえ縄
幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

523

(3) かき類養殖
当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

台数 531

平均面積 532

イ はえ縄
幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

533

ウ 地まき式、そだひび式
養殖している養殖場の面積を記入してください。

534

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 3 わかめ類養殖については幹縄の長さを、のり類養殖については施設の面積を記入してください。

②

わかめ類養殖 (幹縄の長さ)							のり類養殖 (施設面積)						
百万	十万	万	千	百	十	一	百万	十万	万	千	百	十	一
5	4	1					5	5	1				
m							㎡						

②

(5) のり類養殖
施設の面積を平方メートル単位で記入してください。
(養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

5	5	1				
---	---	---	--	--	--	--

(4) わかめ類養殖
幹縄 (海面に水平に張って種糸を支える縄 (ロープ)) の長さを記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (m)

5	4	1				
---	---	---	--	--	--	--

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 4 真珠養殖、真珠母貝養殖について、かご100吊りを1台に換算したいかだ台数を記入してください。

②

		百万	十万	万	千	百	十	一	
真珠養殖	561								台
真珠母貝養殖	562								台

②

(6) 真珠養殖
いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (台)

5	6	1				
---	---	---	--	--	--	--

(7) 真珠母貝養殖
いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (台)

5	6	2				
---	---	---	--	--	--	--

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

別添1-2 海面漁業調査 漁業経営体調査票Ⅱ (団体経営体用)

①

2023年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)
令和5年11月1日調査

0 2 0 1

秘
農林水産省
統計法に基づく基礎統計
漁業構造統計

基本指標番号							市区町村名	漁業地区名	漁業集落名
大海区	都府県(支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号			

調査員がチェックをつけたページに回答してください。

「会社」の方・・・2～14ページ
 「共同経営」の方・・・2～11ページ
 「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」の方・・・2～11ページ

② この調査について

◆ この調査は、必ず報告する義務があるとても重要な調査です。
 ◆ 全国で漁業にたずさわるお仕事をしている全ての方が対象です。
 ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

◆ 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)の記入の仕方」をよく読んでください。
 ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 > 令和5年11月1日現在
 > 過去1年間(令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間)

③ 調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。
 詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

◆ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
 ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。
 ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
 ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を入れてください。

記入例 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	記入例 良い <input checked="" type="checkbox"/> 悪い <input type="checkbox"/>
----------------------------	---

①

2018年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅱ
(団体経営体用)
平成30年11月1日調査

0 2 0 1
様式調査第2号

秘
農林水産省
統計法に基づく基礎統計
漁業構造統計

基本指標番号							市区町村名	漁業地区名	漁業集落名
大海区	都府県(支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号			

○ この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
 ○ 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)の記入の仕方」をよく読んでください。
 ○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。

記入例

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

 → 9 8 7 6 5 4 0

つなげる すきまをあける

記入例

--	--	--

 → 11 2 3

悪い例

--	--	--

 →

○ 調査票の内容については、本年(平成30年)の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

③ 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。
 オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

調査員がチェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。

「会社」の方・・・2～11ページ
 「共同経営」の方・・・2～9ページ
 「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」の方・・・3～9ページ

①字句及びレイアウトの修正

記入者に調査の内容、記入方法等を分かりやすく伝えるための変更

②字句の追加
 記入者に調査の趣旨を分かりやすく伝えるための変更

③字句の修正
 記入者にオンラインでの回答を促すための変更

29

①

I 漁業経営について

1 過去1年間（令和4年11月1日～令和5年10月31日）に行
った漁業の種類を以下の漁業種類からすべて選んでください。

②

網漁業			はえ縄・釣・その他の漁業			海面養殖（種苗養殖含む）				
底びき網	遠洋底びき網	101	はえ縄	遠洋まぐろはえ縄	119	魚類養殖	ぎんざけ養殖	134		
	以西底びき網	102		近海まぐろはえ縄	120		④ にじます養殖	135		
	沖合底びき網1 そうびき	103		沿岸まぐろはえ縄	121		④ その他のさけ・ます養殖	136		
	沖合底びき網2 そうびき	104	その他のはえ縄	122	ぶり類養殖		137			
	小型底びき網	105	遠洋かつお一本釣	123	またい養殖		138			
船びき網	1 そうまき遠洋 つお・まぐろ	107	近海かつお一本釣	124	ひらめ養殖		139	貝類養殖	とらふぐ養殖	140
	③ 1 そうまきその他	108	③ 遠洋・近海いか釣	126	④ くるまぐる養殖		141		くまぐる養殖	141
刺網	2 そうまき	109	沿岸いか釣	127	④ その他の魚類養殖		142	ほたてかい養殖	143	
	中・小型まき網	110	ひき縄釣	128	かき類養殖		144	かき類養殖	144	
さけ・ます流し網	さけ・ます流し網	111	その他の釣	129	その他の貝類養殖		145	くるまえび養殖	146	
	かじき等流し網	112	小型捕鯨	130	ほや類養殖	147	ほや類養殖	147		
さんま棒受網	さんま棒受網	114	潜水器漁業	131	その他の水産動物類養殖	148	その他の水産動物類養殖	148		
	大型定置網	115	採貝・採藻	132	こん心類養殖	149	こん心類養殖	149		
さけ定置網	さけ定置網	116	③ 遠洋・近海いか釣	126	わかめ類養殖	150	わかめ類養殖	150		
	小型定置網	117	ひき縄釣	128	のり類養殖	151	のり類養殖	151		
その他の網漁業	その他の網漁業	118	その他の漁業	133	④ くるまぐる養殖	141	④ その他の魚類養殖	142		
					真珠養殖	153	ほたてがい養殖	143		
					真珠母貝養殖	154	かき類養殖	144		

①

III 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に行った、すべての漁業種類について記入して
ください。

②

《 網 漁 業 》			《 はえ縄・釣・ その他の漁業 》			《 海 面 養 殖 》 《（種苗養殖含む）》					
全国漁業種類番号			全国漁業種類番号			全国漁業種類番号					
底 び き 網	遠洋底びき網	101	0	は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	120	0	魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	136	0
	以西底びき網	102	0		近海まぐろはえ縄	121	0		ぶり類養殖	137	0
	沖合底びき網1 そうびき	103	0		沿岸まぐろはえ縄	122	0		またい養殖	138	0
	沖合底びき網2 そうびき	104	0	その他のはえ縄	123	0	ひらめ養殖		139	0	
	小型底びき網	105	0	遠洋かつお一本釣	124	0	とらふぐ養殖		140	0	
船 び き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	0	近海かつお一本釣	125	0	④ くるまぐる養殖		141	0	
	③ 1 そうまきその他	108	0	③ 遠洋いか釣	127	0	④ その他の魚類養殖		142	0	
可 動 式 底 び き 網	1 そうまき近海 かつお・まぐろ	108	0	③ 近海いか釣	128	0	ほたてがい養殖		143	0	
	1 そうまき その 他	109	0	沿岸いか釣	129	0	かき類養殖		144	0	
刺 網	2 そうまき	110	0	ひき縄釣	130	0	その他の貝類養殖		145	0	
	中・小型まき網	111	0	その他の釣	131	0	くるまえび養殖	146	0		
さ け ・ ま す 流 し 網	さけ・ます流し網	112	0	小型捕鯨	132	0	ほや類養殖	147	0		
	かじき等流し網	113	0	潜水器漁業	133	0	その他の水産動物類養殖	148	0		
さ ん ま 棒 受 網	さんま棒受網	115	0	採貝・採藻	134	0	こんぶ類養殖	149	0		
	大型定置網	116	0	③ 遠洋・近海いか釣	126	0	わかめ類養殖	150	0		
さ け 定 置 網	さけ定置網	117	0	ひき縄釣	130	0	のり類養殖	151	0		
	小型定置網	118	0	その他の漁業	135	0	④ くるまぐる養殖	141	0		
そ の 他 の 網 漁 業	その他の網漁業	119	0				④ その他の魚類養殖	142	0		
							ほたてがい養殖	143	0		

①字句の修正

記入者に設問の
主旨を分かりやす
く伝えるための変
更

②字句及びレイア
ウトの修正

記入者に項目の
内容を分かりやす
く伝えるための変
更

③統合

記入者の負担軽
減及び統計調査間
の整合を図るため
海面漁業生産統計
調査の漁業種類に
合わせて2018年漁
業センサス結果に
おいて対象が少な
かった漁業種類を
統合

④細分化

養殖業成長産業
化総合戦略(令和2
年7月策定)の進捗
・評価等の指標と
して利用するとと
もに、今後の施策検
討に活用するため
の細分化

- ① 2 上の設問「1」で選んだ漁業種類のうち、販売金額の多かった上位3種類の漁業種類の1から始まる3桁の番号を記入してください。

②

1位	2位	3位
161	162	163
1	1	1

- ① (2) 過去1年間に行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多かった順に3つを(1)の全国漁業種類番号101~154から選んで記入してください。

②

	1位	2位	3位
	161	162	163
年間販売金額が多かった 全国漁業種類番号	1	1	1

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 3 過去1年間に漁獲・収獲した水産物で、販売金額の多かった上位3種類の魚種を以下の魚種番号から選んで記入してください。

②

1位	2位	3位
171	172	173

魚種番号「販売金額が多かった魚種」		
魚類	甲殻類・貝類	その他
01 くらまぐろ	22 いせえび	30 いか類
02 かつお・まぐろ類(くらまぐろを除く)	23 その他のえび類	31 たこ類
03 かじき類	24 ずわいがに・べにずわいがに	32 うに類
04 さけ・ます類	25 その他のかに類	33 なまこ類
05 いわし類	26 あわび類・さざえ	34 こんぶ類
06 あじ類	27 あさり類	35 その他の海藻類
07 さば類	28 ほたてがし	36 その他
08 さんま	29 その他の貝類	
09 ぶり類		
10 ひらめ・かれい類		
11 すけとうだら		
12 その他たら類		
13 ほっけ		
14 あなご類		
15 たちうお		
16 たい類		
17 いささき		
18 さわら類		
19 いかなぎ		
20 ふく類		
21 その他の魚類		

- ① (3) 過去1年間の漁獲物・収獲物について、魚種別の販売金額の多かった順に3つを下表の魚種番号01~36から選んで記入してください。

②

	1位	2位	3位
	171	172	173
年間販売金額が多かった 魚種番号			

表 魚種番号

名	称	番号	名	称	番号	名	称	番号	名	称	番号
くらまぐろ	01	ひらめ・かれい類	10	いかなご	19	ほたてがし	28				
かつお・まぐろ類(くらまぐろを除く)	02	すけとうだら	11	ふぐ類	20	その他の貝類	29				
かじき類	03	その他たら類	12	その他の魚類	21	いか類	30				
さけ・ます類	04	ほっけ	13	いせえび	22	たこ類	31				
いわし類	05	あなご類	14	その他のえび類	23	うに類	32				
あじ類	06	たちうお	15	ずわいがに・べにずわいがに	24	なまこ類	33				
さば類	07	たい類	16	その他のかに類	25	こんぶ類	34				
さんま	08	いささき	17	あわび類・さざえ	26	その他の海藻類	35				
ぶり類	09	さわら類	18	あさり類	27	その他	36				

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 4 過去1年間に行った漁業の種類を以下に印字された地方選定漁業種類からすべて選んでください。
なお、何も印字されていない場合は次の設問に進んでください。

②

漁業種類名			漁業種類名			漁業種類名		
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓

- ① 2 地方選定漁業種類について
過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、そのすべての漁業種類について記入してください。

②

地方選定漁業種類			地方選定漁業種類			地方選定漁業種類		
種類名	番号	マ該当に	種類名	番号	マ該当に	種類名	番号	マ該当に
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 5 過去1年間に漁獲・収穫した水産物とそのうちの海面養殖の販売金額(消費税込み)でそれぞれ当てはまるものを一つ選んでください。また、「10億円以上」の場合は金額も記入してください。なお、養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の「販売金額なし」を選んでください。

②

販売金額	販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
		販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満
571	<input checked="" type="checkbox"/>													
うち、海面養殖	572	<input checked="" type="checkbox"/>												

千億 百億 十億 億

億円未満は四捨五入してください。

573 億円

574 億円

① 4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額(消費税を含む。)について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

販売金額	販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
		販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満
571	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>												
うち、海面養殖	572	<input type="checkbox"/>												

千億 百億 十億 (億円)

「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。

573 億円

574 億円

養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の販売金額なしを記入してください。

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 6 過去1年間に漁獲・収獲した水産物を輸出している場合は当
てはまるものをすべて選んでください。
また、輸出した水産物の販売金額または数量を把握している
場合は、5に記入したすべての水産物の販売金額に占める輸出
金額の割合を記入してください。
なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選ん
でください。

(新設)

- ①追加
農林水産物・食品
の輸出拡大実行戦
略（令和3年12月
農林水産業・地域の
活力創造本部改訂）
の進捗・評価等の指
標として利用する
とともに、今後の施
策検討に活用する
ための追加

①

		百 十 一	
輸出している	販売金額を把握している	575	✓
	販売金額は把握していないが数量を把握している	576	✓
	販売金額と数量のどちらも把握していない	577	✓
輸出していない		578	✓

		百 十 一	
販売金額に占める輸出金額の割合	579		%
販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	580		%

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

① 7 過去1年間の漁獲・収穫した水産物の出荷先で当てはまるものをすべて選んでください。

また、そのうち出荷額が最も多かった出荷先を一つ選んでください。

②

	① 漁業協同組合の市場または荷さばき所	② 漁業協同組合以外の卸売市場	③ 流通業者・加工業者	④ 小売業者・生協	⑤ 外食産業	消費者に直接販売			⑨ その他の出荷先
						⑥ 自営の直売所	⑦ その他の直売所	⑧ その他の方法	
すべての出荷先	581	<input checked="" type="checkbox"/>							
出荷額が最も多かった出荷先	582	<input checked="" type="checkbox"/>							

① 5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に記入してください。

また、出荷額の最も多かった出荷先一つに記入してください。

②

	出荷先 (該当すべてにマーク)	漁業協同組合 以外の卸売市場 または荷さばき所	漁業協同組合	流通業者・加工業者	小売業者・生協	外食産業	消費者に直接販売		その他
							自営の 水産物直売所	その他の 水産物直売所	
出荷先 (該当すべてにマーク)	581	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
出荷額の最も多かった出荷先 (一つにマーク)	582	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 8 過去1年間に行った漁業以外の事業について、当てはまるものをすべて選んでください。

また、漁家民宿を行っていた場合は、過去1年間の実宿泊者数を記入してください。

②

	① 水産物の加工	② 漁家民宿	③ 漁家レストラン	④ 遊漁船業	⑤ 農業	⑥ 小売	⑦ その他	⑧ 行っていない
591	<input checked="" type="checkbox"/>							

実宿泊者数				
万	千	百	十	一
592				

人

① IV 漁業以外の事業について
過去1年間に行った漁業以外の事業について、当てはまるものをすべてに記入してください。

また、漁家民宿の過去1年間の延べ宿泊者数を記入してください。

②

	行っていない	水産物の加工	漁家民宿	漁家レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他
591	<input type="checkbox"/>							

漁家民宿の延べ宿泊者数 万 千 百 十 (人)				
万	千	百	十	一
592				

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

<p>① 9 11月1日現在で漁業共済、積立ぷらすに加入していますか。 <u>当てはまるものをすべて選んでください。</u> <u>なお、どちらも加入していない場合は、「どちらも加入していない」のみを選んでください。</u></p> <p>①</p> <table border="1" data-bbox="235 391 855 630"> <tr> <td>漁業共済に加入している</td> <td>761</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>積立ぷらすに加入している</td> <td>762</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>どちらも加入していない</td> <td>763</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	漁業共済に加入している	761	<input checked="" type="checkbox"/>	積立ぷらすに加入している	762	<input checked="" type="checkbox"/>	どちらも加入していない	763	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>(新設)</p>	<p>①追加 水産基本計画(令和4年3月25日閣議決定)において求められている漁業共済制度の「持続的かつ安定的な運営の確保」に係る進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加</p>												
漁業共済に加入している	761	<input checked="" type="checkbox"/>																					
積立ぷらすに加入している	762	<input checked="" type="checkbox"/>																					
どちらも加入していない	763	<input checked="" type="checkbox"/>																					
<p>① 10 11月1日現在で取得している水産エコラベル認証について、 <u>当てはまるものをすべて選んでください。</u> <u>なお、いずれの認証も取得していない場合は、「いずれの認証も取得していない」のみを選んでください。</u></p> <p>①</p> <table border="1" data-bbox="286 944 772 1407"> <tr> <td>MEL(日本; 漁業・養殖)</td> <td>771</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>MSC(英国; 漁業)</td> <td>772</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>ASC(オランダ; 養殖)</td> <td>773</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>BAP(アメリカ; 養殖)</td> <td>774</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>Alaska RFM(アメリカ; 漁業)</td> <td>775</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>GLOBAL G.A.P.(ドイツ; 養殖)</td> <td>776</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>いずれの認証も取得していない</td> <td>777</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	MEL(日本; 漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>	MSC(英国; 漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>	ASC(オランダ; 養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>	BAP(アメリカ; 養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>	Alaska RFM(アメリカ; 漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>	GLOBAL G.A.P.(ドイツ; 養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>	いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>(新設)</p>	<p>①追加 水産基本計画(令和4年3月25日閣議決定)において、持続可能な水産業の取組の一つとして水産エコラベルの活用を推進することとされており、施策検討に活用するとともに、次期水産基本計画(2027年)において漁業センサスの結果から得られる水産エコラベルの普及状況をKPIとするための追加</p>
MEL(日本; 漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>																					
MSC(英国; 漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>																					
ASC(オランダ; 養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>																					
BAP(アメリカ; 養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>																					
Alaska RFM(アメリカ; 漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>																					
GLOBAL G.A.P.(ドイツ; 養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>																					
いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>																					

①
II 漁業の従事者について
1 過去1年間に管理業務を含む漁業に従事した経営主、役員であり、海上作業または陸上作業において責任がある人について記入してください。

②

①経営主	海上作業の責任がある者						⑦陸上作業の責任がある者	⑨ 生年月			⑩ 漁業従事日数	⑪ うち、海上作業日数	海上作業日数が多かった漁業種類 ★参照	⑫ 1位	⑬ 2位	⑭ 3位	⑮ 10月下旬に海上作業に従事	⑯ 陸上作業に従事
	② 漁ろう長	③ 船長	④ 機関長	⑤ 養殖場長	⑥ その他	⑧ 性別		元号	年	月								
	男	女	大正	昭和	平成													
	該当する全てに記入																	
601	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
602	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
603	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
604	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
605	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
606	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
607	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
608	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
609	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	
610	✓	✓	✓	✓	✓	✓	男	大正	昭和	平成			1	1	1	✓	✓	

①
I 漁業の従事者
1 漁業に従事した責任のある者（役員（支配人や代理を委任された人を含む。）に限る。）
過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）に漁業に従事した人のうち、海上作業や陸上作業に責任のある者について記入してください。（役員以外の雇用者については、次ページに記入してください。）

②

経営主	海上作業において責任のある者（役員に限る。）						の陸上作業において責任のある者（役員に限る。）	性別	出生の年月			漁業従事日数（陸上作業を含みます。）	うち、海上作業日数	海上作業日数が多かった漁業種類			10月下旬に海上作業に従事	陸上作業に従事																	
	② 漁ろう長	③ 船長	④ 機関長	⑤ 養殖場長	⑥ その他	性			該当する元号と年月を記入	⑩	⑪			⑫ 1位	⑬ 2位	⑭ 3位																			
	男	女	大正	昭和	平成														年	月	(日)	(日)													
	該当するすべてにマーク																																		
	い	ず	れ	か	に	マ	大	昭	平	年	月	(日)	(日)	全	国	漁	業	種	類	番	号	を	記	入	該	当	す	る	す	べ	て	に	マ	ー	ク
601	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
602	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
603	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
604	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
605	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
607	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
608	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
609	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 2 海上作業に雇った人（1に記入した人を除く。）
 (1) 11月1日現在で海上作業に雇っている人の人数をそれぞれ記入してください。
 なお、雇った人がいない場合は、「海上作業に雇った人はいない」のみを選んでください。

②

		211				
		千	百	十	一	
①日本人						人
②うち、過去1年以内に漁業を始めた人						人
③外国人						人
海上作業に雇った人はいない	201					<input checked="" type="checkbox"/>

- ① 2 海上作業に雇った人（3ページの「1 漁業に従事した責任のある者」に記入した人を除く。）
 (1) 11月1日現在の海上作業に雇った人の有無を記入してください。雇った人がいる場合は、項目ごとにその人数を記入してください。

②

海上作業に雇った人がいない	0
海上作業に雇った人がいる	0

201

↓

日本人	うち、過去1年以内に漁業を始めた人	外国人
①	②	③
千	百	十
(人)	(人)	(人)
211	:	:
:	:	:
:	:	:
:	:	:
:	:	:
:	:	:

- ①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
- ②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① (2) 海上作業に雇っている日本人のうち、漁ろう長、船長、機関長、養殖場長の役職につく者について記入してください。

②

① 漁ろう長	② 船長	③ 機関長	④ 養殖場長	⑤ 性別		⑥ 生年月			⑦ 漁業従事 日数	⑧ うち、 海上作業 日数	海上作業日数が多かった 漁業種類 ★参照			⑫ 陸上作業に 従事
				男	女	元号	年	月			⑨ 1位	⑩ 2位	⑪ 3位	
該当する全て														
651	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓						✓
652	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓						✓
653	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓						✓
654	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓						✓
655	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓						✓
656	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓						✓

① (2) (1) の日本人のうち、役職（漁ろう長、船長、機関長、養殖場長）につく者（雇用に限る。）について記入してください。

②

漁 ろう 長	船 長	機 関 長	養 殖 場 長	性別		出生の年月			漁業従事 日数 (陸上作業を 含みます。)	うち、 海上作業 日数	海上作業日数が多かった漁業種類			陸 上 作 業 に 従 事	
				男	女	該当する元号と年月を 記入					⑨ 1位	⑩ 2位	⑪ 3位		
						①	②	③							
該当するすべて に マ ー ク															
651	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	0
652	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	0
653	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	0
654	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	0
655	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① (3) 海上作業に雇っている日本人のうち(2)の役職につく者を除いた人の中で、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を男女別・年齢別に記入してください。

②

	15 歳	20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	65 歳	70 歳	75 歳以上	合計
	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	221
男														
女														

① (3) (1)の日本人のうち、(2)の役職につく者を除いて、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を年齢別に記入してください。

②

		(人)	
		男	女
計	221	:	:
15～19歳	222	:	:
20～24歳	223	:	:
25～29歳	224	:	:
30～34歳	225	:	:
35～39歳	226	:	:
40～44歳	227	:	:
45～49歳	228	:	:
50～54歳	229	:	:
55～59歳	230	:	:
60～64歳	231	:	:
65～69歳	232	:	:
70～74歳	233	:	:
75歳以上	234	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 陸上作業に雇った人（1に記入した人を除く。）
過去1年間の漁業の陸上作業において、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

②

		千	百	十	一	
男	242					人
女	243					人
合計	241					人

①
3 陸上作業に雇った人数
過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期に雇った人数を記入してください。

②

		千 百 十 (人)			
計	241	:	:	:	:
男	242	:	:	:	:
女	243	:	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
Ⅲ 漁船について
1 過去1年間の漁業に使用した漁船の種類について、当てはまるものをすべて選んでください。
また、11月1日現在で持っている漁船の隻数を記入してください。

②

		11/1 現在で持っている隻数			
		百	十	一	
無動力漁船を使用した	302	<input checked="" type="checkbox"/>			隻
船外機付漁船を使用した	303	<input checked="" type="checkbox"/>			隻
動力漁船を使用した	304	<input checked="" type="checkbox"/>			
漁船を使用していない	301	<input checked="" type="checkbox"/>			

①
Ⅱ 漁船
1 過去1年間に漁業に使用した漁船について、当てはまるものすべてを記入してください。（借りた漁船を含みます。）
また、漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在で保有している隻数（借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。）を記入してください。

②

漁船を使用していない	301	0
漁船を使用した		0

		使用した漁船をすべてマーク	11月1日現在で保有している漁船(隻)
無動力漁船	302	0	:
船外機付漁船	303	0	:
動力漁船	304	0	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 2 過去1年間に使用した動力漁船の総トン数をすべて記入し、11月1日現在で持っているか・いないかを選んでください。
 また、11月1日現在で持っている漁船は、漁船ごとに過去1年間の出漁日数、出漁日数の多かった漁業種類、販売金額が多かった漁業種類を記入してください。

②

①総トン数	②11/1現在で持っている	11/1現在で持っているを選択した場合に記入してください								
		③過去1年出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類				
			④1位	⑤2位	⑥3位	⑦1位	⑧2位	⑨3位		
401	✓		1	1	1	1	1	1	1	
402	✓		1	1	1	1	1	1	1	
403	✓		1	1	1	1	1	1	1	
404	✓		1	1	1	1	1	1	1	
405	✓		1	1	1	1	1	1	1	
406	✓		1	1	1	1	1	1	1	
407	✓		1	1	1	1	1	1	1	
408	✓		1	1	1	1	1	1	1	
409	✓		1	1	1	1	1	1	1	
410	✓		1	1	1	1	1	1	1	
411	✓		1	1	1	1	1	1	1	
412	✓		1	1	1	1	1	1	1	

記入番号	「出漁日数が多かった漁業種類」	「販売金額が多かった漁業種類」
101	遠洋底びき網	119 遠洋まぐろはえ縄
102	以西底びき網	120 近海まぐろはえ縄
103	沖合底びき網1 そうびき	121 沿岸まぐろはえ縄
104	沖合底びき網2 そうびき	122 その他のはえ縄
105	小型底びき網	123 遠洋かつお一本釣
106	船びき網	124 近海かつお一本釣
107	1 そうまき遠洋(かつお・まぐろ)	125 沿岸かつお一本釣
108	1 そうまきその他	126 遠洋・近海いか釣
109	2 そうまき	127 沿岸いか釣
110	中・小型まき網	128 ひき縄釣
111	さけ・ます流し網	129 その他の釣
112	かしき等流し網	130 小型捕鯨
113	その他の刺網	131 潜水器漁業
114	さんま棒受網	132 採貝・採藻
115	大型定置網	133 その他の漁業
116	さけ定置網	
117	小型定置網	
118	その他の網漁業	
		134 ぎんざけ養殖
		135 にじます養殖
		136 その他のさけ・ます養殖
		137 ぶり類養殖
		138 まだい養殖
		139 ひらめ養殖
		140 たらふく養殖
		141 くらまぐろ養殖
		142 その他の魚類養殖
		143 ほたてがい養殖
		144 かき類養殖
		145 その他の貝類養殖
		146 くるまえび養殖
		147 ほや類養殖
		148 その他の水産動物類養殖
		149 こんぶ類養殖
		150 わかめ類養殖
		151 のり類養殖
		152 その他の海藻類養殖
		153 真珠養殖
		154 真珠母貝養殖

- ① 2 動力漁船【動力漁船についてのみ1隻ごとに記入してください。】

②

過去1年間に使用した漁船 (借りた漁船を含みます。)				11月1日現在で持っている漁船 (借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)								
総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り下してください。)	11月1日現在 持って持っている いない	過去1年間の 出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
千	百	十	(ト)	小	点	↓	全国漁業種類番号を記入					
401	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
402	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
403	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
404	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
405	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
406	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
407	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
408	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
409	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
410	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

- ①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
- ②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
IV 海面養殖業について

11月1日現在の状況について記入してください。

なお、陸上に設置した水槽で海水を使用して養殖する場合も海面養殖に含みます。

1 魚類養殖について、養殖施設の水面面積と養殖に使用している面積を記入してください。

②

		① 養殖施設の水面面積					② うち、養殖に使用している面積				
		百万	十万	万	千	百	十	万	千	百	十
		(㎡)									
魚類養殖の合計	511										
うち、該当する魚類について記入	ぶり類	512									
	まだい	513									
	ひらめ	514									
	うち、陸上水槽	515									
	とらふぐ	516									
	うち、陸上水槽	517									
	くろまぐろ	518									

①
3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

②

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放棄しない面積は除きます。）を記入してください。

		① 養殖場の施設面積					② うち、使用している面積				
		百万	十万	万	千	百	十	万	千	百	十
		(㎡)									
魚類養殖の合計	511										
うち、ぶり類	512										
うち、まだい	513										
うち、ひらめ	514										
うち、陸上水槽	515										
うち、とらふぐ	516										
うち、陸上水槽	517										
うち、くろまぐろ	518										

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
2 ほたてがい養殖、かき類養殖について、養殖の方法別に以下の内容を記入してください。

②

		ほたてがい養殖					かき類養殖				
		万	千	百	十	一	万	千	百	十	一
いかだ垂下式 簡易垂下式	台数	521					531				
	1台の平均面積	522					532				
はえ縄式	幹縄の長さ	523					533				
地まき式 そだひび式	養殖場の面積						534				

②

(2) ほたてがい養殖
当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

	台数	平均面積
521		
522		

イ はえ縄
幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

	長さ
523	

ウ 地まき式、そだひび式
養殖している養殖場の面積を記入してください。

	面積
533	
534	

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 わかめ類養殖については幹縄の長さを、のり類養殖については施設の面積を記入してください。

②

わかめ類養殖 (幹縄の長さ)							のり類養殖 (施設面積)						
百万	十万	万	千	百	十	一	百万	十万	万	千	百	十	一
5	4	1					5	5	1				
m							m ²						

②

(4) わかめ類養殖
幹縄 (海面に水平に張って種糸を支える縄 (ロープ)) の長さを記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (m)

5	4	1				
---	---	---	--	--	--	--

(5) のり類養殖
施設の面積を平方メートル単位で記入してください。
(養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (m²)

5	5	1				
---	---	---	--	--	--	--

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
4 真珠養殖、真珠母貝養殖について、かご100吊りを1台に換算したいかだ台数を記入してください。

②

		百万	十万	万	千	百	十	一	
真珠養殖	561								台
真珠母貝養殖	562								台

②

(6) 真珠養殖
いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (台)

5	6	1				
---	---	---	--	--	--	--

(7) 真珠母貝養殖
いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

百万 十万 万 千 百 十 (台)

5	6	2				
---	---	---	--	--	--	--

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
V 団体について
1 事業所の経営について当てはまるものを一つ選んでください。また、法人の場合は、法人番号（13桁）を記入してください。

②

法人である	851	<input checked="" type="checkbox"/>
法人でない		<input checked="" type="checkbox"/>

→

法人番号	852																		
------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

②

1 当てはまるもの一つに記入してください。

	法人でない	法人である
851	0	0

↓

2 法人の場合は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

852	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
VI 共同経営について
1 共同経営における出資金について当てはまるものを一つ選んでください。
また、出資者の人数の合計を記入してください。

②

出資金なしまたは現物出資のみ	<input checked="" type="checkbox"/>
10万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
10万円～30万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
30万円～50万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
50万円～100万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
100万円～200万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
200万円～500万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
500万円～1,000万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
1,000万円～3,000万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
3,000万円以上	<input checked="" type="checkbox"/>

831

出資者の人数			
千	百	十	一
832			

人

①
共一 I 共同経営について
1 出資金
現物出資を除く出資金について、当てはまるもの一つに記入してください。

2 出資者の人数
出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入してください。

②

出資金なしまたは現物出資のみは	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～3,000万円未満	3,000万円以上
831	0	0	0	0	0	0	0	0	0

千 百 十 (人)			
832	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① VII 会社・事業所について

1 11月1日現在の事業所の従業者数を記入してください。
 なお、漁業を行っている、行っていないは問いません。

②

	千	百	十	一	
802					人

① 2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。
 (本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみ従業者を記入してください。)

②

	千	百	十	(人)
802	:	:	:	:

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 2 11月1日現在の事業所の会社の種別と本所・支所の区分について、それぞれ当てはまるものを一つ選んでください。

②

①会社の種別	801	②本所・支所の区分	801
株式会社・有限会社	✓	支所・支社	✓
その他	✓	本所・本社	✓
		単独事業所	✓

① 会-I 事業所の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類
 それぞれ当てはまるもの一つに記入してください。

②

	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
801	0	0	0	0	0

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
Ⅷ 会社全体について

1 11月1日現在の会社全体の従業者数を記入してください。

②

		千	百	十	一	
①常時従業者	804					人
うち、雇⽤者	805					人
②その他の従業者	806					人
①と②の合計	803					人

①
会Ⅱ 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業者数
支所・支社も含めた会社全体の従業者数を記入してください。

②

		十	万	千	百	十	(人)
計	803	:	:	:	:	:	:
常時従業者	804	:	:	:	:	:	:
うち、雇⽤者	805	:	:	:	:	:	:
その他	806	:	:	:	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
2 11月1日現在の資本金について当てはまるものを一つ選んでください。

②

100万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>
100万円～200万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>
200万円～500万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>
500万円～1,000万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>
1,000万円～3,000万円未満	807	<input checked="" type="checkbox"/>
3,000万円～5,000万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>
5,000万円～1億円未満		<input checked="" type="checkbox"/>
1億円～10億円未満		<input checked="" type="checkbox"/>
10億円以上		<input checked="" type="checkbox"/>

①
2 資本金
当てはまるもの一つに記入してください。

②

(株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまるもの一つに記入してください。)

100万円未満	100万円未満	200万円未満	500万円未満	1,000万円未満	3,000万円未満	5,000万円未満	1億円未満	10億円以上
807	0	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 漁業以外の事業
(1) 過去1年間に会社全体で行った事業が漁業のみの場合は「専業」、他の事業も行った場合は「兼業」を選んでください。

②

専業	808	<input checked="" type="checkbox"/>
兼業		<input checked="" type="checkbox"/>

①
3 漁業の専業・兼業
(1) 過去1年間に行った事業が漁業のみの場合は「専業」、他の事業も行った場合は「兼業」に記入してください。

②

	兼業	専業
808	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
(2) 過去1年間の会社全体の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまるものを一つ選んでください。

②

25%未満	809	<input checked="" type="checkbox"/>
25%～50%未満		<input checked="" type="checkbox"/>
50%～75%未満		<input checked="" type="checkbox"/>
75%以上		<input checked="" type="checkbox"/>

①
(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

	25%未満	25～50%未満	50～75%未満	75%以上
809	0	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① (3) 過去1年間の漁業以外の事業を行った事業所の数をそれぞれ記入してください。

また、販売金額が最も多かった事業を一つ選んでください。

②

		事業所の数	販売金額最多
製造業	水産加工業	811	✓
	その他の製造業	812	✓
卸売業・小売業・飲食業		813	✓
サービス業		814	✓
冷蔵倉庫業		815	✓
その他の事業		816	✓

① (3) 過去1年間に漁業以外に行ったすべての事業の事業所の数を記入してください。そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

②

			事業所の数	販売金額が最も多かったもの一つにマーク
製造業	水産加工業	811	:	0
	その他	812	:	0
卸売・小売業、飲食業		813	:	0
サービス業		814	:	0
その他	冷蔵倉庫業	815	:	0
	その他	816	:	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① (4) 11月1日現在で自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数を記入してください。

②

817	:	:
-----	---	---

① (4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

②

(工場)		
817	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 4 11月1日現在の子会社数を事業内容別に記入してください。

②

		子会社の数
漁業	821	
製造業	水産加工業	822
	その他の製造業	823
卸売業・小売業・飲食業	824	
サービス業	825	
冷蔵倉庫業	826	
その他の事業	827	

① 4 事業別の子会社数
事業別の子会社数を記入してください。

②

			(会社)	
漁業	821			
製造業	水産加工業	822		
	その他	823		
卸売・小売業、飲食業	824			
サービス業	825			
その他	冷蔵倉庫業	826		
	その他	827		

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

別添 1-3 海面漁業調査 海面漁業地域調査票

①



2023年漁業センサス
海面漁業調査
海面漁業地域調査票
令和5年11月1日調査

政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

0 3 0 1

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

漁業構造統計

基本指標番号					市区町村名	漁業地区名
大海区	都府県(振興局)	市区町村	漁業地区	客体番号		

② この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**漁業にたずさわ**るお仕事を**している**全ての方が対象です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、過去1年間(令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間)について記入してください。

③ 調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

この調査票について

- ◆ 設問はI~IVまであります。
- ◆ I~Ⅲは上部「漁業地区名」に記載の漁業地区について記入してください。なお、該当の漁業地区の範囲については同封の「地図」をご覧ください。
- ◆ IVは漁業協同組合について記入してください。

回答欄の書き方

- ◆ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例	記入例
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	良い <input checked="" type="checkbox"/> 悪い <input type="checkbox"/>

①

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計調査

漁業構造統計

2018年漁業センサス

海面漁業調査

海面漁業地域調査票

平成30年11月1日調査

0 3 0 1

様式調査第3号



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

基本指標番号					市区町村名	漁業地区名
大海区	都府県(振興局)	市区町村	漁業地区	客体番号		

③

○ この調査は、全国の漁業地区の資源管理・漁場改善の取組や活性化の取組等を把握し、水産業施策に必要な基礎資料の整備を目的としています。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

○ 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでください。

○ **黒色の鉛筆**または**シャープペンシル**で記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。 ★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。

記入例

9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。 悪い例

0	0
---	---

○ 調査票の内容については、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの過去1年間について記入してください。

③ 調査票の記入及び提出は、**オンラインでも可能です。**
オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

漁業地区とは、市区町村の区域内において、共通の漁業条件及び共同漁業権を中心とした地先漁業の利用等に係る社会経済活動の共通性に基づいて漁業が行われる地区をいいます。

①字句及びレイアウトの修正

記入者に調査の内容、記入方法等を分かりやすく伝えるための変更

②字句の追加
記入者に調査の趣旨を分かりやすく伝えるための変更

③字句の修正
記入者にオンラインでの回答を促すための変更

①

I 資源管理・漁場改善の取組について

1 過去1年間（令和4年11月1日～令和5年10月31日）に当該漁業地区で漁業協同組合が行った資源管理・漁場改善の取組について、取組ごとに名称、参加した漁業経営体の数、対象の漁業種類の番号を記入してください。また、取組区分について当てはまるものを一つ、漁業資源および取組内容について当てはまるものをすべて選んでください。

②

名称 資源管理計画や漁場改善計画は計画の名称、その他の取組は組織の名称を記入してください	取組区分				対象の漁業資源													
	資源管理協定	資源管理計画	漁場改善計画	その他	魚類			えび類	かに類	貝類		その他						
					さけ・ます類	かれい類	まだい	その他の魚類	いせえび	その他のえび類	がざみ類	その他のかに類	あわび類	さざえ	あさり類	その他の貝類	いか類	
①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱		
	いづれか一つ	千	百	十	一	該当するものすべてを選択												
101	<input checked="" type="checkbox"/>																	
102	<input checked="" type="checkbox"/>																	
103	<input checked="" type="checkbox"/>																	
104	<input checked="" type="checkbox"/>																	
105	<input checked="" type="checkbox"/>																	
106	<input checked="" type="checkbox"/>																	
107	<input checked="" type="checkbox"/>																	
108	<input checked="" type="checkbox"/>																	
109	<input checked="" type="checkbox"/>																	
110	<input checked="" type="checkbox"/>																	
111	<input checked="" type="checkbox"/>																	
112	<input checked="" type="checkbox"/>																	

①

I 資源管理・漁場改善の取組

1 過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）に漁業地区において漁業協同組合が行った資源管理・漁場改善の取組について、取組ごと（資源管理計画、漁場改善計画、その他）に記入してください。

②

名称 資源管理計画や漁場改善計画は、計画の名称、自主的な取組は、組織の名称を記入してください。	取組区分		対象とした漁業資源															
	資源管理計画	その他	魚		えび類	かに類	貝類		その他									
			ひらめ	かれい類	たい	いせえび	その他のえび類	がざみ類	あわび類	さざえ	あさり類	その他の貝類	いか類	たこ類	その他の水産動植物			
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	
	いづれか一つにマーク	参加漁業経営体数を記入	該当するすべてにマーク															
101	<input type="checkbox"/>																	
102	<input type="checkbox"/>																	
103	<input type="checkbox"/>																	
104	<input type="checkbox"/>																	
105	<input type="checkbox"/>																	
106	<input type="checkbox"/>																	
107	<input type="checkbox"/>																	
108	<input type="checkbox"/>																	
109	<input type="checkbox"/>																	
110	<input type="checkbox"/>																	
111	<input type="checkbox"/>																	
112	<input type="checkbox"/>																	
113	<input type="checkbox"/>																	
114	<input type="checkbox"/>																	
115	<input type="checkbox"/>																	

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

③追加

2020年12月に施行された新漁業法に基づき現行の資源管理計画を2023年度末までに資源管理協定に順次移行することとしており、過渡期の実態を把握することにより、進捗・評価等の指標として利用するための追加

①

実施した取組内容																															
その他の水産動物類		漁業資源の管理		漁場の保全・管理		漁獲の管理																									
						法制度による規制				法制度を上回る自主規制																					
						漁法・養殖方法の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁期の規制	採捕量・収穫サイズの規制	採捕・収穫サイズの規制	出漁日数・操業時間の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁法の使用規制																
たこ類	うに類	なまこ類	こんぶ類	その他の海藻類	採捕・収穫枠の設定	漁業資源の増殖	その他	漁場の保全	藻場・干潟の維持管理	薬品等の不使用の取組	漁場の造成	漁場利用の取決め	その他	漁法・養殖方法の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁期の規制	採捕量・収穫量の規制	その他	採捕・収穫サイズの規制	出漁日数・操業時間の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁法の使用規制							
19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	
該当するものすべてを選択																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															
<input checked="" type="checkbox"/>																															

①

他物類 なまこ類		実施した措置																												
		漁獲の管理														法制度を上回る自主規制														
		法制度による規制							法制度を上回る自主規制																					
		漁法（養殖方法）の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	出漁日数・操業時間の規制	漁場の保全	藻場・干潟の維持管理	薬品等の不使用の取組	漁場の造成	漁場利用の取決め	その他	漁法（養殖方法）の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁期の規制	採捕量・収穫サイズの規制	採捕・収穫サイズの規制	出漁日数・操業時間の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁法の使用規制	その他	漁法（養殖方法）の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁期の規制	採捕量・収穫量の規制	その他		
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48		
該当するすべてにマーク																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														
<input type="checkbox"/>																														

①字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
II 漁業地区の会合・集会等の開催状況について
過去1年間に当該漁業地区で漁業協同組合の本所・支所が関係する会合・集会等の開催はありましたか。開催があった場合は、その回数を記入し、その議題について当てはまるものをすべて選んでください。

②

開催があった(回数)	302	回	→	特定区画漁業権・共同漁業権の変更	303	<input checked="" type="checkbox"/>
開催はなかった	301	<input checked="" type="checkbox"/>		企業参入	304	<input checked="" type="checkbox"/>
				漁業権放棄	305	<input checked="" type="checkbox"/>
				漁業補償	306	<input checked="" type="checkbox"/>
				地元地区の共用財産・共有施設の管理	307	<input checked="" type="checkbox"/>
				自然環境の保全	308	<input checked="" type="checkbox"/>
				地元地区の行事(祭り・イベント等)	309	<input checked="" type="checkbox"/>
				その他	310	<input checked="" type="checkbox"/>

①
II 漁業地区の会合・集会等の開催状況
過去1年間に漁業協同組合本所・支所が関係する会合・集会等が開催されましたか。
開催があった場合は、「ある(回数)」欄に開催回数を記入し、その議題について、当てはまるものをすべてに記入してください。

②

会合・集会等の開催(いずれかに記入)							
なし	ある(回数)						
301	302						
0	:	:	:	:	:	:	:

会合・集会等の議題(該当するものすべてにマーク)							
特定区画漁業権・共同漁業権の変更	企業参入	漁業権放棄	漁業補償	地元地区の共用財産・共有施設の管理	自然環境の保全	地元地区の行事(祭り・イベント等)	その他
303	304	305	306	307	308	309	310
0	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
III 活性化の取組について
1 漁業協同組合の本所・支所が関係する活動のうち、過去1年間に当該漁業地区で実施したものをすべて選んでください。
なお、いずれも実施していない場合は、「どの活動も実施していない」を選んでください。

②

新規漁業就業者・後継者を確保する取組	311	<input checked="" type="checkbox"/>	ブルー・ツーリズムの取組	314	<input checked="" type="checkbox"/>
ゴミ(海岸・海上・海底)の清掃活動	312	<input checked="" type="checkbox"/>	水産に関する伝統的な祭り・文化・芸能の保存	315	<input checked="" type="checkbox"/>
6次産業化への取組	313	<input checked="" type="checkbox"/>	その他の各種イベントの開催	316	<input checked="" type="checkbox"/>
			どの活動も実施していない	317	<input checked="" type="checkbox"/>

①
III 活性化の取組
1 過去1年間に漁業協同組合本所・支所が関係する活動のうち、当該漁業地区で実施したものをすべてに記入してください。

②

関係する活動(該当するものすべてにマーク)						左記の活動は実施していない
新規漁業就業者・後継者を確保する取組	ゴミ(海岸・海上・海底)の清掃活動	6次産業化への取組	ブルー・ツーリズムの取組	水産に関する伝統的な祭り・文化・芸能の保存	その他の各種イベントの開催	
311	312	313	314	315	316	317
0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
2 過去1年間に当該漁業地区で漁業協同組合の本所・支所が実施した他の地域との交流活動について、次の取組への参加人数をそれぞれ記入してください。
なお、取組を実施する側の人数は、参加人数には含めずに記入してください。

②

漁業体験						魚食普及活動						その他の交流活動					
+	万	千	百	十	-	+	万	千	百	十	-	+	万	千	百	十	-
321						322						323					

①
2 過去1年間に漁業協同組合本所・支所が行った都市との交流活動の取組のうち、当該漁業地区で実施した取組の参加人数を記入してください。

②

		参加人数				
		+	万	千	百	十
漁業体験	321	:	:	:	:	:
魚食普及活動	322	:	:	:	:	:
その他	323	:	:	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 漁業協同組合が運営する水産物直売所のうち、当該漁業地区の施設数とそれら施設の過去1年間の利用者数(来場者数)を記入してください。

②

		+	-
直売所施設数	331		

		+	万	千	百	十	-
年間利用者数	331					0	0

①
3 漁業協同組合の運営する水産物直売所のうち、当該漁業地区の施設数及び過去1年間の利用者数(来場者数)について記入してください。

②

		年間利用者数						
		+	万	千	百	十	百	十
水産物直売所	331	:	:	:	:	:	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

IV 海外向け販売金額について

過去1年間に漁業協同組合が行った海外向けの出荷（輸出）の販売金額（消費税込み）について、当てはまるものを一つ選んでください。

また、「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。

①

販売金額	海外向け出荷(輸出)なし	海外向け出荷(輸出)あり										千億百億十億 億								
		100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満		2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上					
341	<input checked="" type="checkbox"/>	342					億円													

(新設)

①追加

農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略（令和3年12月農林水産業・地域の活力創造本部改訂）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加

別添 1-4 内水面漁業調査 内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用)

①

2023年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用)
令和5年11月1日調査

0 4 0 1

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

基本指標番号
都府県 (採集地) 市区町村 調査区 客体番号 市区町村名

②

この調査について

- ◆ この調査は、必ず報告する義務があるとても重要な調査です。
- ◆ 全国で漁業にたずさわってお仕事をしている全ての方が対象です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用)の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 > 令和5年11月1日現在
 > 過去1年間 (令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間)

③

◆ 調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。
 詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例	記入例
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	良い <input checked="" type="checkbox"/> 悪い <input type="checkbox"/>

該当ページの設問について、ご記入ください。

【すべての方が対象】 2~3 ページ の記入をお願いします。	湖沼漁業 (採捕) のみ	→	4~7 ページの記入をお願いします。
	養殖業のみ	→	8~11 ページの記入をお願いします。
	湖沼漁業と養殖業	→	4~11 ページの記入をお願いします。

①

2018年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業経営体調査票 I
(個人経営体用)
平成30年11月1日調査

0 4 0 1
様式 調第 4 号

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

基本指標番号 市区町村 調査区 客体番号 市区町村名 調査地域名

②

○ この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。

○ 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用)の記入の仕方」をよく読んでください。

○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。

記入例 記入例 →

つなげる すきまをあける

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。 記入例 悪い例 →

○ 調査票の内容については、本年 (平成30年) の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

③

◆ 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。
 オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

チェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。

- 湖沼漁業 (採捕) のみを行っている方..... 2~6 ページ
- 養殖業のみを行っている方..... 2~3、7~9 ページ
- 湖沼漁業と養殖業を行っている方..... 2~9 ページ

1

①字句及びレイアウトの修正

記入者に調査の内容、記入方法を分かりやすく伝えるための変更

②字句の追加

記入者に調査の趣旨を分かりやすく伝えるための変更

③字句の修正

記入者にオンラインでの回答を促すための変更

①

I 【すべての方が対象】

1 11月1日現在の住居および生計をともにする世帯員の人数を記入してください。

②

		男	女
		701	702
①すべての世帯員			
②うち、満14歳以下の世帯員			

①

I 世帯について

1 世帯員すべての人数
11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。

②

		すべての世帯員		うち、満14歳以下の世帯員	
		701	702		
男	701	:	:	:	:
女	702	:	:	:	:

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 2 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）に漁業を行った満15歳以上の世帯員（11月1日現在）をすべて記入してください。
 なお、漁業を行っていない世帯員や14歳以下の世帯員の記入は不要です。

②

① 経営主との続柄 ★1参照	② 性別	③ 出生の年月					④ 湖上作業		⑤ 陸上作業		⑥ 養殖業の作業		⑦ 自家の湖上作業と養殖業の作業日数 (口)	⑧ 自家漁業以外の自営業	⑨ 共同経営の漁業の仕事	⑩ 雇われて漁業の仕事	⑪ 雇われて漁業以外の仕事	⑫ 過去1年以内に漁業を始めた人 ★2参照	⑬ 日数が最も多かった仕事	⑭ 日数が多かった方 ★2参照	⑮ 経営方針の決定に関与した 他の仕事
		元号		年	月	湖上作業	陸上作業	養殖業	自家漁業	自家の湖上作業と養殖業の作業日数 (口)	自家漁業	他の仕事									
		男	女																		
1人目	731	0	1	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
2人目	732			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
3人目	733			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
4人目	734			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
5人目	735			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
6人目	736			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
7人目	737			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
8人目	738			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

- ① 4 漁業を行った人
 満15歳以上の世帯員（平成15年10月31日までに生まれた人）のうち、過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）に漁業を行った人をもれなく記入してください。

②

経営主との続柄 ①	性別 ②	出生の年月 ③					④ 湖上作業	⑤ 陸上作業	⑥ 養殖業	⑦ 自家の湖上作業と養殖業の作業日数 (口)	⑧ 自家漁業以外の自営業	⑨ 共同経営の漁業の仕事	⑩ 雇われて漁業の仕事	⑪ 雇われて漁業以外の仕事	⑫ 過去1年以内に漁業を始めた人 ★2参照	⑬ 日数が最も多かった仕事	⑭ 日数が多かった方 ★2参照	⑮ 経営方針の決定に関与した 他の仕事						
		元号		年	月	湖上作業													陸上作業	養殖業	自家漁業	自家の湖上作業と養殖業の作業日数 (口)	自家漁業	他の仕事
		男	女																					
731	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
732			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
733			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
734			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
735			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
736			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
737			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
738			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

過去1年間にした仕事															経営主とともに経営方針の決定に関与している	
④ 自家漁業	⑤ 湖沼漁業	⑥ 湖上作業	⑦ 自家の湖上作業と養殖業の作業日数	⑧ 自家漁業以外の自営業	⑨ 共同経営の漁業の仕事	⑩ 雇われて漁業の仕事	⑪ 雇われて漁業以外の仕事	⑫ 過去1年以内に漁業を始めた人	⑬ 日数が最も多かった仕事	⑭ 日数が多かった方	⑮ 経営方針の決定に関与している					
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ① 字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
- ② 字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 過去1年間の世帯の収入は、自家漁業とそれ以外の仕事では、
どちらの収入が多かったですか。当てはまるものを一つ選んで
ください。

②

自家漁業の収入のみだった		<input checked="" type="checkbox"/>
自家漁業の収入の方が多かった	711	<input checked="" type="checkbox"/>
自家漁業以外の仕事の収入の方が多かった		<input checked="" type="checkbox"/>

①
2 世帯としての収入
世帯としての収入は、自家漁業と自家漁業以外の仕事でど
ちが多かったですか。
当てはまるものに記入してください。

②

自家漁業の収入のみ		0
自家漁業以外の収入があった	自家漁業の収入が多かった	711
	自家漁業以外の収入が多かった <small>(不動産による収入を含み、年金は含みません。)</small>	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
4 11月1日現在で漁業に従事している自家漁業の後継者はいま
すか。当てはまるものを一つ選んでください。

②

後継者はいる		<input checked="" type="checkbox"/>
後継者はいない	721	<input checked="" type="checkbox"/>

①
3 自家漁業の後継者の有無
当てはまるものに記入してください。

②

	いる	いない
721	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

<p>①</p> <p>5 11月1日現在で取得している水産エコラベル認証について、 当てはまるものをすべて選んでください。 なお、いずれの認証も取得していない場合は、「いずれの認証も取得していない」のみ選んでください。</p> <p>①</p> <table border="1"> <tr> <td>MEL(日本;漁業・養殖)</td> <td>771</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>MSC (英国;漁業)</td> <td>772</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>ASC (オランダ;養殖)</td> <td>773</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>BAP (アメリカ;養殖)</td> <td>774</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>Alaska RFM (アメリカ;漁業)</td> <td>775</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>GLOBAL G.A.P. (ドイツ;養殖)</td> <td>776</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>いずれの認証も取得していない</td> <td>777</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	MEL(日本;漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>	MSC (英国;漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>	ASC (オランダ;養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>	BAP (アメリカ;養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>	Alaska RFM (アメリカ;漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>	GLOBAL G.A.P. (ドイツ;養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>	いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>(新設)</p>	<p>①追加</p> <p>水産基本計画(令和4年3月25日閣議決定)において、持続可能な水産業の取組の一つとして水産エコラベルの活用を推進することとされており、施策検討に活用するとともに、次期水産基本計画(2027年)において漁業センサスの結果から得られた水産エコラベルの普及状況をKPIとするための追加</p>
MEL(日本;漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>																					
MSC (英国;漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>																					
ASC (オランダ;養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>																					
BAP (アメリカ;養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>																					
Alaska RFM (アメリカ;漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>																					
GLOBAL G.A.P. (ドイツ;養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>																					
いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>																					
<p>①</p> <p>II 湖沼漁業について</p> <p>1 過去1年間(令和4年11月1日から令和5年10月31日)に湖上作業を行った日数を記入してください。</p> <p>②</p> <table border="1"> <tr> <td>231</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>日</td> </tr> </table>	231	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	<p>①</p> <p>II 湖沼漁業</p> <p>2 過去1年間に湖上作業を行った日数を記入してください。</p> <p>②</p> <table border="1"> <tr> <td>231</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>(日)</td> </tr> </table>	231	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	(日)	<p>①字句の修正</p> <p>記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更</p> <p>②字句及びレイアウトの修正</p> <p>記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更</p>											
231	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日																			
231	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	(日)																			

①
2 過去 1 年間で、湖上作業に雇った人の人数を年齢別に記入してください。
なお、世帯員の方は含めません。
また、雇った人がいない場合は、「湖上作業に雇った人はいない」を選んでください。

②

湖上作業に雇った人はいない	201	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------	-----	-------------------------------------

	15 ~ 19 歳	20 ~ 24 歳	25 ~ 29 歳	30 ~ 34 歳	35 ~ 39 歳	40 ~ 44 歳	45 ~ 49 歳	50 ~ 54 歳	55 ~ 59 歳	60 ~ 64 歳	65 ~ 69 歳	70 ~ 74 歳	75 歳 以上	合計
	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	211
男														
女														

①
1 過去 1 年間に湖上作業に雇った人の有無を記入してください。雇った人がいる場合は、実人数を年齢別に記入してください。

②

湖上作業に雇った人がいない	201	<input type="checkbox"/>
湖上作業に雇った人がいる	201	<input type="checkbox"/>

雇った人がいる場合
湖上作業に雇った人を年齢別に記入

ここでは 2 ページの世帯員ではなく「雇った人数」を記入してください。

湖上作業に雇った人とは、漁船の航行、漁ろう作業、定置網の網の張り立て、採貝・採藻、湖沼養殖にかかる作業等のために雇った人をいいます。

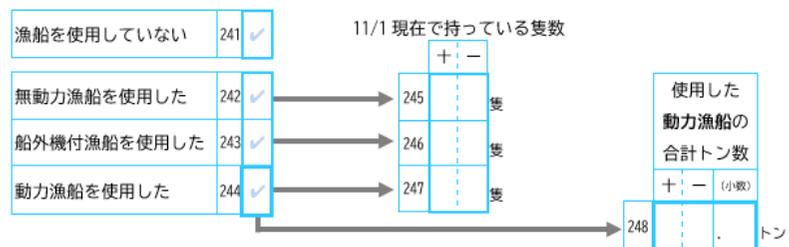
	計	男	女
計	211		
15~19 歳	212		
20~24 歳	213		
25~29 歳	214		
30~34 歳	215		
35~39 歳	216		
40~44 歳	217		
45~49 歳	218		
50~54 歳	219		
55~59 歳	220		
60~64 歳	221		
65~69 歳	222		
70~74 歳	223		
75 歳以上	224		

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

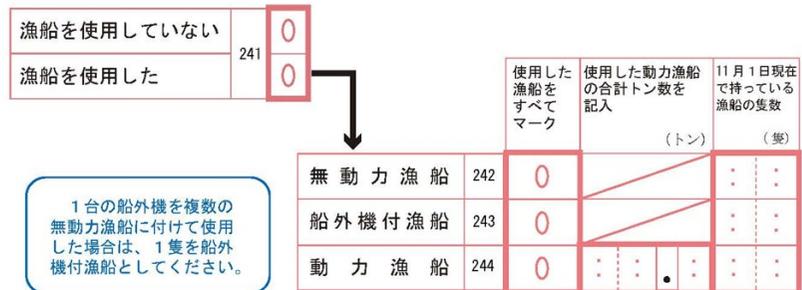
①
3 過去1年間に湖沼漁業に使用した漁船の種類について、当てはまるものをすべて選んでください。また、11月1日現在で持っている漁船の隻数を記入してください。

②



①
3 漁船
過去1年間に湖沼漁業に使用した漁船について、当てはまるものすべてを記入してください。(借りた漁船を含みます。)
また、湖沼漁業に使用した漁船のうち、平成30年11月1日現在で持っている隻数(借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)を記入してください。

②



①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ①
4 過去1年間に営んだ漁業種類について、当てはまるものすべてを選んでください。
また、販売金額が最も多かった漁業種類について、当てはまるものを一つを選んでください。

②

漁業種類		営んだ	販売金額最多	地方選定漁業種類 (記載がない場合は記入不要)	営んだ
網漁業	底びき網・船びき網	251	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	刺網	252	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	定置網	253	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	投網	254	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の網漁業	255	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
その他の漁業	釣・はえ縄	256	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	採貝・採藻	257	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	籠類	258	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の漁業	259	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
養殖業	魚類養殖	260	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の養殖	261	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>

- ①
4 漁業種類
過去1年間に、湖沼漁業において行った、すべての漁業種類について記入してください。
また、全国共通漁業種類において、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

②

漁業種類		営んだものすべてにマーク	販売金額が最も多かったものにマーク	地方選定漁業種類が記載されていない場合、マークは不要です。	営んだものすべてにマーク
全国共通漁業種類	底びき網・船びき網	251	0	0	0
	刺網	252	0	0	0
	定置網	253	0	0	0
	投網	254	0	0	0
	その他の網漁業	255	0	0	0
	釣・はえ縄	256	0	0	0
	採貝・採藻	257	0	0	0
	籠類	258	0	0	0
	その他の漁業	259	0	0	0
	魚類養殖	260	0	0	0
	その他の養殖	261	0	0	0
地方選定漁業種類					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0

- ①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
- ②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 5 過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む。）した魚種について、当てはまるものをすべて選んでください。
 また、販売金額が最も多かった魚種について、当てはまるものを一つ選んでください。

②

魚種	漁獲した	販売金額最多	地方選定魚種 (記載がない場合は記入不要)		漁獲した
魚類	こい	271	✓	✓	✓
	ふな	272	✓	✓	✓
	あゆ	273	✓	✓	✓
	うぐい・おいかわ	274	✓	✓	✓
	わかさぎ	275	✓	✓	✓
	さけ・ます類	276	✓	✓	✓
	しらうお	277	✓	✓	✓
	うなぎ	278	✓	✓	✓
	はぜ類	279	✓	✓	✓
	その他の魚類	280	✓	✓	✓
貝類	しじみ	281	✓	✓	✓
	その他の貝類	282	✓	✓	✓
水産動物類	えび類	283	✓	✓	✓
	その他の水産動物類	284	✓	✓	✓
その他	285	✓	✓	✓	

① 5 魚種
 過去1年間に漁業（湖沼養殖の収穫物を含む。）したものすべてを記入してください。
 また、全国共通魚種において、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

②

魚種	漁獲したものをすべてにマーク	販売金額が最も多かったものにマーク		漁獲したものをすべてにマーク		
全国共通魚種	こい	271	0	0	地方選定魚種が記載されていない場合、マークは不要です。	
	ふな	272	0	0		
	あゆ	273	0	0		
	うぐい・おいかわ	274	0	0		
	わかさぎ	275	0	0		
	さけ・ます類	276	0	0		
	しらうお	277	0	0		
	うなぎ	278	0	0		
	はぜ類	279	0	0		
	その他の魚類	280	0	0		
	貝類	しじみ	281	0		0
	その他の貝類	282	0	0		
	水産動物類	えび類	283	0		0
	その他の水産動物類	284	0	0		
	その他	285	0	0		

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 6 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額（消費税込み）について、当てはまるもの一つを選んでください。

また、「1,000万円以上」の場合は金額も記入してください。

②

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円以上	1,000万円以上の場合は金額も記入してください	百億 十億 億 千万		
291	<input checked="" type="checkbox"/>		292									

千万円

① 6 過去1年間の漁獲物（湖沼殖の収穫物を含む。）の販売金額（消費税を含む。）について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円以上
291	0	0	0	0	0	0	0	0

四捨五入して千万円単位で記入してください。

「1,000万円以上」の場合は、金額も記入してください。

292	:	:	:	:	:	:	:	千万円
-----	---	---	---	---	---	---	---	-----

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 7 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）を輸出している場合は当てはまるものをすべて選んでください。

また、輸出した漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額または数量を把握している場合は、6に記入したすべての漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額に占める輸出金額の割合を記入してください。

なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

①

輸出している	販売金額を把握している	293	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合	297		%
	販売金額は把握していないが数量を把握している	294	<input checked="" type="checkbox"/>		販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	298	
	販売金額と数量のどちらも把握していない	295	<input checked="" type="checkbox"/>				
輸出していない		296	<input checked="" type="checkbox"/>				

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

(新設)

①追加
農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略（令和3年12月農林水産業・地域の活力創造本部改訂）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加

①

Ⅲ 養殖業について

1 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）に養殖業に雇った人を年齢別に記入してください。

なお、世帯員の方は含めません。

また、雇った人がいない場合は、「養殖業に雇った人はいない」を選んでください。

②

養殖業に雇った人はいない													301	<input checked="" type="checkbox"/>
	15 ~ 19 歳	20 ~ 24 歳	25 ~ 29 歳	30 ~ 34 歳	35 ~ 39 歳	40 ~ 44 歳	45 ~ 49 歳	50 ~ 54 歳	55 ~ 59 歳	60 ~ 64 歳	65 ~ 69 歳	70 ~ 74 歳	75 歳 以上	合計
	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	311
男														
女														

①

Ⅲ 養殖業

1 過去1年間に養殖業に雇った人の有無を記入してください。雇った人がいる場合は、実人数を年齢別に記入してください。

②

養殖業に雇った人がいない	301	<input type="checkbox"/>
養殖業に雇った人がいる	301	<input type="checkbox"/>

雇った人がいる場合
養殖業に雇った人を年齢別に記入

ここでは2ページの世帯員ではなく「雇った人数」を記入してください。

養殖業に雇った人とは、給餌、選別、養殖池の管理、出荷、経理・計算事務等、養殖にかかるすべての作業のために雇った人をいいます。

		(人)	
		男	女
計	311	・	・
15～19歳	312	・	・
20～24歳	313	・	・
25～29歳	314	・	・
30～34歳	315	・	・
35～39歳	316	・	・
40～44歳	317	・	・
45～49歳	318	・	・
50～54歳	319	・	・
55～59歳	320	・	・
60～64歳	321	・	・
65～69歳	322	・	・
70～74歳	323	・	・
75歳以上	324	・	・

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 2 過去1年間に養殖した養殖種類について、養殖施設の水面面積と養殖に使用した面積を記入してください。
また、販売金額が最も多かったものを一つ選んでください。

②

養殖種類	①養殖施設の水面面積														販売金額最多		
	②養殖可能な面積のうち、養殖に使用した面積																
	百万	十万	万	千	百	十	一	百万	十万	万	千	百	十	一			
④ にじます	331														m	m	✓
④ その他さけ・ます類	332														m	m	✓
あゆ	333														m	m	✓
こい	334														m	m	✓
ふな	335														m	m	✓
うなぎ	336														m	m	✓
③ なつぼん	337														m	m	✓
③ 海水魚種	にじます	338													m	m	✓
	④ その他さけ・ます類	339													m	m	✓
	④ その他（ひらめ等）	340													m	m	✓
④ の他	341														m	m	✓
④ さけ・ます類	342														m	m	✓
	あゆ	343													m	m	✓
	こい	344													m	m	✓
観賞用	その他	345													m	m	✓
	錦ごい	346													m	m	✓
その他	347													m	m	✓	
真珠	348														m	m	✓

- ① 2 養殖種類
(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に施設面積、使用面積を記入してください。
また、全国共通養殖種類において、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

②

面積の単位換算
1町=約 10,000㎡ 1坪=約 3.3㎡
1反=約 1,000㎡ 1アール=100㎡
1畝=約 100㎡

養殖種類	施設面積	使用面積	販売金額が最も多かったものにマーク										
				百万	十万	万	千	百	十	一	百万	十万	万
④ にじます	331		0										
④ その他ます類	332		0										
あゆ	333		0										
こい	334		0										
ふな	335		0										
うなぎ	336		0										
③ なつぼん	337		0										
③ 海水魚種（ひらめ等）	338		0										
④ の他	339		0										
④ さけ・ます類	340		0										
あゆ	341		0										
こい	342		0										
その他	343		0										
観賞用	錦ごい	344	0										
その他	345		0										
真珠	346		0										

- ①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
- ②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更
- ③細分化
養殖業成長産業化総合戦略（令和2年7月策定）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための細分化
- ④字句の修正
記入者が紛れなく回答できるための変更

①
3 過去1年間に行った地方選定養殖種類について、当てはまるものをすべて選んでください。
なお、なにも印字されていない場合は次の設問に進んでください。

②

地方選定養殖種類		
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

地方選定養殖種類		
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

地方選定養殖種類		
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

①
(2) 過去1年間に養殖した地方選定養殖種類すべてを記入してください。

②

地方選定養殖種類	養殖したものにすべてマーク	
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

4 過去1年間に営んだすべての養殖方法別に養殖池数と養殖可能な面積を記入してください。

また、販売金額が最も多いものを一つ選んでください。

②

養殖方法		①養殖池数			②養殖可能な面積			販売金額最多				
		百	十	一	百万	万	千		百	十	一	
池中養殖	止水式	351									m ²	✓
	流水式	352									m ²	✓
	循環式	353									m ²	✓
ため池養殖		354									m ²	✓
網いけす養殖		355									m ²	✓
その他養殖		356									m ²	✓

①

3 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。

また、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

②

池	養殖方法	養殖池数 (網いけす数、養殖池の区画数)	養殖面積						販売金額が最も多かったものにマーク			
			百	十	(面)	百万	万	千		百	十	(m ²)
池中養殖	止水式	351	0
	流水式	352	0
	循環式	353	0
ため池養殖		354	0
網いけす養殖		355	0
その他養殖		356	0

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 5 過去1年間の養殖業の収穫物の販売金額（消費税込み）について、当てはまるもの一つを選んでください。

また、「1億円以上」を選択した場合は金額も記入してください。

②

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円以上	1億円以上の場合は金額も記入してください
361	<input checked="" type="checkbox"/>											

千億 百億 十億 億 億円

362

① 4 過去1年間の収穫物（養殖業）の販売金額（消費税を含む。）について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円以上
361	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

千億 百億 十億 億円

362

「1億円以上」の場合は、金額も記入してください。

四捨五入して億円単位で記入してください。

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 6 過去1年間に養殖業の収穫物を輸出している場合は当てはまるものをすべてを選んでください。

(新設)

また、輸出した養殖業の収穫物の販売金額または数量を把握している場合は、5に記入したすべての養殖業の収穫物の販売金額に占める輸出金額の割合を記入してください。

なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

①

輸出している	販売金額を把握している	371	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合	375		%
	販売金額は把握していないが数量を把握している	372	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	376		%
	販売金額と数量のどちらも把握していない	373	<input checked="" type="checkbox"/>				
輸出していない		374	<input checked="" type="checkbox"/>				

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

①追加
農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略（令和3年12月農林水産業・地域の活力創造本部改訂）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加

別添 1-5 内水面漁業調査 内水面漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）

①



2023年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）
令和5年11月1日調査

政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査情報の秘密の保護に万全を期します。

0 5 0 1

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

基本指標番号

都府県(振興局)	市区町村	調査区	客体番号	市区町村名

② この調査について

- ◆ この調査は、必ず報告する義務があるとても重要な調査です。
- ◆ 全国で漁業にたずさわってお仕事をされている全ての方が対象です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - 令和5年11月1日現在
 - 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間）

③

- ◆ 調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右詰めですべて記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例

1234567890

記入例

良い 悪い

該当ページの設問について、ご記入ください。

【すべての方が対象】 2ページ の記入をお願いします。	湖沼漁業（採捕）のみ	3～6ページの記入をお願いします。
	養殖業のみ	7～10ページの記入をお願いします。
	湖沼漁業と養殖業	3～10ページの記入をお願いします。

①

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

2018年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業経営体調査票Ⅱ
（団体経営体用）
平成30年11月1日調査

0 5 0 1

様式調第5号



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査情報の秘密の保護に万全を期します。

基本指標番号

都府県(振興局)	市区町村	漁業地域	調査区	漁業集落	客体番号	市区町村名	漁業地域名

③

- この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
- 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）の記入の仕方」をよく読んでください。
- 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右詰めですべて記入してください。 ★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。

記入例

9 8 7 6 5 4 0

つなげる すきまをあける

記入例

0 → ●

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11 2 3

悪い例

0 → 0 0

- 調査票の内容については、本年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

● 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

チェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。

- 湖沼漁業（採捕）のみを行っている方・・・2～4ページ
- 養殖業のみを行っている方・・・2、5～7ページ
- 湖沼漁業と養殖業を行っている方・・・2～7ページ

①字句及びレイアウトの修正

記入者に調査の内容、記入方法を分かりやすく伝えるための変更

②字句の追加

記入者に調査の趣旨を分かりやすく伝えるための変更

③字句の修正

記入者にオンラインでの回答を促すための変更

①
I 【すべての方が対象】
1 事業所の経営について当てはまるものを一つ選んでください。
法人の場合は、法人番号（13桁）を記入してください。

②

法人である	801	<input checked="" type="checkbox"/>	法人番号	802	<input type="text"/>															
法人でない		<input checked="" type="checkbox"/>																		

①
I 共通
1 当てはまるもの一つに記入してください。

②

	法人でない	法人である
801	0	0

2 法人の場合は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

802	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更。

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
2 11月1日現在で取得している水産エコラベル認証について、当てはまるものをすべて選んでください。
なお、いずれの認証も取得していない場合は、「いずれの認証も取得していない」のみ選んでください。

①

MEL(日;漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>
MSC(英;漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>
ASC(オランダ;養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>
BAP(アメリカ;養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>
Alaska RFM(アメリカ;漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>
GLOBAL G.A.P.(ドイツ;養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>
いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>

(新設)

①追加
水産基本計画(令和4年3月25日閣議決定)において、持続可能な水産業の取組の一つとして水産エコラベルの活用を推進することとされており、施策検討に活用するとともに、次期水産基本計画(2027年)において漁業センサスの結果から得られた水産エコラベルの普及状況をKPIとするための追加

①
 II 湖沼漁業について
 1 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）に湖上作業を行った日数を記入してください。

②

231					日
-----	--	--	--	--	---

①
 II 湖沼漁業
 2 過去1年間に湖上作業を行った日数を記入してください。

②

231					(日)
-----	--	--	--	--	-----

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
 2 過去1年間の湖上作業の従事者の人数を年齢別に記入してください。

②

	15 ~ 19 歳	20 ~ 24 歳	25 ~ 29 歳	30 ~ 34 歳	35 ~ 39 歳	40 ~ 44 歳	45 ~ 49 歳	50 ~ 54 歳	55 ~ 59 歳	60 ~ 64 歳	65 ~ 69 歳	70 ~ 74 歳	75 歳以上	合計
	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	211
男														
女														

①
 1 過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）の湖上作業の従事者について、年齢別に実人数を記入してください。

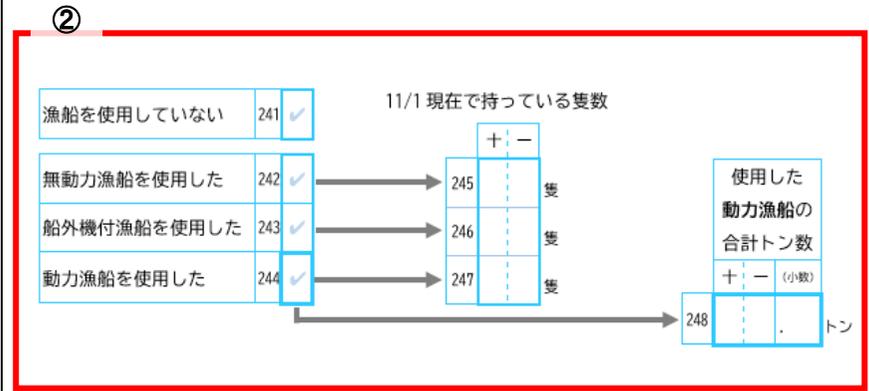
②

計	211	(人)	
		男	女
15～19歳	212		
20～24歳	213		
25～29歳	214		
30～34歳	215		
35～39歳	216		
40～44歳	217		
45～49歳	218		
50～54歳	219		
55～59歳	220		
60～64歳	221		
65～69歳	222		
70～74歳	223		
75歳以上	224		

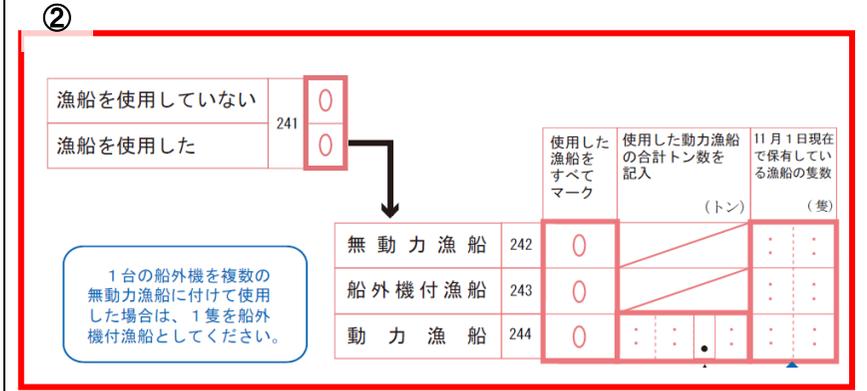
①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 過去1年間に湖沼漁業に使用した漁船の種類について、当てはまるものをすべて選んでください。
また、11月1日現在で持っている漁船の隻数を記入してください。



①
3 漁船
過去1年間に湖沼漁業に使用した漁船について、当てはまるものをすべてを記入してください。
(借りた漁船を含みます。)
また、湖沼漁業に使用した漁船のうち、平成30年11月1日現在で保有している隻数(借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)を記入してください。



①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

4 過去1年間に営んだ漁業種類について、当てはまるものすべてを選んでください。

また、販売金額が最も多かった漁業種類について、当てはまるものを一つを選んでください。

②

漁業種類		営んだ	販売金額最多	地方選定漁業種類 (記載がない場合は記入不要)		営んだ
網漁業	底びき網・船びき網	251	✓			✓
	刺網	252	✓			✓
	定置網	253	✓			✓
	投網	254	✓			✓
	その他の網漁業	255	✓			✓
その他の漁業	釣・はえ縄	256	✓			✓
	採貝・採藻	257	✓			✓
	籠類	258	✓			✓
	その他の漁業	259	✓			✓
養殖業	魚類養殖	260	✓			✓
	その他の養殖	261	✓			✓

①

4 漁業種類

過去1年間に、湖沼漁業において行った、すべての漁業種類について記入してください。

また、全国共通漁業種類において、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

②

漁業種類		営んだものすべてにマーク	販売金額が最も多かったものにマーク	地方選定漁業種類が記載されていない場合、マークは不要です。		営んだものすべてにマーク
全国共通漁業種類	底びき網・船びき網	251	0	0		0
	刺網	252	0	0		0
	定置網	253	0	0		0
	投網	254	0	0		0
	その他の網漁業	255	0	0		0
	釣・はえ縄	256	0	0		0
	採貝・採藻	257	0	0		0
	籠類	258	0	0		0
	その他の漁業	259	0	0		0
	魚類養殖	260	0	0		0
	その他の養殖	261	0	0		0
地方選定漁業種類						0

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
5 過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収獲物を含む。）した魚種について、当てはまるものをすべて選んでください。
また、販売金額が最も多かった魚種について、当てはまるものを一つ選んでください。

②

魚種		漁獲した	販売金額最多	地方選定魚種 (記載がない場合は記入不要)	漁獲した
魚類	こい	271	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	ふな	272	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	あゆ	273	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	うぐい・おいかわ	274	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	わかさぎ	275	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	さけ・ます類	276	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	しらうお	277	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	うなぎ	278	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	はぜ類	279	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の魚類	280	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
貝類	しじみ	281	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の貝類	282	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
水産動物類	えび類	283	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の水産動物類	284	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
その他	285	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

①
5 魚種
過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収獲物を含む。）したものすべてを記入してください。
また、全国共通魚種において、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

②

		漁獲したものをすべてにマーク	販売金額が最も多かったものにマーク	地方選定魚種が記載されていない場合、マークは不要です。	漁獲したものをすべてにマーク
全 国 共 通 魚 類	こい	271	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ふな	272	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	あゆ	273	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	うぐい・おいかわ	274	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	わかさぎ	275	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	さけ・ます類	276	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	しらうお	277	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	うなぎ	278	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	はぜ類	279	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他の魚類	280	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
貝類	しじみ	281	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他の貝類	282	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
水産動物類	えび類	283	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他の水産動物類	284	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他	285	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 6 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額（消費税込み）について、当てはまるもの一つを選んでください。
また、「1,000万円以上」の場合は金額も記入してください。

②

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円以上	1,000万円以上の場合も金額も記入してください
291	<input checked="" type="checkbox"/>								

292	百億	十億	億	千万	千万円
-----	----	----	---	----	-----

① 6 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額（消費税を含む。）について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円以上
291	0	0	0	0	0	0	0	0

四捨五入して千万円単位で記入してください。

「1,000万円以上」の場合は、金額も記入してください。

292	百億	十億	億	千万円
-----	----	----	---	-----

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 7 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）を輸出している場合は当てはまるものをすべて選んでください。
また、輸出した漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額または数量を把握している場合は、6に記入したすべての漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額に占める輸出金額の割合を記入してください。
なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

①

輸出している	販売金額を把握している	293	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合	297	％	
	販売金額は把握していないが数量を把握している	294	<input checked="" type="checkbox"/>		販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	298	％
	販売金額と数量のどちらも把握していない	295	<input checked="" type="checkbox"/>				
輸出していない		296	<input checked="" type="checkbox"/>				

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

（新設）

①追加
農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略（令和3年12月農林水産業・地域の活力創造本部改訂）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加

①

Ⅲ 養殖業について

1 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）の養殖業の従事者を年齢別に記入してください。

②

	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 歳 以上	合計
	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	311
男														
女														

①

Ⅲ 養殖業

1 過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）の養殖業の従事者について、年齢別に実人数を記入してください。

②

		(人)			
		男		女	
計	311	：	：	：	：
15～19歳	312	：	：	：	：
20～24歳	313	：	：	：	：
25～29歳	314	：	：	：	：
30～34歳	315	：	：	：	：
35～39歳	316	：	：	：	：
40～44歳	317	：	：	：	：
45～49歳	318	：	：	：	：
50～54歳	319	：	：	：	：
55～59歳	320	：	：	：	：
60～64歳	321	：	：	：	：
65～69歳	322	：	：	：	：
70～74歳	323	：	：	：	：
75歳以上	324	：	：	：	：

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ①
2 過去1年間に養殖した養殖種類について、養殖施設の水面面積と養殖に使用した面積を記入してください。
また、販売金額が最も多かったものを一つ選んでください。

②

養殖種類	①養殖施設の水面面積														販売金額最多		
	②養殖可能な面積のうち、 養殖に使用した面積																
	百万十 万 千 百 十 一							百万十 万 千 百 十 一									
④ にじます	331														m	m	✓
④ その他さけ・ます類	332														m	m	✓
あゆ	333														m	m	✓
こい	334														m	m	✓
ふな	335														m	m	✓
食用 うなぎ	336														m	m	✓
③ つぼん	337														m	m	✓
④ 海水魚種	にじます	338													m	m	✓
	④ その他さけ・ます類	339													m	m	✓
	④ その他（ひらめ等）	340													m	m	✓
④ その他	341														m	m	✓
④ さけ・ます類	342														m	m	✓
	あゆ	343													m	m	✓
	こい	344													m	m	✓
	その他	345													m	m	✓
観賞用	錦こい	346													m	m	✓
	その他	347													m	m	✓
真珠	348														m	m	✓

- ①
2 養殖種類
(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に施設面積、使用面積を記入してください。
また、全国共通養殖種類において、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

②

面積の単位換算
1町=約 10,000 m² 1坪=約 3.3 m²
1反=約 1,000 m² 1アール=100 m²
1畝=約 100 m²

養殖種類	養殖種類コード	施設面積 (m ²)					使用面積 (m ²)					販売金額が最も多かったものにマーク
		百万	十	万	千	百	十	万	千	百	十	
④ 全国共通養殖種類	にじます	331										0
	④ その他ます類	332										0
	あゆ	333										0
	こい	334										0
	ふな	335										0
	うなぎ	336										0
	③ つぼん	337										0
	④ 海水魚種（ひらめ等）	338										0
	④ その他	339										0
	④ ます類	340										0
	あゆ	341										0
	こい	342										0
	その他	343										0
	観賞用	錦こい	344									
その他	345										0	
真珠	346										0	

- ①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更
- ②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更
- ③細分化
養殖業成長産業化総合戦略（令和2年7月策定）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための細分化
- ④字句の修正
記入者が紛れなく回答できるための変更

①
3 過去1年間に行った地方選定養殖種類について、当てはまるものをすべて記入してください。
なお、なにも印字されていない場合は次の設問に進んでください。

②

地方選定養殖種類		✓
地方選定養殖種類		✓
地方選定養殖種類		✓

①
(2) 過去1年間に養殖した地方選定養殖種類すべてを記入してください。

②

		養殖した ものすべて にマーク
地		0
方		0
選		0
定		0
養		0
殖		0
種		0
類		0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

4 過去1年間に営んだすべての養殖方法別に養殖池数と養殖可能な面積を記入してください。

また、販売金額が最も多いものを一つ選んでください。

②

養殖方法		①養殖池数			②養殖可能な面積			販売金額最多				
		百	十	一	百万	万	千		百	十	一	㎡
池中養殖	止水式	351									㎡	✓
	流水式	352									㎡	✓
	循環式	353									㎡	✓
ため池養殖		354									㎡	✓
網いけす養殖		355									㎡	✓
その他養殖		356									㎡	✓

①

3 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。

また、販売金額が最も多かったものを一つに記入してください。

②

養殖方法			養殖池数 (網いけす数、養殖池の区画数)	養殖面積						販売金額が最も多かったものにマーク		
				百十(面)		百万	万	千	百十(㎡)			
池中養殖	止水式	351	0
	流水式	352	0
	循環式	353	0
ため池養殖		354	0
網いけす養殖		355	0
その他養殖		356	0

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 5 過去1年間の養殖業の収穫物の販売金額（消費税込み）について、当てはまるもの一つを選んでください。
 また、「1億円以上」を選択した場合は金額も記入してください。

②

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円以上	1億円以上の場合は金額も記入してください
361	<input checked="" type="checkbox"/>											

千億 百億 十億 億 億円

362

① 4 過去1年間の収穫物（養殖業）の販売金額（消費税を含む。）について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円以上
361	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

千億 百億 十億 億円

362

「1億円以上」の場合は、金額も記入してください。

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 6 過去1年間に養殖業の収穫物を輸出している場合は当てはまるものをすべてを選んでください。
 また、輸出した養殖業の収穫物の販売金額または数量を把握している場合は、5に記入したすべての養殖業の収穫物の販売金額に占める輸出金額の割合を記入してください。
 なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

①

輸出している	販売金額を把握している	371	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合	375		%
	販売金額は把握していないが数量を把握している	372	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	376		%
	販売金額と数量のどちらも把握していない	373	<input checked="" type="checkbox"/>				
輸出していない		374	<input checked="" type="checkbox"/>				

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

(新設)

①追加
 農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略（令和3年12月農林水産業・地域の活力創造本部改訂）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加

別添 1 - 6 内水面漁業調査 内水面漁業地域調査票

①



2023年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業地域調査票
令和5年11月1日調査

0	6	0	1
---	---	---	---

秘
農林水産省
統計法に基づく基礎統計
漁業構造統計

基本指標番号					市区町村名	水系名	小水系名
都府県 (振興局)	市区町村	水系	小水系	客体番号			

② この調査について

- ◆ この調査は、必ず報告する義務があるとても重要な調査です。
- ◆ 全国で漁業にたずさわってお仕事をしている全ての方が対象です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「内水面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - 令和5年11月1日現在
 - 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間）

③ 調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

この調査票について

- ◆ 設問はIとIIに分かれています。Iは組合について、IIは河川・湖沼（小水系）について記入してください。

回答欄の書き方

- ◆ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例	1234567890	記入例	良い <input checked="" type="checkbox"/> 悪い <input type="checkbox"/>
-----	------------	-----	--

①

秘
農林水産省
統計法に基づく基礎統計調査
漁業構造統計

2018年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業地域調査票
平成30年11月1日調査

0	6	0	1
---	---	---	---

様式調第6号
政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

基本指標番号					市区町村名	水系名	小水系名
都府県 (振興局)	市区町村	水系	小水系	客体番号			

②

- この調査は、全国の水系・小水系ごとに生産条件や活性化の取組等を把握し、水産業施策に必要な基礎資料の整備を目的としています。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。
- 記入に当たっては、「内水面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。

記入例	9 8 7 6 5 4 0	記入例	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
-----	---------------	-----	--

つなげる すきまをあける

- ★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例	11 2 3	悪い例	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
-----	--------	-----	--

③

- 調査票の内容については、本年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

● 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。
オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

①字句及びレイアウトの修正
記入者に調査の内容、記入方法を分かりやすく伝えるための変更

②字句の追加
記入者に調査の趣旨を分かりやすく伝えるための変更。

③字句の修正
記入者にオンラインでの回答を促すための変更

①

I 漁業協同組合について

1 11月1日現在の漁業協同組合の正・准組合員数を記入してください。

②

		万	千	百	十	一	
正組合員	101						人
准組合員	102						人

①

I 組合員数

11月1日現在の漁業協同組合の正・准組合員数について記入してください。

②

		万	千	百	十	(人)
正組合員	101	:	:	:	:	:
准組合員	102	:	:	:	:	:

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 2 過去1年間に漁業協同組合が生産した種苗の種類について、
 当てはまるものをすべて選んでください。
 なお、いずれも生産していない場合は、「どの種苗も生産し
 なかった」を選んでください。

②

さく河性	しろざけ	151	<input checked="" type="checkbox"/>	
	さくらます	152	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	153	<input checked="" type="checkbox"/>	
さけ・ます類 陸封性	にじます	154	<input checked="" type="checkbox"/>	
	あまご	155	<input checked="" type="checkbox"/>	
	やまめ	156	<input checked="" type="checkbox"/>	
	いわな	157	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	158	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	あゆ	159	<input checked="" type="checkbox"/>
		こい	160	<input checked="" type="checkbox"/>
ふな		161	<input checked="" type="checkbox"/>	
その他		162	<input checked="" type="checkbox"/>	
③ どの種苗も生産しなかった		163	<input checked="" type="checkbox"/>	

① (3) 過去1年間に漁業協同組合が生産した種苗の種類について、
 当てはまるものすべてに記入してください。

②

131	さ け ・ ま す 類							あゆ	こい	ふな	その他
	さく河性			陸封性							
	しろざけ	さくらます	その他	にじます	あまご	やまめ	いわな	その他			
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

③選択肢の追加
 記入者の記入漏れ防止及び審査の効率化のための追加

①

3 過去1年間に漁業協同組合が発行した遊漁承認証の枚数について、対象魚種ごとに記入してください。

なお、遊漁承認証が複数魚種を対象とする場合は、それぞれの対象魚種に同じ枚数を記入してください。取り扱いのない期間の遊漁券については記入不要です。

②

遊漁承認証		本年値					前回値(2018年)					
		万	千	百	十	一	万	千	百	十	一	
ます類	年間	171										枚
	漁期間	172										枚
	1日	173										枚
あゆ	年間	174										枚
	漁期間	175										枚
	1日	176										枚
こい・ふな類	年間	177										枚
	漁期間	178										枚
	1日	179										枚
わかさぎ	年間	180										枚
	漁期間	181										枚
	1日	182										枚
その他	年間	183										枚
	漁期間	184										枚
	1日	185										枚

①

2 遊漁の状況

(1) 過去1年間における漁業協同組合が発行した遊漁承認証の枚数について、記入してください。

②

			本年値					前回値(平成25年)					
			万	千	百	十	一	万	千	百	十	一	
遊	ます類	年間	171
		漁期間	172
		1日	173
漁	あゆ	年間	174
		漁期間	175
		1日	176
承	こい・ふな類	年間	177
		漁期間	178
		1日	179
認	わかさぎ	年間	180
		漁期間	181
		1日	182
証	その他	年間	183
		漁期間	184
		1日	185

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
4 過去1年間（令和4年11月1日～令和5年10月31日）に漁業協同組合が行った、遊漁者への啓発・普及活動の取組について当てはまるものをすべて選んでください。
なお、いずれも行わなかった場合は、「どの取組も行わなかった」を選んでください。

②

ポスター・パンフレットの作成	191	<input checked="" type="checkbox"/>
講習会の開催	192	<input checked="" type="checkbox"/>
その他の啓発・普及活動	193	<input checked="" type="checkbox"/>

③

どの取組も行わなかった	194	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------	-----	-------------------------------------

①
(2) 過去1年間における漁業協同組合が行った遊漁者への啓発・普及活動の取組について、当てはまるものすべてに記入してください。

②

	ポスター、パンフレットの作成	講習会の開催	その他の啓発・普及活動
191	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

③選択肢の追加
記入者の記入漏れ防止及び審査の効率化のための追加

①
5 活性化の取組について
(1) 過去1年間に漁業協同組合が実施した他の地域との交流活動の取組について、次の取組への参加人数をそれぞれ記入してください。
なお、取組を実施する側の人数は、参加人数には含めずに記入してください。

②

	参加人数																		
	漁業体験					魚食普及活動					その他の交流活動								
	201					202					203								
	十	万	千	百	十	一	十	万	千	百	十	一	十	万	千	百	十	一	人
本年値																			人
前年度(2018年)																			人

①
Ⅲ 活性化の取組
1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

②

		参加人数																		
		本年値					前年度(平成25年)													
		十	万	千	百	十	一	十	万	千	百	十	一							
漁業体験	201
魚食普及活動	202
その他	203

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① (2) 漁業協同組合が運営する水産物直売所の施設数およびそれら施設の過去1年間の利用者数(来場者数)について記入してください。

②

	直売所施設数		年間利用者数						施設
	+	-	211						
			十	万	千	百	+	-	
本年値							0	0	人
前回値(2018年)									人

① 2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数(来場者数)について記入してください。

②

	施設数	(施設)														
		施設数		年間利用者数						年間利用者数						
		本年値	前回値(平成25年)	本年値			前回値(平成25年)			本年値			前回値(平成25年)			
		+	-	+	万	千	百	+	-	+	万	千	百	+	-	
水産物直売所	211	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 6 過去1年間に漁業協同組合が行った海外向けの出荷(輸出)の販売金額(消費税込み)について、当てはまるものを一つ選んでください。

また、「1億円以上」の場合は、金額も記入してください。

①

販売金額	221	海外向け出荷(輸出)あり										222	億	
		海外向け出荷(輸出)なし	10万円未満	10万円〜30万円未満	30万円〜50万円未満	50万円〜100万円未満	100万円〜300万円未満	300万円〜500万円未満	500万円〜1,000万円未満	1,000万円〜2,000万円未満	2,000万円〜5,000万円未満			5,000万円〜1億円未満
		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		

千億百億十億 億

(新設)

①追加
農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略(令和3年12月農林水産業・地域の活力創造本部改訂)の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加

①

II 管理する河川・湖沼（小水系）について

1 11月1日現在で漁業協同組合の管轄区域内に設置してある河川・湖沼関連施設について、当てはまるものをすべて選んでください。

なお、いずれの設置もない場合は、「どの施設も設置はない」を選んでください。

②

河川・湖沼関連施設	えん堤	111	<input checked="" type="checkbox"/>
	うち、魚道つき	112	<input checked="" type="checkbox"/>
	魚礁・魚巢ブロック	113	<input checked="" type="checkbox"/>
	産卵場	114	<input checked="" type="checkbox"/>
③ どの施設も設置はない		115	<input checked="" type="checkbox"/>

①

II 生産条件

1 漁場環境

(1) 11月1日現在で漁業協同組合の管轄区域内にある河川・湖沼関連施設について、当てはまるものをすべてに記入してください。

②

	えん堤	てい堤	うち、魚道つき	魚礁・魚巢ブロック	産卵場
111	0	0	0	0	0

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

③選択肢の追加

記入者の記入漏れ防止及び審査の効率化のための追加

①
2 過去1年間に漁業協同組合が行った漁場環境改善の取組について、当てはまるものをすべて選んでください。

なお、いずれも行わなかった場合は、「どの取組も行わなかった」を選んでください。

②

漁場環境改善の取組	種苗の生産・放流	121	<input checked="" type="checkbox"/>
	中間育成	122	<input checked="" type="checkbox"/>
	保護水面の管理	123	<input checked="" type="checkbox"/>
	産卵場の造成管理	124	<input checked="" type="checkbox"/>
	魚道の管理	125	<input checked="" type="checkbox"/>
	魚つき林の造成	126	<input checked="" type="checkbox"/>
	魚つき林の造成以外の植樹活動	127	<input checked="" type="checkbox"/>
	河川・湖沼の清掃活動	128	<input checked="" type="checkbox"/>

③

どの取組も行わなかった	129	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------	-----	-------------------------------------

①
(2) 過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）に漁業協同組合が行った漁場環境改善への取組について、当てはまるものをすべてに記入してください。

②

	種苗生産・放流	中間育成	保護水面の管理	産卵場の造成管理	魚道の管理	魚つき林の造成	魚つき林の造成以外の植樹活動	河川・湖沼の清掃活動
121	0	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

③選択肢の追加
記入者の記入漏れ防止及び審査の効率化のための追加

①

3 過去1年間に漁業協同組合が放流したものについて、数量を記入してください。

(1) さけ・ます類、(2) その他の魚類を重量で管理している地域は、尾に換算して回答してください。

②

(1) さけ・ます類

放流した魚類	本年値				尾	前年度(2018年)				尾	
	億	千万	百万	十万		万	千	百	十		一
しろぎ	131				0	0	0				
さくらます	132				0	0	0				
その他	133				0	0	0				
にじます	134				0	0	0				
あまご	135				0	0	0				
やまめ	136				0	0	0				
いわな	137				0	0	0				
その他	138				0	0	0				

(2) その他の魚類

放流した魚類	本年値				尾	前年度(2018年)				尾	
	億	千万	百万	十万		万	千	百	十		一
あゆ	139				0	0	0				
こい	140				0	0	0				
ふな	141				0	0	0				
うなぎ	142				0	0	0				
その他	143				0	0	0				

(3) その他(卵・貝類)

放流した卵・貝類	本年値				粒	前年度(2018年)				粒	
	億	千万	百万	十万		万	千	百	十		一
わかさぎ卵	144				0	0	0				
その他の卵	145				0	0	0				
貝類	146										kg

①

(4) 過去1年間に漁業協同組合の放流したものについて、数量を記入してください。

②

さく け 河 性	陸 封 性	放流した魚類	尾	本年値				前年度(平成25年)					
				億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一	
さ く け 河 性	陸 封 性	しろぎ	141										
		さくらます	142										
		その他	143										
		にじます	144										
		あまご	145										
		やまめ	146										
		いわな	147										
		その他	148										
あ こ ふ う な ぎ	陸 封 性	あゆ	149										
		こい	150										
		ふな	151										
		うなぎ	152										
		その他の魚類	153										
		わかさぎ卵	154										
		その他の卵	155										
		貝類	156									kg	

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

別添1-7 流通加工調査 魚市場調査票

①

政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査実施等の秘密の保護に努めます。

2023年漁業センサス
流通加工調査
魚市場調査票(案)
令和6年1月1日調査

0701

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指導番号
大区 都道府県 市区町村 漁業地区 寄附番号
市区町村名 漁業地区名

② この調査について

- ◆ この調査は、必ず報告する義務があるとても重要な調査です。
- ◆ 全国で漁業にたずさわってお仕事をされている全ての方が対象です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「魚市場調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - > 令和6年1月1日現在
 - > 過去1年間(令和5年1月1日から12月31日までの1年間)

③ 調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。
詳しい回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右詰めですべて記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを選択する際は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例
1234567890

記入例
良い 悪い

↓ ここから記入してください

1 事業所について当てはまるものを一つ選んでください。法人の場合は、法人番号(13桁)を記入してください。

法人である 法人番号 202
法人でない 201

①

政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査実施等の秘密の保護に努めます。

2018年漁業センサス
流通加工調査
魚市場調査票
平成31年1月1日調査

0701

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指導番号
大区 都道府県(漁業区) 市区町村 漁業地区 寄附番号
市区町村名 漁業地区名

○ この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
○ 記入に当たっては、「魚市場調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右詰めですべて記入してください。 ★ マークを記入する際は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。

記入例 9876540

つなげる すきまをあける

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例 1123

悪い例

○ 調査票の内容については、本年(平成31年)の1月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成30年1月1日から平成30年12月31日までの1年間について記入してください。

③ 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。
オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

ここから記入してください

1 当てはまるもの一つに記入してください。

法人でない 法人である
201 0 0

2 法人の場合は、法人番号(13桁)の記入をお願いします。

202

法人番号を適用した統計の精度向上及び地域別の詳細に役立てさせていただきます。
個人マイナンバー(10桁)を替って記入しないようご注意ください。

①字句及びレイアウトの修正

記入者に調査の内容、記入方法等を分かりやすく伝えるための変更

②字句の追加

記入者に調査の趣旨を分かりやすく伝えるための変更

③字句の修正

記入者にオンラインでの回答を促すための変更

①
1 事業所について当てはまるものを一つ選んでください。法人の場合は、法人番号（13桁）を記入してください。

②

法人である	201	<input checked="" type="checkbox"/>
法人でない		<input checked="" type="checkbox"/>

→

法人番号	202																			
------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

①
1 当てはまるもの一つに記入してください。
2 法人の場合は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

②

	法人でない	法人である
401	0	0

↓

402	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
2 魚市場の中で水産物を卸売りに使用する際の、最大売場面積を記入してください。

②

	+	万	万	千	百	十	-
101							m ²

①
1 魚市場の中で水揚げまたは搬入された漁獲物を卸売りするために使用できる売場の最大面積を㎡単位で記入してください。

②

	+	万	万	千	百	十	(m ²)
101	:	:	:	:	:	:	

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 令和6年1月1日現在で、魚市場に所属する水産物卸売業者と水産物買受人の業者数を記入してください。

②

		万	千	百	十	一	
水産物卸売業者		111					業者
水産物買受人	産地出荷業者	112					業者
	加工業者	113					業者
	その他	114					業者

①
2 1月1日現在の魚市場に所属する水産物卸売業者と水産物買受人の業者数を記入してください。

②

			千	百	十	(業者)
水産物卸売業者		111	:	:	:	:
水産物買受人	産地出荷業者	112	:	:	:	:
	加工業者	113	:	:	:	:
	その他	114	:	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
4 過去1年間(令和5年1月1日～12月31日)の魚市場における水産物の取扱数量と取扱金額を記入してください。

②

		取扱数量					トン	取扱金額(税込み)					万円
		千万	百万	十万	万	千		百	十	千	百	十	
①水揚量	121						トン						万円
②搬入量	122						トン						万円
うち、輸入品	123						トン						万円
①と②の合計	124						トン						万円
うち、活魚	125						トン						万円

①
3 魚市場における過去1年間(平成30年1月1日～12月31日)の取扱高について、数量欄に水産物取扱数量を、金額欄に水産物取扱金額(消費税を含む。)を記入してください。

②

		数 量					金 額										
		千万	百万	十万	万	千	百	十	(トン)	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	(万円)
合計 ①+②	121	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、活魚	122	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
水揚量 ①	123	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
搬入量 ②	124	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、輸入品	125	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
5 1月1日現在の魚市場において、水産物の品質・衛生等の管理のために設置されている機器について、当てはまるものをすべて選んでください。機器があっても、水産物の品質・衛生等の管理を目的としていない場合や機器の設置がない場合は、「いずれも該当しない」のみを選んでください。

②

海水殺菌装置		<input checked="" type="checkbox"/>
砕氷・製氷機		<input checked="" type="checkbox"/>
脱臭装置、排ガス処理装置	131	<input checked="" type="checkbox"/>
水産加工機器		<input checked="" type="checkbox"/>
その他		<input checked="" type="checkbox"/>
③ 131		<input checked="" type="checkbox"/>
いずれも該当しない		<input checked="" type="checkbox"/>

①
4 1月1日現在で、魚市場において、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器について、当てはまるものすべてに記入してください。

②

	海水殺菌装置	砕氷・製氷機	脱臭装置、排ガス処理装置	水産加工機器	その他
131	0	0	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

③選択肢の追加
記入者の記入漏れ防止及び審査の効率化のための追加

別添1-8 流通加工調査 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

①



2023年漁業センサス
流通加工調査
冷凍・冷蔵、水産加工場調査票
令和6年1月1日調査

0	8	0	1
---	---	---	---

秘
農林水産省
統計法に基づく基礎統計調査
漁業構造統計

基本指標番号										市区町村名	漁業地区名	
大海区	都府県 (管轄局)	市区町村	調査区	漁業地区	客体番号							

この調査について

- ◆ この調査は、必ず報告する義務があるとても重要な調査です。
- ◆ 全国で冷凍・冷蔵倉庫、水産加工にたずさわってお仕事をしている全ての方が対象です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - 令和6年1月1日現在
 - 令和5年11月1日現在
 - 過去1年間（令和5年1月1日から令和5年12月31日までの1年間）
- ◆ 調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。

詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例	記入例
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	良い <input checked="" type="checkbox"/> 悪い <input type="checkbox"/>

①



2018年漁業センサス
流通加工調査
冷凍・冷蔵、水産加工場調査票
平成31年1月1日調査

0	8	0	1
---	---	---	---

秘
農林水産省
統計法に基づく基礎統計調査
漁業構造統計

大海区	都府県 (管轄局)	市区町村	調査区	漁業地区	客体番号	市区町村名	漁業地区名

○ この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。

○ 記入に当たっては、「冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の記入の仕方」をよく読んでください。

○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。

記入例	記入例
9 8 7 6 5 4 0	0 → ●

つなげる すきまをあげる

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例	悪い例
11 2 3	0 → 0

○ 調査票の内容については、本年（平成31年）の1月1日現在、前年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成30年1月1日から平成30年12月31日までの1年間について記入してください。

③ 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

ここから記入してください

1 当てはまるもの一つに記入してください。

法人でない	法人である
401	0 0

2 法人の場合は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

402
-----	-----------

法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の促進に活用させていただきます。個人のマイナンバー（12桁）を誤って記入しないようご注意ください。

①字句及びレイアウトの修正

記入者に調査の内容、記入方法等を分かりやすく伝えるための変更

②字句の追加

記入者に調査の趣旨を分かりやすく伝えるための変更

③字句の修正

記入者にオンラインでの回答を促すための変更

① I 事業所について

1 事業所について当てはまるものを一つだけ選んでください。
法人の場合は、法人番号（13桁）を記入してください。

②

法人である	401	<input checked="" type="checkbox"/>	法人番号	402	<input type="checkbox"/>															
法人ではない		<input checked="" type="checkbox"/>																		

①

1 当てはまるもの一つに記入してください。
2 法人の場合は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

②

	法人でない	法人である
401	0	0

↓

402	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① II 事業所の概要について

1 過去1年間（令和5年1月1日～令和5年12月31日）に営んだ事業をすべて選んでください。選んだ事業の中で、売上（収入）が一番多かった事業をさらに一つだけ選んでください。

②

		冷蔵倉庫業	水産加工業	漁業・養殖業	水産物卸売業	水産物仲卸（買）業	水産物小売業	その他
営んだ事業内容 （該当すべてにマーク）	101	<input checked="" type="checkbox"/>						
売上（収入）が一番多かった事業 （一つにマーク）	102	<input checked="" type="checkbox"/>						

① I 事業所の概要について

1 過去1年間（平成30年1月1日～平成30年12月31日）に事業所で営んだ事業について当てはまるものすべてに記入してください。
また、そのうち事業の収入が最も多かったものについて、当てはまるもの一つに記入してください。

②

		冷蔵倉庫業	水産加工業	漁業・養殖業	水産物卸売業	水産物仲卸（買）業	水産物小売業	その他
営んだ事業 （該当すべてにマーク）	101	0	0	0	0	0	0	0
収入が最も多かった事業 （一つにマーク）	102	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① 2 令和5年11月1日現在の従業者数を記入してください。経営者（事業主）や家族従事者も含めて、全員の人数を男女別に記入してください。

なお、外国人の人数は、雇用契約を結んでいる人だけを数えます。男女別人数にも含めて記入し、さらに「うち、外国人」欄にも記入してください。

②

		男		女		うち、外国人	
		千	百	十	(人)		千
常時従業者	111					114	
うち、雇用者	112						
その他の従業者	113					115	

① 2 平成30年11月1日現在の事業所における従業者数を記入してください。

②

		男				女			
		千	百	十	(人)	千	百	十	(人)
常時従業者	111	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、雇用者	112	:	:	:	:	:	:	:	:
その他	113	:	:	:	:	:	:	:	:

		千 百 十 (人)			
うち、外国人	常時従業者	114	:	:	:
	その他	115	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

① III 水産物や水産加工品を保管・凍結している冷凍・冷蔵庫について
1 過去1年間に事業所で水産物・水産加工品の低温保管や凍結作業を行った冷凍・冷蔵庫の用途について、当てはまるものを一つだけ選んでください。

倉庫業法に基づき国土交通大臣から許可を受けた営業倉庫	201	<input checked="" type="checkbox"/>
倉庫業法に基づかない営業用・自家用の冷凍・冷蔵庫		<input checked="" type="checkbox"/>

① II 冷凍・冷蔵工場
1 事業所の冷凍・冷蔵施設の用途について、当てはまるものに一つに記入してください。

②

	営業用	自家用
201	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

2 過去1年間に事業所の冷凍・冷蔵庫を利用した利用者について、商品を買って保管する寄託品を扱っていた場合は、取引・契約先の事業者について当てはまるものをすべて選んでください。

自社・自家等で生産した水産物や水産加工品を保管・凍結作業を目的に利用した場合には、自営品を選んでください。

また、選んだものの中で、使用量（入庫量）が最も多かった利用者（使用者）をさらに一つだけ選んでください。

②

		寄託品						自営品
		漁業協同組合等	漁業者	水産加工業協同組合等	加工業者	卸売業者	買受人	
利用（使用）者 （該当すべてにマーク）	211	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
使用量（入庫量）が最も多かった利用（使用）者 （一つにマーク）	212	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

①

2 過去1年間に事業所の冷凍・冷蔵施設を利用した利用者について、当てはまるものすべてに記入してください。

また、そのうち入庫量が最も多かった利用者について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

		寄託品							自営品
		漁業協同組合等	漁業者	水産加工業協同組合等	加工業者	卸売業者	買受人	その他	
利 用 者 （該当すべてにマーク）	211	0	0	0	0	0	0	0	0
入庫量が最も多かった利用者 （一つにマーク）	212	0	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①
3 令和6年1月1日現在で、使用している冷凍・冷蔵庫の冷蔵能力（収容トン数）について、トン単位で記入してください。
なお、複数台設置している場合は、合計して記入してください。

②

			十	万	千	百	十	一	
冷蔵能力（収容トン数）	221								トン

①
4 令和6年1月1日現在で、使用している冷凍・冷蔵庫の1日当たりの凍結能力について、トン単位で記入してください。
なお、複数台設置している場合は、合計して記入してください。

②

			十	万	千	百	十	一	
1日当たりの凍結能力	222								トン

①
3 平成31年1月1日現在の事業所における冷凍・冷蔵施設の冷蔵能力（収容トン数）及び1日当たりの凍結能力をトン単位で記入してください。

②

				十	万	千	百	十	一	+	(トン)					十	万	千	百	十	一	+	(トン/日)
冷蔵能力	221	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	凍結能力	222	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

IV 水産加工場について

1 過去1年間に事業所で生産した水産加工品について、製品の生産量を次の1～65の品目ごとにkg（キログラム）単位で記入してください。また、「焼・味付のり」は原料の板のりに換算した枚数を66に百枚単位で記入してください。

②

		301					301							
		千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十	万	
		(kg)												
1	ねり製品	かまぼこ類												
2	冷凍食品	魚肉ハム・ソーセージ類												
3	冷蔵食品	かに類												
4		その他の魚介類												
5		水産物調理食品												
6		するめ												
7		いわし												
8	素干し品	その他の素干し品												
9		干しいわし												
10		干しあじ												
11	塩干し品	干しさんま												
12		干しさば												
13		干しかれい												
14		干しほっけ												
15		干しはたはた												
16		その他の塩干し品												
17		煮干し品	煮干しいわし											
18	しらす干し													
19	煮干しいかなご・こうなご													
20	干し貝柱													
21	その他の煮干し品													
22	塩蔵品	塩蔵いわし												
23		塩蔵さば												
24		塩蔵さけ・ます												
25		塩蔵たら・すけとうだら												
26		塩蔵さんま												
27		その他の塩蔵品												
28		くん製品												
29		缶・びん詰												
30		寒天												
31		油脂												
32	飼肥料													
33	節製品(けずり節除く)	かつお節												
34		かつおなまり節												
35		さば節												
36		その他の節製品												
37	けずり節	かつおけずり節												
38		その他のけずり節												

①

III 水産加工場

1 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、その種類ごとに生産量をkg単位で記入してください。

②

		301					301							
		生産量					生産量							
		千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十	万	
		(kg)												
ねり製品	かまぼこ類	①												
	魚肉ハム・ソーセージ類	②												
	魚	かに類	③											
	冷凍食品	その他	④											
		水産物調理食品	⑤											
素干し品	するめ	⑥												
	いわし	⑦												
	その他	⑧												
塩干し品	干しいわし	⑨												
	干しあじ	⑩												
	干しさんま	⑪												
	干しさば	⑫												
	干しかれい	⑬												
	干しほっけ	⑭												
	干しはたはた	⑮												
	その他	⑯												
	煮干し品	煮干しいわし	⑰											
		しらす干し	⑱											
煮干しいかなご・こうなご		⑲												
干し貝柱		⑳												
その他		㉑												
塩蔵品		塩蔵いわし	㉒											
塩蔵さば		㉓												
塩蔵さけ・ます		㉔												
塩蔵たら・すけとうだら	㉕													
塩蔵さんま	㉖													
その他	㉗													
くん製品	㉘													
缶・びん詰	㉙													
寒天	㉚													
油脂	㉛													
飼肥料	㉜													

①字句の修正

記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正

記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

②

		301					301						
		千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十	万
		(kg)											
39	いか塩辛												
40	水産物漬物												
41	こんぶつくだ煮												
42	乾燥・焙焼・揚げ加工品(いか製品)												
43	その他												
44	冷凍まぐろ類												
45	冷凍かつお類												
46	冷凍さけ・ます類												
47	冷凍いわし類												
48	冷凍まあじ・むろあじ類												
49	冷凍さば類												
50	冷凍さんま												
51	冷凍まだら												
52	冷凍すけとうだら												
十億 億 千万 百万 十万 万 千 (百枚)													
53	冷凍ほっけ												
54	冷凍いかなご・こうなご												
55	冷凍はたはた												
56	冷凍たい類												
57	生鮮冷凍水産物(ほい)												
58	冷凍いか類												
59	冷凍かに類												
60	冷凍かき類												
61	その他冷凍魚類・冷凍水産物類												
62	冷凍すり身すけとうだら												
63	冷凍すり身いわし・さば												
64	冷凍すり身ほっけ												
65	冷凍すり身その他												
66	焼・味付のり												

②

		301					301														
		生産量										生産量									
		千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十	万				
		(kg)																			
節類	かつお節	33																			
	かつおなまり節	34																			
	さば節	35																			
	その他	36																			
	けずり節	かつお	37																		
	その他	38																			
その他の食用加工品	いか塩辛	39																			
	水産物漬物	40																			
	こんぶつくだ煮	41																			
	乾燥・焙焼・揚げ加工品(いか製品)	42																			
	その他	43																			
	冷凍まぐろ類	44																			
生鮮冷凍水産物(つじき)	冷凍かつお類	45																			
	冷凍さけ・ます類	46																			
	冷凍いわし類	47																			
	冷凍まあじ・むろあじ類	48																			
	冷凍さば類	49																			
	冷凍さんま	50																			
冷凍たら類	冷凍まだら	51																			
	冷凍すけとうだら	52																			
	冷凍ほっけ	53																			
	冷凍いかなご・こうなご	54																			
	冷凍はたはた	55																			
	冷凍たい類	56																			
生鮮冷凍水産物(つじき)	冷凍ほたてがい	57																			
	冷凍いか類	58																			
	冷凍かに類	59																			
	冷凍かき類	60																			
	その他冷凍魚類・冷凍水産物類	61																			
	冷凍すり身すけとうだら	62																			
冷凍すり身	冷凍すり身いわし・さば	63																			
	冷凍すり身ほっけ	64																			
	冷凍すり身その他	65																			
	冷凍さんま	66																			
	冷凍まだら	67																			
	冷凍すけとうだら	68																			
冷凍すり身	冷凍いわし・さば	69																			
	ほっけ	70																			
	その他	71																			
	冷凍まあじ・むろあじ類	72																			
	冷凍さば類	73																			
	冷凍さんま	74																			
十億 億 千万 百万 十万 万 千																					
66	焼・味付のり																				
百枚																					

- ① 2 過去1年間の水産加工品の年間販売金額（消費税込み）について、当てはまるものを一つだけ選んでください。別の事業の売上（収入）は含めないでください。
また、そのうち年間販売金額が最も多かった品目番号を1～66の中から一つだけ選んで記入してください。

②

	100万円未満	100万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
水産加工品のみの年間販売金額	321	<input checked="" type="checkbox"/>						

千 百 十 億 円

→ 322 億円

年間販売金額が最も多かった品目番号	311	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-------------------	-----	----------------------	----------------------

- ① 2 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、年間の販売金額が最も多かった種類を、上記1の番号1～66から一つ選んで記入してください。

②

年間販売金額第1位の水産加工品の種類	311	<input type="text"/>	<input type="text"/>
--------------------	-----	----------------------	----------------------

- ① 3 過去1年間の事業所における水産加工品の販売金額（消費税を含む。）について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

	100万円未満	100万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
321	<input type="text"/>							

千 百 十 億 (億円)

→ 322 億円

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

- ① 3 過去1年間の水産加工品の販売先について、当てはまるものをすべて選んでください。
 また、海外向けに販売（輸出）している場合は、年間販売金額に占める割合を記入してください。

②

漁協、加工協等の組合	<input checked="" type="checkbox"/>
加工業者	<input checked="" type="checkbox"/>
流通業者	<input checked="" type="checkbox"/>
国内向け	
小売業者	<input checked="" type="checkbox"/>
外食産業・給食業者等	<input checked="" type="checkbox"/>
卸売市場・荷さばき所	<input checked="" type="checkbox"/>
自家販売・直売所	<input checked="" type="checkbox"/>
その他	<input checked="" type="checkbox"/>
海外向け（輸出）	<input checked="" type="checkbox"/>

331

③

販売金額を把握している	332	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合	335		%
販売金額は把握していないが数量を把握している	333	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	336		%
販売金額と数量のどちらも把握していない	334	<input checked="" type="checkbox"/>				

- ① 4 過去1年間の事業所における水産加工品の出荷先について、当てはまるものすべてに記入してください。

②

国内向け								海外向け（輸出）
漁協、加工協等の組合	加工業者	流通業者	小売業者	外食産業・給食業者等	卸売市場・荷さばき所	自家販売・直売所	その他	
331	0	0	0	0	0	0	0	0

①字句の修正
 記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
 記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

③追加
 農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略（令和3年12月農林水産業・地域の活力創造本部改訂）の進捗・評価等の指標として利用するとともに、今後の施策検討に活用するための追加

① 4 過去1年間に仕入れた原材料（水産動植物）の国産品の割合（重量ベース）について、当てはまるものを一つだけ選んでください。

さらに、国産品の水産物の原材料の仕入先について、当てはまるものをすべて選んでください。

②

原材料の国産品割合		原材料の仕入先	
すべて国産	<input checked="" type="checkbox"/>	漁業者	<input checked="" type="checkbox"/>
70%以上	<input checked="" type="checkbox"/>	漁業協同組合	342 <input checked="" type="checkbox"/>
50~70%未満	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	<input checked="" type="checkbox"/>
30~50%未満	<input checked="" type="checkbox"/>		
30%未満	<input checked="" type="checkbox"/>		
すべて輸入	<input checked="" type="checkbox"/>		

① 5 過去1年間の事業所における原材料（水産動植物）の仕入れ状況について

(1) 原材料に占める国産品の割合（重量ベース）について、当てはまるもの一つに記入してください。

②

すべて国産	70%以上	50%未満	30%未満	30%未満	すべて輸入
341	0	0	0	0	0

(2) 事業所における国産原材料の仕入先について、当てはまるものすべてに記入してください。

②

	漁業者	漁業協同組合	その他
342	0	0	0

①字句の修正
記入者に設問の主旨を分かりやすく伝えるための変更

②字句及びレイアウトの修正
記入者に項目の内容を分かりやすく伝えるための変更

①

5 令和6年1月1日現在で、取得している水産エコラベル認証について、当てはまるものをすべて選んでください。

なお、いずれの認証も取得していない場合は、「いずれの認証も取得していない」を選んでください。

①

MEL (日本; 漁業・養殖)	601	<input checked="" type="checkbox"/>
MSC (英国; 漁業)	602	<input checked="" type="checkbox"/>
ASC (オランダ; 養殖)	603	<input checked="" type="checkbox"/>
BAP (アメリカ; 養殖)	604	<input checked="" type="checkbox"/>
Alaska RFM (アメリカ; 漁業)	605	<input checked="" type="checkbox"/>
GLOBAL G.A.P. (ドイツ; 養殖)	606	<input checked="" type="checkbox"/>
いずれの認証も取得していない	607	<input checked="" type="checkbox"/>

(新設)

①追加

水産基本計画(令和4年3月25日閣議決定)において、持続可能な水産業の取組の一つとして水産エコラベルの活用を推進することとされており、施策検討に活用するとともに、次期水産基本計画(2027年)において漁業センサスの結果から得られた水産エコラベルの普及状況をKPIとするための追加

表番	表題	地域等別		調査項目別(結果表)																																				
		全日本	北海道	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
1	① 漁業の専業別経営体数	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	
2	② 漁業の専業別経営体数	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146
3	③ 漁業の専業別経営体数	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146
4	④ 漁業の専業別経営体数	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146

表番	表題	地域等別		調査項目別(結果表)																																					
		全日本	北海道	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							
1	① 漁業の専業別経営体数	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	
2	② 漁業の専業別経営体数	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	
3	③ 漁業の専業別経営体数	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	
4	④ 漁業の専業別経営体数	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146

①記載の適正化(集計事項の追加による項番、表番号の変更を含む。)

②2018年漁業センサスにおける追加集計事項を当初集計に盛り込むことに伴う追加

II 海面漁業調査海面漁業地域調査 集計事項一覧

表頭	表側	地域等別 (一覧表)			調査項目別 (結果表)	
		全国 大海区・ 都道府県	市区 町村	漁業 地区別	資源 管理の タイプ	参加 漁業 経営体 数規模
		一覧 01	一覧 02	一覧 03	01	02
1 資源管理・漁場改善の取組						
(1) 資源管理の取組数規模別漁業地区数	001	○	○			
(2) 資源管理のタイプ別取組数	002	○	○	○		
(3) 参加漁業経営体数別取組数	003	○	○	○	○	
(4) 管理対象魚種別取組数	004	○	○	○	○	○
(5) 漁業資源の管理内容別取組数	005	○	○	○	○	○
(6) 漁場の保全・管理内容別取組数	006	○	○	○	○	○
(7) 漁獲の管理内容別取組数	007	○	○	○	○	○
(8) 遊漁関係団体との連携の有無別漁業地区数	008	○	○			
(9) 遊漁関係団体との連携の具体的な取組別漁業地区数	009	○	○			
2 漁業地区の会合・集会の開催状況						
(1) 過去1年間に開催された会合・集会等の回数別漁業地区数	010	○	○			
(2) 会合・集会等の議題別漁業地区数	011	○	○			
3 地域活性化の取組						
(1) 漁業協同組合が関係する活動別漁業地区数	012	○	○			
(2) 漁業体験参加人数規模別漁業地区数	013	○	○			
(3) 魚食普及活動参加人数規模別漁業地区数	014	○	○			
(4) その他活性化の取組活動参加人数規模別漁業地区数	015	○	○			
(5) 水産物直売所利用者数規模別漁業地区数	016	○	○			
4. 過去1年間の海外向けに出荷(輸出)した販売金額規模別漁協数	017	○	○			

表頭	表側	地域等別 (一覧表)			調査項目別 (結果表)	
		全国 大海区・ 都道府県	市区 町村	漁業 地区別	資源 管理の タイプ別	参加 経営体 数規模 別
		一覧 01	一覧 02	一覧 03	01	02
1 資源管理・漁場改善の取組						
(1) 資源管理の取組数規模別漁業地区数	001	○	○			
(2) 資源管理のタイプ別取組数	002	○	○	○		
(3) 参加漁業経営体数別取組数	003	○	○	○	○	
(4) 管理対象魚種別延べ取組数	004	○	○	○	○	○
(5) 漁業資源の管理を行った取組数	005	○	○	○	○	○
(6) 漁場の保全・管理を行った取組数	006	○	○	○	○	○
(7) 漁獲の管理を行った取組数	007	○	○	○	○	○
(8) 遊漁関係団体との連携の有無別漁業地区数	008	○	○			
(9) 遊漁関係団体との連携の具体的な取組別漁業地区数	009	○	○			
2 漁業地区の会合・集会の開催状況						
(1) 過去1年間に開催された会合・集会等の回数別漁業地区数	010	○	○			
(2) 会合・集会等の議題別漁業地区数	011	○	○			
3 活性化の取組						
(1) 漁業協同組合が関係する活動別漁業地区数	012	○	○			
(2) 漁業体験への参加人数規模別漁業地区数及び年間延べ参加人数	013	○	○			
(3) 魚食普及活動への参加人数規模別漁業地区数及び年間延べ参加人数	014	○	○			
(4) その他活性化の取組活動への参加人数規模別漁業地区数及び年間延べ参加人数	015	○	○			
(5) 水産物直売所の利用者数規模別漁業地区数、施設数及び年間延べ利用者数	016	○	○			

①記載の適正化(集計事項の追加による項番、表番号の変更を含む。)

②調査項目の追加に伴う集計事項の追加

Ⅲ 内水面漁業調査内水面漁業経営体調査 集計事項一覧

調査項目別(結果表)	地域等別(一覧表)				調査項目別(結果表)																																			
	全国・都道府県	市区町村	湖沼・道県	湖沼・市区町村	調査項目別(結果表)																																			
					01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11																									
①	001	002	003	004	005	006	007	008	009	010	011	012	013	014	015	016	017	018	019	020	021	022	023	024	025	026	027	028	029	030	031	032	033	034	035	036	037	038		
②	039	040	041	042	043	044	045	046	047	048	049	050	051	052	053	054	055	056	057	058	059	060	061	062	063	064	065	066	067	068	069	070	071	072	073	074	075	076	077	078
③	079	080	081	082	083	084	085	086	087	088	089	090	091	092	093	094	095	096	097	098	099	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118

調査項目別(結果表)	地域等別(一覧表)				調査項目別(結果表)																																			
	全国・都道府県	市区町村	湖沼・道県	湖沼・市区町村	調査項目別(結果表)																																			
					01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11																									
①	001	002	003	004	005	006	007	008	009	010	011	012	013	014	015	016	017	018	019	020	021	022	023	024	025	026	027	028	029	030	031	032	033	034	035	036	037	038		
②	039	040	041	042	043	044	045	046	047	048	049	050	051	052	053	054	055	056	057	058	059	060	061	062	063	064	065	066	067	068	069	070	071	072	073	074	075	076	077	078
③	079	080	081	082	083	084	085	086	087	088	089	090	091	092	093	094	095	096	097	098	099	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118

①記載の適正化(集計事項の追加による項番、表番号の変更を含む。)

②調査項目の追加に伴う集計事項の追加

③小地域統計の集計取りやめによる削除

①

表頭	表側	地域等別(一覧表)				調査項目別(結果表)										
		全国・都道府県	市区町村	湖沼・道県	湖沼・市区町村	経営組織	完全全額1位の養殖種類	営んだ養殖種類	養殖施設の稼働割合	養殖業従事者規模	専業主業	男女別・年齢階層	世帯員の漁業従事状況	経営体階層(湖沼漁業)	湖上作業従事者規模	
		一覧01	一覧02	一覧03	一覧04	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
④	漁船使用の有無別延べ経営体数	050	○	○	○	○										◆
	湖上作業従事日数別経営体数	051	○	○	○	○										◆
	(8)年間湖上作業従事者規模別経営体数	060	○	○	○	○										◆
	(9)過去1年間の湖上作業従事者数別経営体数及び1経営体平均従事者数	052	○	○	○	○										◆
	(10)過去1年間の漁獲物の販売金額別経営体数	053	○	○	○	○										◆
	(11)水産エコポイントの取組回数別経営体数	054	○	○	○	○										◆
	(12)水産エコポイントの取組回数別経営体数	055	○	○	○	○										◆
3	個人経営体															
	(1)自家漁業の専業主業別経営体数	056	○	○	○	○										◆
	(2)自家漁業の経営主の専業主業別経営体数	057	○	○	○	○										◆
	(3)自家漁業の経営主の年齢階層別経営体数	058	○	○	○	○										◆
	(4)経営主等の平均年齢	059	○	○	○	○										◆
	(5)経営方針の決定参画者(経営主を除く)の有無別経営体数	060	○	○	○	○										◆
	(6)経営方針の決定参画者(経営主を除く)の人数別経営体数	061	○	○	○	○										◆
	(7)世帯員数別経営体数	062	○	○	○	○										◆
	(8)湖上作業従事世帯員数別経営体数	063	○	○	○	○										◆
	(9)過去1年間の湖上作業従事者構成別経営体数	064	○	○	○	○										◆
	(10)自家漁業の後継者の有無別経営体数	065	○	○	○	○										◆
	(11)自家漁業の世代構成別経営体数	066	○	○	○	○										◆
4	男女別・年齢階層別湖上作業従事者数	067	○	○	○	○										◆
5	世帯員総数及び満14歳以下の世帯員数	068	○	○	○	○										◆
6	自家漁業従事者															
	(1)自家漁業とそれ以外の仕事との主従別自家漁業従事者数	069	○	○	○	○										◆
	(2)兼業種類別延べ自家漁業従事者数	070	○	○	○	○										◆
	(3)男女別・主な仕事の種類別自家漁業従事者数	071	○	○	○	○										◆
	(4)従事日数別自家湖上作業従事者数	072	○	○	○	○										◆
7	男女別・年齢階層別湖上作業従事者数	073	○	○	○	○										◆
①	湖沼漁業に関する統計(年間湖上作業従事日数が29日以下の個人経営体)															
	漁船使用数及び使用動力漁船合計トン数	074	○	○	○	○										◆
	営んだ漁業種類別経営体数	075	○	○	○	○										◆
	(地方産出漁業種類)	076	○	○	○	○										◆
	漁船使用の有無別延べ経営体数	077	○	○	○	○										◆
	自家漁業の専業主業別経営体数	078	○	○	○	○										◆
	男女別・年齢階層別湖上作業従事者数	079	○	○	○	○										◆

◎:全国、都道府県、市区町村 ○:全国、都道府県
◇:全国、湖沼、都道府県 ◆:全国、湖沼、都道府県、市区町村

①

表頭	表側	地域等別(一覧表)				調査項目別(結果表)										
		全国・都道府県	市区町村	湖沼・道県	湖沼・市区町村	経営組織	完全全額1位の養殖種類	営んだ養殖種類	養殖施設の稼働割合	養殖業従事者規模	専業主業	男女別・年齢階層	世帯員の漁業従事状況	経営体階層(湖沼漁業)	湖上作業従事者規模	
		一覧01	一覧02	一覧03	一覧04	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
④	漁船使用の有無別延べ経営体数	048	○	○	○	○										◆
	湖上作業従事日数別経営体数	049	○	○	○	○										◆
	(8)年間湖上作業従事者規模別経営体数	050	○	○	○	○										◆
	(9)過去1年間の湖上作業従事者数別経営体数及び1経営体平均従事者数	051	○	○	○	○										◆
	(10)過去1年間の漁獲物販売金額別経営体数	052	○	○	○	○										◆
3	個人経営体															
	(1)自家漁業の専業主業別経営体数	053	○	○	○	○										◆
	(2)自家漁業の経営主の専業主業別経営体数	054	○	○	○	○										◆
	(3)自家漁業の経営主の年齢階層別経営体数	055	○	○	○	○										◆
	(4)経営主等の平均年齢	056	○	○	○	○										◆
	(5)経営方針の決定参画者(経営主を除く)の有無別経営体数	057	○	○	○	○										◆
	(6)経営方針の決定参画者(経営主を除く)の人数別経営体数	058	○	○	○	○										◆
	(7)世帯員数別経営体数	059	○	○	○	○										◆
	(8)自家湖上作業従事世帯員数別経営体数	060	○	○	○	○										◆
	(9)過去1年間の湖上作業従事者構成別経営体数	061	○	○	○	○										◆
	(10)自家漁業の後継者の有無別経営体数	062	○	○	○	○										◆
	(11)自家漁業の世代構成別経営体数	063	○	○	○	○										◆
4	湖上作業従事者の男女別・年齢別延べ者数	064	○	○	○	○										◆
5	世帯員総数及び満14歳以下の世帯員数	065	○	○	○	○										◆
6	自家漁業従事者															
	(1)自家漁業とそれ以外の仕事との主従別自家漁業従事者数	066	○	○	○	○										◆
	(2)兼業種類別延べ自家漁業従事者数	067	○	○	○	○										◆
	(3)男女別・主な仕事の種類別自家漁業従事者数	068	○	○	○	○										◆
	(4)従事日数別自家湖上作業従事者数	069	○	○	○	○										◆
7	新規就業者数	070	○	○	○	○										◆

◎:全国、都道府県、市区町村 ○:全国、都道府県
◇:全国、湖沼、都道府県 ◆:全国、湖沼、都道府県、市区町村

- ①記載の適正化(集計事項の追加による項番、表番号の変更を含む。)
- ②調査項目の追加に伴う集計事項の追加
- ③養殖業との平仄を考慮し追加
- ④他の集計事項での代替による削除
- ⑤小地域統計の集計取りやめによる削除

IV 内水面漁業調査内水面漁業地域調査 集計事項一覧

表頭	表側	地域等別 (一覧表)	
		全国・都道府県	都府県 (振興局)・水系
		一覧 01	一覧 02
①			
1 組合員数			
(1) 正・准別組合員数	001	○	
(2) 組合員数別漁協数	002	○	
2 漁場環境			
(1) 漁業協同組合の管轄区域内にある河川・湖沼関連施設の有無別小水系数	003	○	○
(2) 過去1年間に行った漁場環境改善への取組の有無別小水系数	004	○	○
(3) 過去1年間に生産した種苗の種類別漁協数	005	○	
(4) 漁業協同組合の放流した魚種別放流数量	006	○	○
(5) 魚種別放流の取組のある小水系数	007	○	○
3 遊漁の状況			
(1) 漁業協同組合の遊漁承認証の延べ発行枚数	008	○	
(2) 遊漁承認証を発行した漁協数	009	○	
(3) 遊漁者への啓発・普及活動の取組が行われた漁協数	010	○	
4 活性化の取組み			
(1) 漁業体験を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	011	○	
(2) 魚食普及活動を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	012	○	
(3) その他活性化の取組活動を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	013	○	
(4) 水産物直売所を運営する利用者規模別漁協数、施設数及び年間延べ利用者数	014	○	
(5) 過去1年間の海外向けに出荷(輸出)した販売金額規模別漁協数	015	○	
②			

表頭	表側	地域等別 (一覧表)	
		全国・都道府県	都府県 (振興局)・水系
		一覧 01	一覧 02
①			
I 組合員数			
1 正・准別組合員数	001	○	
2 組合員数別漁協数	002	○	
II 生産条件			
1 漁場環境			
(1) 漁業協同組合の管轄区域内にある河川・湖沼関連施設の有無別小水系数	003	○	○
(2) 過去1年間に行った漁場環境改善への取組の有無別小水系数	004	○	○
(3) 過去1年間に生産した種苗の種類別漁協数	005	○	
(4) 漁業協同組合の放流した魚種別放流数量	006	○	○
(5) 魚種別放流の取組のある小水系数	007	○	○
2 遊漁の状況			
(1) 漁業協同組合の遊漁承認証の延べ発行枚数	008	○	
(2) 遊漁承認証を発行した漁協数	009	○	
(3) 遊漁者への啓発・普及活動の取組が行われた漁協数	010	○	
III 活性化の取組み			
1 漁業体験を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	011	○	
2 魚食普及活動を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	012	○	
3 その他活性化の取組活動を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	013	○	
4 水産物直売所を運営する利用者規模別漁協数、施設数及び年間延べ利用者数	014	○	

①記載の適正化(集計事項の追加による項番、表番号の変更を含む。)

②調査項目の追加に伴う集計事項の追加

V 流通加工調査魚市場調査 集計事項一覧

表側	表頭	表頭コード	枝番	地域等別 (一覧表)		調査項目別 (結果表)	
				全国 大海区・ 都道府県	市区 町村・ 漁業地区	年間 取扱 金額 規模	市場 の 種類
				一 覧 01	一 覧 02	01	02
1	市場の種類別魚市場数	001		○	○	○	
2	開設者の種類別魚市場数	002		○	○	○	○
3	市場の売場面積						
	(1) 売場面積規模別魚市場数	003		○	○	○	○
	(2) 総売場面積	004		○	○	○	○
4	水産物卸売業者数及び買受人数	005		○	○	○	○
5	水産物卸売業者数別魚市場数	006		○	○	○	○
6	水産物買受人数別魚市場数	007		○	○	○	○
7	年間取扱高	008					
	(1) 総数	008	1	○	○	○	○
	(2) 地方公共団体	009	2	○	○	○	○
	(3) 漁業協同組合	010	3	○	○	○	○
	(4) 漁業協同組合連合会	011	4	○	○	○	○
	(5) 会社	012	5	○	○	○	○
	(6) 個人	013	6	○	○	○	○
8	年間取扱数量規模別魚市場数	014		○	○	○	○
9	年間取扱金額規模別魚市場数	015		○	○	○	○
10	水産物の品質・衛生管理機器種類別延べ魚市場数	016		○	○	○	○

表側	表頭	表頭コード	枝番	地域等別 (一覧表)		調査項目別 (結果表)	
				全国 大海区・ 都道府県	市区 町村・ 漁業地区	年間 取扱 金額 規模	市場 の 種類
				一 覧 01	一 覧 02	01	02
1	市場の種類別魚市場数	001		○	○	○	
2	開設者の種類別魚市場数	002		○	○	○	○
3	市場の売場面積						
	(1) 売場面積規模別魚市場数	003		○	○	○	○
	(2) 総売場面積	004		○	○	○	○
4	水産物卸売業者数及び買受人数	005		○	○	○	○
5	水産物卸売業者数別魚市場数	006		○	○	○	○
6	水産物買受人数別魚市場数	007		○	○	○	○
7	年間取扱高	008					
	(1) 総数	008	1	○	○	○	○
	(2) 地方公共団体	009	2	○	○	○	○
	(3) 漁業協同組合	010	3	○	○	○	○
	(4) 漁業協同組合連合会	011	4	○	○	○	○
	(5) 会社	012	5	○	○	○	○
	(6) 個人	013	6	○	○	○	○
8	年間取扱数量規模別魚市場数	014		○	○	○	○
9	年間取扱金額規模別魚市場数	015		○	○	○	○
10	水産物の品質・衛生管理機器種類別延べ魚市場数	016		○	○	○	○

①記載の適正化(集計事項の追加による項番、表番号の変更を含む。)

②調査項目の追加に伴う集計事項の追加

VI 流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査 集計事項一覧

表側	地域等別 (一覧表)		調査項目別 (結果表)						販売金額1位の加工種類
	全国大海区・都道府県	市区町村・漁業地区	工場・事業区分 (冷凍・冷蔵、水産加工)	従業者規模	工場・事業区分 (冷凍・冷蔵工場)	冷蔵能力規模	工場・事業区分 (水産加工工場)	06	
表頭	一覧01	一覧02	01	02	03	04	05	06	
① 冷凍・冷蔵、水産加工場に関する統計									
1 形態別工場数	001	○	○	○	○				
2 営んだ事業区分別延べ工場数	002	○	○	○	○				
3 主とする事業区分別工場数	003	○	○	○	○				
4 従業者数	004	○	○	○	○				
5 従業者規模別工場数	005	○	○	○	○				
6 従業者の常時従業者以外の割合別工場数	006	○	○	○	○				
7 従業者の女割合別工場数	007	○	○	○	○				
8 従業者の外国人割合別工場数	008	○	○	○	○				
9 従業者のうち雇用手数別工場数	009	○	○	○	○				
○ 冷凍・冷蔵工場に関する統計									
1 事業所の概要									
(1) 形態別工場数	010	○	○	○	○	○			
(2) 営んだ事業区分別延べ工場数	011	○	○	○	○	○			
(3) 主とする事業区分別工場数	012	○	○	○	○	○			
(4) 従業者数	013	○	○	○	○	○			
(5) 従業者規模別工場数	014	○	○	○	○	○			
(6) 従業者の常時従業者以外の割合別工場数	015	○	○	○	○	○			
(7) 従業者の女割合別工場数	016	○	○	○	○	○			
(8) 従業者の外国人割合別工場数	017	○	○	○	○	○			
(9) 従業者のうち雇用手数別工場数	018	○	○	○	○	○			
2 冷凍・冷蔵工場									
(1) 利用者区分別工場数	019	○	○	○	○	○			
(2) 利用者区分別工場数	020	○	○	○	○	○			
(3) 主な利用者区分別工場数	021	○	○	○	○	○			
(4) 冷蔵・凍結能力									
ア 冷蔵能力									
(ア) 冷蔵能力規模別工場数	022	○	○	○	○	○			
(イ) 冷蔵能力計	023	○	○	○	○	○			
イ 凍結能力									
(ア) 1日当たりの凍結能力別工場数	024	○	○	○	○	○			
(イ) 1日当たりの凍結能力計	025	○	○	○	○	○			
○ 水産加工場に関する統計									
1 事業所の概要									
(1) 形態別工場数	026	○	○	○	○	○	○	○	○
(2) 営んだ事業区分別延べ工場数	027	○	○	○	○	○	○	○	○
(3) 主とする事業区分別工場数	028	○	○	○	○	○	○	○	○
(4) 従業者数	029	○	○	○	○	○	○	○	○
(5) 従業者規模別工場数	030	○	○	○	○	○	○	○	○
(6) 従業者の常時従業者以外の割合別工場数	031	○	○	○	○	○	○	○	○
(7) 従業者の女割合別工場数	032	○	○	○	○	○	○	○	○

表側	地域等別 (一覧表)		調査項目別 (結果表)						主とする加工種類
	全国大海区・都道府県	市区町村・漁業地区	工場・事業区分 (冷凍・冷蔵、水産加工)	従業者規模	工場・事業区分 (冷凍・冷蔵工場)	冷蔵能力規模	工場・事業区分 (水産加工工場)	06	
表頭	一覧01	一覧02	01	02	03	04	05	06	
① 冷凍・冷蔵、水産加工場に関する統計									
1 形態別工場数	001	○	○	○	○				
2 営んだ事業区分別延べ工場数	002	○	○	○	○				
3 主とする事業区分別工場数	003	○	○	○	○				
4 従業者数	004	○	○	○	○				
5 従業者規模別工場数	005	○	○	○	○				
6 従業者の常時従業者以外の割合別工場数	006	○	○	○	○				
7 従業者の女割合別工場数	007	○	○	○	○				
8 従業者の外国人割合別工場数	008	○	○	○	○				
9 従業者のうち雇用手数別工場数	009	○	○	○	○				
○ 冷凍・冷蔵工場に関する統計									
1 事業所の概要									
(1) 形態別工場数	010	○	○	○	○	○			
(2) 営んだ事業区分別延べ工場数	011	○	○	○	○	○			
(3) 主とする事業区分別工場数	012	○	○	○	○	○			
(4) 従業者数	013	○	○	○	○	○			
(5) 従業者規模別工場数	014	○	○	○	○	○			
(6) 従業者の常時従業者以外の割合別工場数	015	○	○	○	○	○			
(7) 従業者の女割合別工場数	016	○	○	○	○	○			
(8) 従業者の外国人割合別工場数	017	○	○	○	○	○			
(9) 従業者のうち雇用手数別工場数	018	○	○	○	○	○			
2 冷凍・冷蔵工場									
(1) 利用者区分別工場数	019	○	○	○	○	○			
(2) 利用者区分別工場数	020	○	○	○	○	○			
(3) 主な利用者区分別工場数	021	○	○	○	○	○			
(4) 冷蔵・凍結能力									
ア 冷蔵能力									
(ア) 冷蔵能力規模別工場数	022	○	○	○	○	○			
(イ) 冷蔵能力計	023	○	○	○	○	○			
イ 凍結能力									
(ア) 1日当たりの凍結能力別工場数	024	○	○	○	○	○			
(イ) 1日当たりの凍結能力計	025	○	○	○	○	○			
○ 水産加工場に関する統計									
1 事業所の概要									
(1) 形態別工場数	026	○	○	○	○	○	○	○	○
(2) 営んだ事業区分別延べ工場数	027	○	○	○	○	○	○	○	○
(3) 主とする事業区分別工場数	028	○	○	○	○	○	○	○	○
(4) 従業者数	029	○	○	○	○	○	○	○	○
(5) 従業者規模別工場数	030	○	○	○	○	○	○	○	○
(6) 従業者の常時従業者以外の割合別工場数	031	○	○	○	○	○	○	○	○
(7) 従業者の女割合別工場数	032	○	○	○	○	○	○	○	○

①記載の適正化(集計事項の追加による項番、表番号の変更を含む。)

表側	表頭	① 表頭コード	地域等別 (一覧表)		調査項目別(結果表)						
			全国 大海区・ 都道府県	市区 町村・ 漁業地区	加工 場の 事業区分 (冷凍・ 冷蔵・ 水産)	従 業 者 規 模	工 場 の 事 業 区 分 (冷 凍・ 冷 蔵 工 場)	冷 蔵 能 力 規 模	工 場 の 事 業 区 分 (水 産 加 工 場)	販 売 金 額 1 位 の 加 工 種 類	
											一 覧 01
(8) 従業者の外国人割合別工場数	033		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(9) 従業者のうち雇用者規模別工場数	034		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
① 水産加工場											
① ① 営んだ加工種類別延べ工場数	035		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② ② 販売金額1位の加工種類別工場数	036		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(3) 加工種類別生産量	037		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(4) 年間製品販売金額別工場数	038		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) 出荷先別工場数	039		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② ② 過去1年間の海外向けに出荷(輸出)した販売金額規模別工場数	040		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
① ① 原材料に占める国産品の割合別工場数	041		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② ② 国産原材料の仕入れ先別延べ工場数	042		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② ② 水産エコラベル認証取得状況別工場数	043		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

表側	表頭	① 主とする加工種類	地域等別 (一覧表)		調査項目別(結果表)						
			全国 大海区・ 都道府県	市区 町村・ 漁業地区	工場 の 事 業 区 分 (冷 凍・ 冷 蔵・ 水 産 加 工 場)	従 業 者 規 模	工 場 の 事 業 区 分 (冷 凍・ 冷 蔵 工 場)	冷 蔵 能 力 規 模	工 場 の 事 業 区 分 (水 産 加 工 場)	販 売 金 額 1 位 の 加 工 種 類	
											一 覧 01
(8) 従業者の外国人割合別工場数	033		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(9) 従業者のうち雇用者規模別工場数	034		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 水産加工場											
① ① 営んだ加工種類別延べ工場数	035		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② ② 主とする加工種類別工場数	036		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(3) 加工種類別生産量	037		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(4) 年間製品販売金額別工場数	038		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) 出荷先別工場数	039		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(6) 原材料に占める国産品の割合別工場数	040		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7) 国産原材料の仕入れ先別延べ工場数	041		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

①記載の適正化(集計事項の追加による項番、表番号の変更を含む。)

②調査項目の追加に伴う集計事項の追加

調査計画（変更後）

1 調査の名称 漁業センサス

2 調査の目的

本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号。以下「法」という。）に基づき、漁業構造統計（法第 2 条第 4 項第 3 号に規定する基幹統計）を作成し、我が国の漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、我が国の水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

ア 海面漁業^(注1) 調査（全国 その他）

原則として、海面に沿う市区町村及び漁業法（昭和 24 年法律第 267 号）第 138 条第 5 項の規定により農林水産大臣が指定した市区町村

イ 内水面漁業^(注2) 調査（全国 その他）

全国

ウ 流通加工調査（全国 その他）

全国

(注1) 「海面漁業」とは、海面（サロマ湖、能取湖、風蓮湖、温根沼、厚岸湖、加茂湖、浜名湖及び中海を含む。）において営む水産動植物の採捕又は養殖の事業をいう。

(注2) 「内水面漁業」とは、共同漁業権の存する天然の湖沼その他の湖沼で農林水産大臣が定める湖沼において営む水産動植物の採捕又は内水面（海面漁業に規定する湖沼を除く。）において営む養殖の事業をいう。

(2) 属性的範囲

ア 海面漁業調査

(ア) 漁業経営体調査票（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

漁業経営体（後記 5（2）に掲げる基準となる期日前 1 年間に海面漁業又は内水面漁業を営んだ世帯又は事業所等をいう。前記 3（1）ア記載の市区町村の区域外にある海面漁業に係る漁業経営体であって行政施策上農林水産大臣が必要と認めるものを含む。）のうち海面漁業を営んだ漁業経営体（以下「海面漁業経営体」という。）

(イ) 海面漁業地域調査票（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

水産業協同組合法（昭和 23 年法律第 242 号）第 2 条に規定する漁業協同組合（水産業協同組合法第 18 条第 2 項の内水面組合（以下「内水面漁協」という。）を除く。以下「海面漁協」という。）

イ 内水面漁業調査

- (ア) 内水面漁業経営体調査票 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体
地方公共団体 その他)

漁業経営体のうち内水面漁業を営んだ漁業経営体 (以下「内水面漁業経営体」という。)

- (イ) 内水面漁業地域調査票 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

内水面漁協

ウ 流通加工調査

- (ア) 魚市場調査票 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

魚市場^(注3)

- (イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所

(注3) 「魚市場」とは、後記5 (2) に掲げる基準となる期日前1年間に漁船により水産物の直接水揚げがあった市場及び漁船の直接水揚げがなくても、陸送により水産物の搬入を受けて、第一次段階の取引を行った市場をいう。

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数^(注4)

ア 海面漁業調査

- (ア) 漁業経営体調査票

約 80,000 経営体

- (イ) 海面漁業地域調査票

約 900 組合

イ 内水面漁業調査

- (ア) 内水面漁業経営体調査票

約 4,800 経営体

- (イ) 内水面漁業地域調査票

約 900 組合

ウ 流通加工調査

- (ア) 魚市場調査票

約 800 市場

- (イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

約 9,000 事業所

(注4) 報告者数は、いずれも平成30年調査の実績

- (2) 報告者の選定方法 (全数 無作為抽出(全数階層あり) 有意抽出)
各調査票に係る客体名簿を母集団名簿として利用する。

客体名簿は、調査の実施に先立ち以下により作成する名簿であり、各名簿に記載された者の全数を報告者とする。

ア 漁業経営体調査票に係る客体名簿

前回調査の結果を調査員が海面漁協への聞き取り等により補正し作成する。

イ 海面漁業地域調査票、内水面漁業地域調査票に係る客体名簿

前回調査の結果を民間事業者が都道府県への聞き取り等により補正し作成する。

ウ 内水面漁業経営体調査票に係る客体名簿

前回調査の結果を地方農政局等（「地方農政局等」とは、地方農政局、北海道農政事務所及び内閣府沖縄総合事務局の農林水産センターをいう。以下同じ。）が内水面漁協への聞き取り等により補正し作成する。

エ 魚市場調査票に係る客体名簿

前回結果の結果を民間事業者が、都道府県、市区町村、海面漁協、内水面漁協への聞き取り等により補正し作成する。

オ 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票に係る客体名簿

前回結果の結果を地方農政局等が漁業・水産加工協同組合、業種別事業者団体への聞き取り等により補正し作成する。

(3) 報告義務者

ア 海面漁業調査

(ア) 漁業経営体調査票

海面漁業経営体を代表する者

(イ) 海面漁業地域調査票

海面漁協を代表する者

イ 内水面漁業調査

(ア) 内水面漁業経営体調査票

内水面漁業経営体を代表する者

(イ) 内水面漁業地域調査票

内水面漁協を代表する者

ウ 流通加工調査

(ア) 魚市場調査票

魚市場を開設する者

(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所を代表する者

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は、調査票（別添1-1～1-8）を参照）

ア 海面漁業調査

(ア) 漁業経営体調査票

- a 漁業種類、使用漁船、養殖施設その他漁業経営体の経営の状況
- b 個人の漁業経営体の世帯の状態及び世帯員の漁業就業日数その他の就業状況

〔集計しない事項の有無〕 無 有

- ・法人番号は、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いるものであり、集計は行わない。

(イ) 海面漁業地域調査票

- a 資源管理・漁場改善の取組
- b 会合・集会等の開催状況
- c 活性化の取組

〔集計しない事項の有無〕 無 有

イ 内水面漁業調査

(ア) 内水面漁業経営体調査票

- a 漁業種類、使用漁船、養殖施設その他漁業経営体の漁業経営の状況
- b 個人の漁業経営体の世帯の状態及び世帯員の就業状況

〔集計しない事項の有無〕 無 有

- ・法人番号は、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いるものであり、集計は行わない。

(イ) 内水面漁業地域調査票

- a 組合員数
- b 漁場環境
- c 遊漁の状況
- d 活性化の取組

〔集計しない事項の有無〕 無 有

ウ 流通加工調査

(ア) 魚市場調査票

- a 魚市場の施設及び取扱高
- b その他魚市場の現況を把握するために必要な事項

〔集計しない事項の有無〕 無 有

- ・法人番号は、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いるものであり、集計は行わない。

(イ) 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

- a 事業内容
- b 従業者数
- c その他冷凍・冷蔵、水産加工場の現況を把握するために必要な事項

〔集計しない事項の有無〕 無 有

- ・法人番号は、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いるものであり、集計は行わない。

(2) 基準となる期日又は期間

ア 海面漁業調査、内水面漁業調査

令和5年11月1日現在（一部の項目については、過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）の実績）

イ 流通加工調査

令和6年1月1日現在（一部の項目については、令和5年11月1日現在又は過去1年間（令和5年1月1日から令和5年12月31日）の実績）

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

ア 海面漁業調査漁業経営体調査票

農林水産省－都道府県－市区町村－調査員－報告者

イ 海面漁業調査海面漁業地域調査票、内水面漁業調査内水面漁業地域調査票及び流通加工調査魚市場調査票

農林水産省－民間事業者－報告者

ウ 内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票、流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

(ア) 配布

農林水産省－報告者

(イ) 収集

i 地方農政局の管轄区域

報告者－（調査員）－地方農政局－農林水産省

ii 北海道

報告者－（調査員）－北海道農政事務所－農林水産省

iii 沖縄県

報告者－（調査員）－農林水産センター－内閣府沖縄総合事務局－農林水産省

(2) 調査方法

ア 海面漁業調査漁業経営体調査票

■郵送調査 ■オンライン調査（□政府統計共同利用システム ■独自のシステム □電子メール） ■調査員調査 □その他（ ）

[調査方法の概要]

調査員が報告者に調査票を配布し、報告者が記入した調査票を調査員又はオンライン（独自のシステム（農林水産省共通申請サービス（eMAFF））をいう。以下同じ。）により回収する自計申告の方法により行う。ただし、報告者が郵送による提出を希望した場合又は新型コロナウイルス感染症に起因し調査員による回収が困難な場合は、郵送により回収する自計申告の方法により行う。

なお、報告者が面接聞き取りによる調査（他計報告）を希望した場合は、調査員による報告者に対する面接聞き取りを行う。

イ 海面漁業調査海面漁業地域調査票、内水面漁業調査内水面漁業地域調査票、流通加工調査魚市場調査票

■郵送調査 ■オンライン調査（□政府統計共同利用システム ■独自のシステム □電子メール） ■調査員調査 □その他（ ）

〔調査方法の概要〕

民間事業者から報告者に対して調査票を郵送により配布し、報告者が記入した調査票を郵送又はオンラインにより回収する自計申告の方法により行う。

ただし、郵送又はオンラインにより回収できない調査票は、民間事業者の調査員が回収する方法により行う。

ウ 内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票、流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

■郵送調査 ■オンライン調査（□政府統計共同利用システム ■独自のシステム □電子メール） ■調査員調査 ■その他（地方農政局等の職員）

〔調査方法の概要〕

農林水産省本省から報告者に対して調査票を郵送により配布し、報告者が記入した調査票を地方農政局等への郵送又はオンラインにより回収する自計申告の方法により行う。

ただし、郵送又はオンラインにより回収できない調査票は、調査員又は地方農政局等の職員が回収する方法により行う。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

□1回限り □毎月 □四半期 □1年 □2年 □3年 ■5年 □不定期
□その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：平成30年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

ア 海面漁業調査、内水面漁業調査

令和5年10月1日から11月30日までの期間に実施

イ 流通加工調査

令和5年12月1日から令和6年1月31日までの期間に実施

※ 地域によって、調査票の配布日及び提出期限が上記期間内において異なる。

8 集計事項

（集計事項一覧については、別添2を参照）

(1) 海面漁業調査

ア 漁業経営体調査票

（ア）漁業経営に関する集計

- a 経営組織別漁業経営体数
- b 経営体階層別漁業経営体数
- c その他
- (イ) 漁船に関する集計
 - a 規模別漁船隻数
 - b その他
- (ウ) 個人経営体に関する集計
 - a 自営漁業の専兼業別個人経営体数
 - b その他
- (エ) 漁業従事者に関する集計
 - 家族・雇用者別漁業従事者数
- イ 海面漁業地域調査票
 - (ア) 資源管理の内容別取組数
 - (イ) 会合・集会等の回数別漁業地区数
 - (ウ) 活性化の活動内容別漁業地区数
 - (エ) その他

(2) 内水面漁業調査

- ア 内水面漁業経営体調査票
 - (ア) 湖沼漁業に関する集計
 - a 経営体階層別漁業経営体数
 - b 漁業種類別漁業経営体数
 - c 漁船隻数
 - d 世帯数及び世帯員数並びに兼業状況
 - e その他
 - (イ) 内水面養殖業に関する集計
 - a 養殖種類別漁業経営体数
 - b 養殖種類別世帯数及び世帯員数並びに兼業状況
 - c 養殖魚種別漁業経営状況
 - d その他
- イ 内水面漁業地域調査票
 - (ア) 漁場環境別漁協数
 - (イ) 活性化の取組別漁協数
 - (ウ) その他

(3) 流通加工調査

- ア 魚市場調査票
 - (ア) 開設者の種類別市場数
 - (イ) 市場の規模別市場数
 - (ウ) その他

イ 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

- (ア) 形態別工場数
- (イ) 冷蔵・凍結能力別工場数
- (ウ) 加工種類別工場数
- (エ) その他

9 調査結果の公表の方法及び期日

- (1) 公表の方法 (e-Stat インターネット (e-Stat 以外) 印刷物 閲覧 (農林水産省大臣官房統計部経営・構造統計課センサス統計室において電磁的記録に出力した表及び紙媒体で出力した表を閲覧に供する。))

調査結果は、概要及び詳細とも、インターネット (e-Stat 及び農林水産省ホームページ) により公表する。

インターネットに掲載しない集計表については、閲覧により公表する。

- (2) 公表の期日

概要については、令和6年8月末までに行う。

詳細については、令和6年12月末以降、順次公表する。

10 使用する統計基準等

- 使用する → 日本標準産業分類 日本標準職業分類 その他 ()
 使用しない

漁業経営体、漁業協同組合、魚市場、水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所を調査対象としているが、日本標準産業分類に基づく調査対象の選定や集計結果の表章を予定していない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

関係資料名	保存期間	保存責任者
調査票	令和6年4月1日から起算して3年	農林水産省大臣官房統計部長
調査票の内容を記録した電磁的記録	永年	

12 立入検査等の対象とすることができる事項

本調査の事務に従事する職員は、正確な報告を確保する特段の必要があるときは、前記5 (1) に掲げる事項について、資料の提出を求め、又は必要な場所への立ち入り、帳簿、書類、その他の物件を検査し、若しくは関係者に質問することができる。



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

2023年漁業センサス 海面漁業調査 漁業経営体調査票 I (個人経営体用) 令和5年11月1日調査

0 1 0 1

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指標番号										市区町村名	漁業地区名	漁業集落名	
大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号							

この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**漁業にたずさわってお仕事をしている全ての方が対象**です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「漁業経営体調査票 I (個人経営体用)の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - **令和5年11月1日現在**
 - **過去1年間 (令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間)**
- ◆ **調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。**
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例	記入例
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	良い <input checked="" type="checkbox"/> 悪い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

I 漁業経営について

1 過去1年間（令和4年11月1日～令和5年10月31日）に行った自家漁業の種類を以下の漁業種類から**すべて選んで**ください。

網漁業			はえ縄・釣・その他の漁業			海面養殖（種苗養殖含む）					
底びき網	遠洋底びき網	101	✓	はえ縄	遠洋まぐろはえ縄	119	✓	魚類養殖	ぎんざけ養殖	134	✓
	以西底びき網	102	✓		近海まぐろはえ縄	120	✓		にじます養殖	135	✓
	沖合底びき網1 そうびき	103	✓		沿岸まぐろはえ縄	121	✓		その他のさけ・ます養殖	136	✓
	沖合底びき網2 そうびき	104	✓		その他のはえ縄	122	✓		ぶり類養殖	137	✓
	小型底びき網	105	✓		遠洋かつお一本釣	123	✓		まだい養殖	138	✓
船びき網			106	✓	近海かつお一本釣	124	✓		ひらめ養殖	139	✓
まき網	1 そうまき遠洋かつお・まぐろ	107	✓	沿岸かつお一本釣	125	✓	とらふぐ養殖		140	✓	
	1 そうまきその他	108	✓	釣	遠洋・近海いか釣	126	✓		くろまぐろ養殖	141	✓
	2 そうまき	109	✓		沿岸いか釣	127	✓		その他の魚類養殖	142	✓
	中・小型まき網	110	✓		ひき縄釣	128	✓		貝類養殖	ほたてがい養殖	143
刺網	さけ・ます流し網	111	✓	その他の釣	129	✓	かき類養殖	144		✓	
	かじき等流し網	112	✓	小型捕鯨	130	✓	その他の貝類養殖	145		✓	
	その他の刺網	113	✓	潜水器漁業	131	✓	くるまえび養殖	146	✓		
さんま棒受網			114	✓	採貝・採藻	132	✓	ほや類養殖	147	✓	
大型定置網			115	✓	その他の漁業	133	✓	その他の水産動物類養殖	148	✓	
さけ定置網			116	✓	海藻類養殖	こんぶ類養殖	149	✓			
小型定置網			117	✓		わかめ類養殖	150	✓			
その他の網漁業			118	✓		のり類養殖	151	✓			
						その他の海藻類養殖	152	✓			
					真珠養殖	153	✓				
					真珠母貝養殖	154	✓				

2 上の設問「1」で選んだ漁業種類のうち、販売金額の多かった上位3種類の漁業種類の1から始まる3桁の番号を記入してください。

1位	2位	3位
161	162	163
1	1	1

3 過去1年間に漁獲・収獲した水産物で、**販売金額が多かった上位3種類**の魚種を以下の魚種番号から選んで記入してください。

1位	2位	3位
171	172	173

魚種番号「販売金額が多かった魚種」		
魚類	甲殻類・貝類	その他
01 くろまぐろ	22 いせえび	30 いか類
02 かつお・まぐろ類（くろまぐろを除く）	23 その他のえび類	31 たこ類
03 かじき類	24 ずわいがに・べにずわいがに	32 うに類
04 さけ・ます類	25 その他のかに類	33 なまこ類
05 いわし類	26 あわび類・さざえ	34 こんぶ類
06 あじ類	27 あさり類	35 その他の海藻類
07 さば類	28 ほたてがい	36 その他
08 さんま	29 その他の貝類	
09 ぶり類		
10 ひらめ・かれい類		
11 すけとうだら		
12 その他たら類		
13 ほっけ		
14 あなご類		
15 たちうお		
16 たい類		
17 いさき		
18 さわら類		
19 いかなぎ		
20 ふぐ類		
21 その他の魚類		

4 過去1年間に**行った自家漁業の種類**を以下に印字された地方選定漁業種類から**すべて選んで**ください。

なお、何も印字されていない場合は次の設問に進んでください。

漁業種類名			漁業種類名			漁業種類名		
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓
		✓			✓			✓

5 過去1年間に漁獲・収獲した水産物とそのうちの海面養殖の**販売金額(消費税込み)**でそれぞれ当てはまるものを一つ選んでください。また、「10億円以上」の場合は金額も記入してください。なお、養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の「販売金額なし」を選んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
販売金額	571	<input checked="" type="checkbox"/>												
うち、海面養殖	572	<input checked="" type="checkbox"/>												

億円未満は四捨五入してください。

千億 百億 十億 億

573				億円
574				億円

6 過去1年間に漁獲・収獲した**水産物を輸出している場合は当てはまるものをすべて**選んでください。また、輸出した水産物の販売金額または数量を把握している場合は、5に記入したすべての水産物の**販売金額に占める輸出金額の割合**を記入してください。

なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

	販売金額を把握している	販売金額は把握していないが数量を把握している	販売金額と数量のどちらも把握していない	輸出していない
輸出している	575 <input checked="" type="checkbox"/>	576 <input checked="" type="checkbox"/>	577 <input checked="" type="checkbox"/>	578 <input checked="" type="checkbox"/>

販売金額に占める輸出金額の割合	579			%
販売金額に占める輸出金額の割合(※数量換算)	580			%

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

輸出しているには、以下のような場合が該当します。

- ①自ら漁獲・収獲した水産物を、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷(輸出)した場合
- ②自ら漁獲・収獲した水産物を、輸出を目的として漁業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合
※輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む。

7 過去1年間の漁獲・収獲した**水産物の出荷先**で**当てはまるものをすべて**選んでください。また、そのうち**出荷額が最も多かった出荷先**を一つ選んでください。

	① 漁業協同組合の市場または荷さばき所	② 漁業協同組合以外の卸売市場	③ 流通業者・加工業者	④ 小売業者・生協	⑤ 外食産業	⑥ 自営の直売所	⑦ その他の直売所	⑧ その他の方法	⑨ その他の出荷先
すべての出荷先	581	<input checked="" type="checkbox"/>							
出荷額が最も多かった出荷先	582	<input checked="" type="checkbox"/>							

流通業者には、卸売問屋や商社などを含みます。
 消費者に直接販売とは、自ら生産した水産物またはそれを使用した加工品を消費者に直接販売しているものが該当します。
 自営の直売所とは、漁業者自らが運営する直売所が該当します。
 その他の直売所とは、共同で運営している直売所または他の人が運営している直売所が該当します(漁業協同組合の直売所、道の駅など)。
 その他の方法とは、移動販売やインターネット・電話等により消費者から直接注文を受けて販売した場合が該当します。

8 過去1年間に行った**漁業以外の事業**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。また、漁家民宿を行っていた場合は、過去1年間の**実宿泊者数**を記入してください。

	① 水産物の加工	② 漁家民宿	③ 漁家レストラン	④ 遊漁船業	⑤ 農業	⑥ 小売	⑦ その他	⑧ 行っていない
591	<input checked="" type="checkbox"/>							

実宿泊者数				
万	千	百	十	一
592				

人

実宿泊者数は、1人が2泊3日しても「1人」と数えてください。
 なお、同一人物が5月に2泊、8月に3泊など、間を空けて2回宿泊した場合は「2人」と数えてください。

9 過去1年間の世帯の収入は、**自家漁業とそれ以外の仕事ではどちらが多かった**ですか。**当てはまるものを一つ**選んでください。

自家漁業の収入のみだった		<input checked="" type="checkbox"/>
自家漁業の収入の方が多かった	711	<input checked="" type="checkbox"/>
自家漁業以外の仕事の収入の方が多かった		<input checked="" type="checkbox"/>

自家漁業の収入には、共同経営や雇われて行った漁業は含みません。
自家漁業以外の仕事には、共同経営や雇われて行った漁業、不動産による収入などを含めます。
 なお、年金や退職金、社会保障制度の給付金等による収入はどちらにも含みません。

10 11月1日現在で**漁業共済、積立ぷらす**に加入していますか。**当てはまるものをすべて**選んでください。
 なお、どちらも加入していない場合は、「どちらも加入していない」のみを選んでください。

漁業共済に加入している	761	<input checked="" type="checkbox"/>
積立ぷらすに加入している	762	<input checked="" type="checkbox"/>
どちらも加入していない	763	<input checked="" type="checkbox"/>

11 11月1日現在で**取得している水産エコラベル認証**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。

なお、いずれの認証も取得していない場合は、「いずれの認証も取得していない」のみを選んでください。

MEL (日本; 漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>
MSC (英国; 漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>
ASC (オランダ; 養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>
BAP (アメリカ; 養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>
Alaska RFM (アメリカ; 漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>
GLOBAL G.A.P. (ドイツ; 養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>
いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>

水産エコラベルとは、生態系や資源の持続性に配慮した方法で漁獲・生産された水産物を消費者が選んで購入できるように商品にラベルを表示する仕組みです。

II 世帯について

0 1 0 6

1 過去1年間に漁業を行った満15歳以上の世帯員(11月1日現在)をすべて記入してください。なお、漁業を行っていない世帯員や14歳以下の世帯員の記入は不要です。

<p>★1 記入番号「経営主との続柄」</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">01 経営主</td> <td style="width: 33%;">05 親</td> <td style="width: 33%;">09 孫</td> </tr> <tr> <td>02 配偶者</td> <td>06 配偶者の親</td> <td>10 孫の配偶者</td> </tr> <tr> <td>03 子</td> <td>07 兄弟姉妹</td> <td>11 その他</td> </tr> <tr> <td>04 子の配偶者</td> <td>08 祖父母</td> <td></td> </tr> </table>	01 経営主	05 親	09 孫	02 配偶者	06 配偶者の親	10 孫の配偶者	03 子	07 兄弟姉妹	11 その他	04 子の配偶者	08 祖父母		<p>海上作業日数とは、①1日のうちに2回以上出漁しても1日とします。②1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。③2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。なお、遊漁船業は含みません。</p>
01 経営主	05 親	09 孫											
02 配偶者	06 配偶者の親	10 孫の配偶者											
03 子	07 兄弟姉妹	11 その他											
04 子の配偶者	08 祖父母												

①経営主との続柄 ★1参照	②性別		③生年月 元号 年 月			④経営方針の決定に関与した	⑤自家漁業の従事日数	過去1年間にした仕事について			右ページへ続く				
								⑥うち、海上作業日数				漁業種類 ★2参照			
								⑦1位	⑧2位	⑨3位		⑦1位	⑧2位	⑨3位	
731	0	1	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1			
732			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1			
733			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1			
734			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1			
735			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1			
736			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	1	1	1			

★2 記入番号「海上作業日数が多かった漁業種類」

101 遠洋底びき網	119 遠洋まぐろはえ縄	134 ぎんぎけ養殖
102 以西底びき網	120 近海まぐろはえ縄	135 にじます養殖
103 沖合底びき網1 そうびき	121 沿岸まぐろはえ縄	136 その他のさけ・ます養殖
104 沖合底びき網2 そうびき	122 その他のはえ縄	137 ぶり類養殖
105 小型底びき網	123 遠洋かつお一本釣	138 まだい養殖
106 船びき網	124 近海かつお一本釣	139 ひらめ養殖
107 1 そうまき遠洋 (かつお・まぐろ)	125 沿岸かつお一本釣	140 とらふぐ養殖
108 1 そうまきその他	126 遠洋・近海いか釣	141 くろまぐろ養殖
109 2 そうまき	127 沿岸いか釣	142 その他の魚類養殖
110 中・小型まき網	128 ひき縄釣	143 はたてがい養殖
111 さけ・ます流し網	129 その他の釣	144 かき類養殖
112 かじき等流し網	130 小型捕鯨	145 その他の貝類養殖
113 その他の刺網	131 潜水器漁業	146 くるまえび養殖
114 さんま棒受網	132 採貝・採藻	147 ほや類養殖
115 大型定置網	133 その他の漁業	148 その他の水産動物類養殖
116 さけ定置網		149 こんぶ類養殖
117 小型定置網		150 わかめ類養殖
118 その他の網漁業		151 のり類養殖
		152 その他の海藻類養殖
		153 真珠養殖
		154 真珠母貝養殖

経営方針の決定に関与したとは、次のいずれかに携わることを行います。雇用の決定・管理、出荷先、漁業種類の選定・操業計画、養殖種類の選定・規模、資金調達、漁船装備・養殖施設などの投資。

過去1年以内に漁業を初めたとは、新たに漁業を始めた人、過去に漁業に従事して再び漁業に戻ってきた人、他の仕事为主であったが漁業が主となった人を行います。

過去1年間にした仕事について										
左ページからの続き	⑩ 10月下旬に自家漁業の海上作業	⑪ 自家漁業の陸上作業	⑫ 過去1年以内に漁業を始めた	⑬ うち、今年の3月に卒業した	⑭ 自家漁業以外の自営業をした	⑮ 共同経営の漁業の仕事をした	⑯ 雇われて漁業の仕事をした	⑰ 雇われて漁業以外の仕事をした	⑱ 日数が多かった方	⑲ 日数が最も多かった仕事
	該当するもの全て								自家漁業	他の仕事
	<input checked="" type="checkbox"/>									
	<input checked="" type="checkbox"/>									
	<input checked="" type="checkbox"/>									
	<input checked="" type="checkbox"/>									
	<input checked="" type="checkbox"/>									
	<input checked="" type="checkbox"/>									

記入番号「最も日数の多かった仕事」

- 1 自家漁業
- 2 自家漁業以外の自営業
- 3 共同経営の漁業の仕事
- 4 雇われて漁業の仕事
- 5 雇われて漁業以外の仕事

2 11月1日現在の住居および生計をともにする世帯員の人数を記入してください。

	男	女
	701	702
①すべての世帯員		
②うち、満14歳以下の世帯員		

3 11月1日現在ですでに漁業に従事している自家漁業の後継者はいますか。当てはまるものを一つ選んでください。

後継者はいる	721	<input checked="" type="checkbox"/>
後継者はいない		<input checked="" type="checkbox"/>

ここでいう後継者とは、以下のすべてが当てはまる人です。

- ①満15歳以上
- ②過去1年間に漁業を行った人(自家漁業以外の漁業も含む)
- ③自家漁業を継ぐ予定の人

なお、同居している、同居していないは問いません。

Ⅲ 自家漁業に雇った人について

0	1	0	8
---	---	---	---

1 海上作業に雇った人数

(1) 11月1日現在で**海上作業に雇っている人数**をそれぞれ記入してください。

なお、世帯員の方は含めません。

また、雇った人がいない場合は、「海上作業に雇った人はいない」のみを選んでください。

				211	
				千	百
				十	一
①日本人					人
②うち、過去1年以内に漁業を始めた人					人
③外国人					人
海上作業に雇った人はいない	201	<input checked="" type="checkbox"/>			

過去1年以内に漁業を始めた人とは、次の人を行います。

- ①新たに漁業を始めた人
- ②過去に漁業に従事して再び漁業に戻ってきた人
- ③他の仕事の主であったが漁業が主となった人

外国人には、雇用契約を結んでいる人数を記入します。

海外基地での乗下船による外国人を含みます。

外国人技能実習制度における雇用契約に基づく技能実習を行っている者は含めますが、講習による知識修得活動期間中の外国人(雇用関係なし)は含めません。

(2) 海上作業に雇っている日本人のうち、過去1年間に**30日以上海上作業を行った人数**を男女別・年齢別に記入してください。

	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 歳 以上	合計
	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	221
男														
女														

2 陸上作業に雇った人数

過去1年間の漁業の**陸上作業において、最もさかんな時期に雇った人数**を記入してください。

なお、世帯員の方は含めません。

					千
					百
					十
					一
男	242				人
女	243				人
合計	241				人

最もさかんな時期に雇った人数とは、陸上作業に一番多くの人を雇った時期のその人数を指します。雇った人の労働時間や日数は関係ありません。

陸上作業とは、漁業に係る海上作業以外のすべての作業をいい、具体的には次のようなものをいいます。

- ①漁船や漁網等の修理・整備(停泊中の漁船内で行った場合を含めます。)
- ②漁具や食料品の積み込み作業
- ③出港時の漁船の引き下ろし、帰港時の引き上げ、悪天候時の出港待機
- ④餌の仕入れ、調餌作業
- ⑤真珠の核入れ作業、真珠の採取作業
- ⑥貝掃除作業、貝のむき身作業、わかめなどの乾燥作業
- ⑦漁獲物を出荷するまでの運搬、箱詰め等の作業
- ⑧自家生産物を主たる原料とした水産加工品の製造・加工作業(ただし、工場・作業所とみられるものがあり、専従の常時従業者が製造活動をしている場合は除く)
- ⑨自家漁業の経理、計算、帳簿管理、指揮監督、技術講習等の管理運営に係る作業

IV 漁船について

1 過去1年間の漁業に**使用した漁船の種類**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。また、**11月1日現在で持っている漁船の隻数**を記入してください。

		11/1現在で持っている隻数			隻
		百	十	一	
無動力漁船を使用した	302	<input checked="" type="checkbox"/>			隻
船外機付漁船を使用した	303	<input checked="" type="checkbox"/>			隻
動力漁船を使用した	304	<input checked="" type="checkbox"/>			
漁船を使用していない	301	<input checked="" type="checkbox"/>			

使用した漁船とは、所有・借入れ問わず、過去1年間で漁業に使用した漁船をいいます。
 持っている漁船とは、使用した漁船のうち、11月1日現在自らが管理運営する漁船をいいます。なお、貸出している漁船は含みません。

複数の無動力漁船に1台の船外機を回しつけて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、残りを無動力漁船と数えてください。

2 過去1年間に**使用した動力漁船の総トン数**をすべて記入し、**11月1日現在で持っているか・いないか**を選んでください。また、**11月1日現在で持っている漁船は**、漁船ごとに過去1年間の**出漁日数**、**出漁日数の多かった漁業種類**、**販売金額が多かった漁業種類**を記入してください。

	①総トン数		②11/1現在で持つ		11/1現在で持つ「いる」を選択した場合に記入してください																		
	千	百	十	(ト)	小数	③過去1年出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類													
							④ 1位	⑤ 2位	⑥ 3位	⑦ 1位	⑧ 2位	⑨ 3位											
401					.	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																
402					.	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																
403					.	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																
404					.	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																
405					.	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																

出漁日数とは、
 ①1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
 ②1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。
 ③2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
 なお、遊漁船業は含みません。

記入番号「出漁日数が多かった漁業種類」「販売金額が多かった漁業種類」		
101	遠洋底びき網	119 遠洋まぐろはえ縄
102	以西底びき網	120 近海まぐろはえ縄
103	沖合底びき網1 そうびき	121 沿岸まぐろはえ縄
104	沖合底びき網2 そうびき	122 その他のはえ縄
105	小型底びき網	123 遠洋かつお一本釣
106	船びき網	124 近海かつお一本釣
107	1 そうまき遠洋(かつお・まぐろ)	125 沿岸かつお一本釣
108	1 そうまきその他	126 遠洋・近海いか釣
109	2 そうまき	127 沿岸いか釣
110	中・小型まき網	128 ひき縄釣
111	さけ・ます流し網	129 その他の釣
112	かじき等流し網	130 小型捕鯨
113	その他の刺網	131 潜水器漁業
114	さんま棒受網	132 採貝・採藻
115	大型定置網	133 その他の漁業
116	さけ定置網	134 ぎんざけ養殖
117	小型定置網	135 にじます養殖
118	その他の網漁業	136 その他のさけ・ます養殖
		137 ぶり類養殖
		138 まだい養殖
		139 ひらめ養殖
		140 とらふぐ養殖
		141 くろまぐろ養殖
		142 その他の魚類養殖
		143 ほたてがい養殖
		144 かき類養殖
		145 その他の貝類養殖
		146 くるまえび養殖
		147 ほや類養殖
		148 その他の水産動物類養殖
		149 こんぶ類養殖
		150 わかめ類養殖
		151 のり類養殖
		152 その他の海藻類養殖
		153 真珠養殖
		154 真珠母貝養殖

V 海面養殖業について

11月1日現在の状況について記入してください。

なお、陸上に設置した水槽で海水を使用して養殖する場合も海面養殖に含まれます。

1 魚類養殖について、養殖施設の水面面積と養殖に使用している面積を記入してください。

		① 養殖施設の水面面積							② うち、養殖に使用している面積						
		百万	十万	万	千	百	十	(㎡)	百万	十万	万	千	百	十	(㎡)
		魚類養殖の合計	511												
うち、 該当する魚類について記入	ぶり類	512													
	まだい	513													
	ひらめ	514													
	うち、陸上水槽	515													
	とらふぐ	516													
	うち、陸上水槽	517													
	くろまぐろ	518													

養殖施設の水面面積とは、魚類を養殖して育てるためのいけすや水槽などの水面面積です。魚類を放養していないいけすや水槽などの面積も含まれます。陸上水槽の養殖は、水質浄化用の沈殿槽、ろ過槽等の面積を含めます。

養殖に使用している面積とは、現在使用しているいけすや水槽などの水面面積です。なお、魚類を放養していないいけすや水槽の面積、陸上水槽の養殖の水質浄化用の沈殿槽、ろ過槽等の面積は含めません。

どちらも借りている面積を含めます。

2 ほたてがい養殖、かき類養殖について、養殖の方法別に以下の内容を記入してください。

		ほたてがい養殖						かき類養殖					
		万	千	百	十	一		万	千	百	十	一	
いかだ垂下式 簡易垂下式	台数	521					台	531					台
	1台の平均面積	522					㎡	532					㎡
はえ縄式	幹縄の長さ	523					m	533					m
地まき式 そだひび式	養殖場の面積							534					㎡

3 わかめ類養殖については幹縄の長さを、のり類養殖については施設の面積を記入してください。

わかめ類養殖（幹縄の長さ）							のり類養殖（施設面積）							
百万	十万	万	千	百	十	一	百万	十万	万	千	百	十	一	
541							m	551						㎡

のり類養殖の施設面積は、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。また、潮通しや船通しは含みません。

4 真珠養殖、真珠母貝養殖について、かご 100 吊りを 1 台に換算したいかだ台数を記入してください。

		百万	十万	万	千	百	十	一	
真珠養殖	561								台
真珠母貝養殖	562								台

調査は以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

2023年漁業センサス

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)

令和5年11月1日調査

0 2 0 1

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指標番号						
大海区	都府県(振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号

市区町村名	漁業地区名	漁業集落名

調査員がチェックをつけたページに回答してください。

- 「会社」の方・・・2～14ページ
- 「共同経営」の方・・・2～11ページ
- 「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」の方・・・2～11ページ

この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**漁業にたずさわるお仕事をしている全ての方が対象**です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - **令和5年11月1日現在**
 - 過去1年間(令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間)
- ◆ **調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。**
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

記入例				
良い	✓	悪い	○	/

I 漁業経営について

1 過去1年間（令和4年11月1日～令和5年10月31日）に行った漁業の種類を以下の漁業種類から**すべて選んで**ください。

網漁業				はえ縄・釣・その他の漁業				海面養殖（種苗養殖含む）				
底びき網	遠洋底びき網	101	✓	はえ縄	遠洋まぐろはえ縄	119	✓	魚類養殖	ぎんざけ養殖	134	✓	
	以西底びき網	102	✓		近海まぐろはえ縄	120	✓		にじます養殖	135	✓	
	沖合底びき網1 そうびき	103	✓		沿岸まぐろはえ縄	121	✓		その他のさけ・ます養殖	136	✓	
	沖合底びき網2 そうびき	104	✓		その他のはえ縄	122	✓		ぶり類養殖	137	✓	
	小型底びき網	105	✓		釣	遠洋かつお一本釣	123		✓	まだい養殖	138	✓
船びき網			106	✓		近海かつお一本釣	124		✓	ひらめ養殖	139	✓
まき網	1 そうまき遠洋かつお・まぐろ	107	✓	沿岸かつお一本釣		125	✓		とらふぐ養殖	140	✓	
	1 そうまきその他	108	✓	遠洋・近海いか釣		126	✓		くろまぐろ養殖	141	✓	
	2 そうまき	109	✓	沿岸いか釣		127	✓		その他の魚類養殖	142	✓	
中・小型まき網			110	✓	ひき縄釣	128	✓		貝類養殖	ほたてがい養殖	143	✓
刺網	さけ・ます流し網	111	✓	その他の釣	129	✓	かき類養殖	144		✓		
	かじき等流し網	112	✓	小型捕鯨	130	✓	その他の貝類養殖	145		✓		
	その他の刺網	113	✓	潜水器漁業	131	✓	くるまえび養殖	146	✓			
さんま棒受網			114	✓	採貝・採藻	132	✓	ほや類養殖	147	✓		
大型定置網			115	✓	その他の漁業	133	✓	その他の水産動物類養殖	148	✓		
さけ定置網			116	✓				海藻類養殖	こんぶ類養殖	149	✓	
小型定置網			117	✓					わかめ類養殖	150	✓	
その他の網漁業			118	✓					のり類養殖	151	✓	
									その他の海藻類養殖	152	✓	
								真珠養殖	153	✓		
								真珠母貝養殖	154	✓		

2 上の設問「1」で選んだ漁業種類のうち、販売金額の多かった上位3種類の漁業種類の1から始まる3桁の番号を記入してください。

1位	2位	3位
161	162	163
1	1	1

3 過去1年間に漁獲・収獲した水産物で、**販売金額が多かった上位3種類**の魚種を以下の魚種番号から選んで記入してください。

1位	2位	3位
171	172	173

魚種番号「販売金額が多かった魚種」		
魚類	甲殻類・貝類	その他
01 くろまぐろ	22 いせえび	30 いか類
02 かつお・まぐろ類（くろまぐろを除く）	23 その他のえび類	31 たこ類
03 かじき類	24 ずわいがに・べにずわいがに	32 うに類
04 さけ・ます類	25 その他のかに類	33 なまこ類
05 いわし類	26 あわび類・さざえ	34 こんぶ類
06 あじ類	27 あさり類	35 その他の海藻類
07 さば類	28 ほたてがい	36 その他
08 さんま	29 その他の貝類	
09 ぶり類		
10 ひらめ・かれい類		
11 すけとうだら		
12 その他たら類		
13 ほっけ		
14 あなご類		
15 たちうお		
16 たい類		
17 いさぎ		
18 さわら類		
19 いかなご		
20 ふぐ類		
21 その他の魚類		

4 過去1年間に行った**漁業の種類**を以下に印字された地方選定漁業種類から**すべて選んで**ください。
 なお、何も印字されていない場合は次の設問に進んでください。

漁業種類名		
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓

漁業種類名		
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓

漁業種類名		
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓

5 過去1年間に漁獲・収獲した水産物とそのうちの海面養殖の**販売金額(消費税込み)**でそれぞれ当てはまるものを一つ選んでください。また、「10億円以上」の場合は金額も記入してください。なお、養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の「販売金額なし」を選んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
販売金額	571	<input checked="" type="checkbox"/>												
うち、海面養殖	572	<input checked="" type="checkbox"/>												

億円未満は四捨五入してください。

千億 百億 十億 億

573				億円
574				億円

6 過去1年間に漁獲・収獲した**水産物を輸出している場合は当てはまるものをすべて**選んでください。また、輸出した水産物の販売金額または数量を把握している場合は、5に記入したすべての水産物の**販売金額に占める輸出金額の割合**を記入してください。なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

	販売金額を把握している	販売金額は把握していないが数量を把握している	販売金額と数量のどちらも把握していない
輸出している	575 <input checked="" type="checkbox"/>	576 <input checked="" type="checkbox"/>	577 <input checked="" type="checkbox"/>
輸出していない	578 <input checked="" type="checkbox"/>		

販売金額に占める輸出金額の割合	579			%
販売金額に占める輸出金額の割合(※数量換算)	580			%

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

輸出しているには、以下のような場合が該当します。

- ①自ら漁獲・収獲した水産物を、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷(輸出)した場合
- ②自ら漁獲・収獲した水産物を、輸出を目的として漁業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合
※輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む。

7 過去1年間の漁獲・収獲した**水産物の出荷先**で**当てはまるものをすべて**選んでください。また、そのうち**出荷額が最も多かった出荷先**を一つ選んでください。

		①漁業協同組合の市場または荷さばき所	②漁業協同組合以外の卸売市場	③流通業者・加工業者	④小売業者・生協	⑤外食産業	⑨その他の出荷先		
							⑥自営の直売所	⑦その他の直売所	⑧その他の方法
すべての出荷先	581	<input checked="" type="checkbox"/>							
出荷額が最も多かった出荷先	582	<input checked="" type="checkbox"/>							

流通業者には、卸売問屋や商社などを含みます。
消費者に直接販売とは、自ら生産した水産物またはそれを使用した加工品を消費者に直接販売しているものが該当します。
自営の直売所とは、漁業者自らが運営する直売所が該当します。
その他の直売所とは、共同で運営している直売所または他の人が運営している直売所が該当します(漁業協同組合の直売所、道の駅など)。
その他の方法による消費者販売とは、移動販売やインターネット・電話等により消費者から直接注文を受けた販売をいいます。

8 過去1年間に行った**漁業以外の事業**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。

また、漁家民宿を行っていた場合は、過去1年間の**実宿泊者数**を記入してください。

	①水産物の加工	②漁家民宿	③漁家レストラン	④遊漁船業	⑤農業	⑥小売	⑦その他	⑧行っていない	
591	<input checked="" type="checkbox"/>								

592	実宿泊者数					人
	万	千	百	十	一	

実宿泊者数は、1人が2泊3日しても「1人」と数えてください。
 なお、同一人物が5月に2泊、8月に3泊など間を空けて2回宿泊した場合は「2人」と数えてください。

9 11月1日現在で**漁業共済、積立**ぷらずに加入していますか。**当てはまるものをすべて**選んでください。

なお、どちらも加入していない場合は、「どちらも加入していない」のみを選んでください。

漁業共済に加入している	761	<input checked="" type="checkbox"/>
積立ぷらずに加入している	762	<input checked="" type="checkbox"/>
どちらも加入していない	763	<input checked="" type="checkbox"/>

10 11月1日現在で**取得している水産エコラベル認証**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。

なお、いずれの認証も取得していない場合は、「いずれの認証も取得していない」のみを選んでください。

MEL (日本; 漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>
MSC (英国; 漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>
ASC (オランダ; 養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>
BAP (アメリカ; 養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>
Alaska RFM (アメリカ; 漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>
GLOBAL G.A.P. (ドイツ; 養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>
いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>

水産エコラベルとは、生態系や資源の持続性に配慮した方法で漁獲・生産された水産物を消費者が選んで購入できるように商品にラベルを表示する仕組みです。

II 漁業の従事者について

0 2 0 6

1 過去1年間に管理業務を含む漁業に従事した経営主、役員であり、海上作業または陸上作業において責任がある人について記入してください。

① 経営主	海上作業の責任がある者					⑦ 陸上作業の責任がある者	⑧ 性別	⑨ 生年月			⑩ 漁業従事日数	⑪ うち、海上作業日数	海上作業日数が多かった漁業種類 ★参照			⑮ 10月下旬に海上作業に従事	⑯ 陸上作業に従事	
	② 漁ろう長	③ 船長	④ 機関長	⑤ 養殖場長	⑥ その他			元号	年	月			12位	13位	14位			
	該当する全てに記入																	男
601	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
602	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
603	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
604	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
605	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
606	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
607	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
608	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
609	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓
610	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				1	1	1	✓	✓

海上作業日数とは、
 ①1日のうちに2回以上出漁しても1日とします。
 ②1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。
 ③2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
 なお、遊漁船業は含みません。

記入番号「海上作業日数が多かった漁業種類」

101 遠洋底びき網	119 遠洋まぐろはえ縄	134 ぎんぎけ養殖
102 以西底びき網	120 近海まぐろはえ縄	135 にじます養殖
103 沖合底びき網1 そうびき	121 沿岸まぐろはえ縄	136 その他のさけ・ます養殖
104 沖合底びき網2 そうびき	122 その他のはえ縄	137 ぶり類養殖
105 小型底びき網	123 遠洋かつお一本釣	138 まだい養殖
106 船びき網	124 近海かつお一本釣	139 ひらめ養殖
107 1 そうまき遠洋(かつお・まぐろ)	125 沿岸かつお一本釣	140 とらふぐ養殖
108 1 そうまきその他	126 遠洋・近海いか釣	141 くらまぐろ養殖
109 2 そうまき	127 沿岸いか釣	142 その他の魚類養殖
110 中・小型まき網	128 ひき縄釣	143 ほたてがい養殖
111 さけ・ます流し網	129 その他の釣	144 かき類養殖
112 かじき等流し網	130 小型捕鯨	145 その他の貝類養殖
113 その他の刺網	131 潜水器漁業	146 くるまえび養殖
114 さんま棒受網	132 採貝・採藻	147 ほや類養殖
115 大型定置網	133 その他の漁業	148 その他の水産動物類養殖
116 さけ定置網		149 こんぶ類養殖
117 小型定置網		150 わかめ類養殖
118 その他の網漁業		151 のり類養殖
		152 その他の海藻類養殖
		153 真珠養殖
		154 真珠母貝養殖

2 海上作業に雇った人（1に記入した人を除く。）

(1) 11月1日現在で**海上作業に雇っている人**の人数をそれぞれ記入してください。

なお、雇った人がいない場合は、「海上作業に雇った人はいない」のみを選んでください。

	211				
	千	百	十	一	
①日本人					人
②うち、過去1年以内に漁業を始めた人					人
③外国人					人
海上作業に雇った人はいない	201	<input checked="" type="checkbox"/>			

過去1年以内に漁業を初めた人とは、次の人をいいます。
 ①新たに漁業を始めた人
 ②過去に漁業に従事していて再び漁業に戻ってきた人
 ③他の仕事の主であったが漁業が主となった人

外国人には、雇用契約を結んでいる人数を記入します。
 海外基地での乗下船による外国人を含みます。
 外国人技能実習制度における雇用契約に基づく技能実習を行っている者は含めますが、講習による知識修得活動期間中の外国人(雇用関係なし)は含めません。

(2) **海上作業に雇っている日本人のうち、漁ろう長、船長、機関長、養殖場長の役職につく者**について記入してください。

	役職				⑤性別		⑥生年月			⑦漁業従事日数	⑧うち、海上作業日数	海上作業日数が多かった漁業種類 ★参照			⑫陸上作業に従事
	①漁ろう長	②船長	③機関長	④養殖場長			元号	年	月			⑨	⑩	⑪	
	該当する全て				大正	昭和						平成	1位	2位	
651	<input checked="" type="checkbox"/>						<input checked="" type="checkbox"/>								
652	<input checked="" type="checkbox"/>						<input checked="" type="checkbox"/>								
653	<input checked="" type="checkbox"/>						<input checked="" type="checkbox"/>								
654	<input checked="" type="checkbox"/>						<input checked="" type="checkbox"/>								
655	<input checked="" type="checkbox"/>						<input checked="" type="checkbox"/>								
656	<input checked="" type="checkbox"/>						<input checked="" type="checkbox"/>								

(3) **海上作業に雇っている日本人のうち(2)の役職につく者を除いた人**の中で、過去1年間に**30日以上**の海上作業を行った人数を男女別・年齢別に記入してください。

	15歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳以上	合計
	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	221
男														
女														

3 陸上作業に雇った人（1に記入した人を除く。）

過去1年間の漁業の陸上作業において、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

		千	百	十	一	
男	242					人
女	243					人
合計	241					人

最もさかんな時期に雇った人数とは、陸上作業に一番多くの人を雇った時期のその人数を指します。雇った人の労働時間や日数は関わりありません。

陸上作業とは、漁業に係る海上作業以外のすべての作業をいい、具体的には次のようなものをいいます。

- ①漁船や漁網等の修理・整備（停泊中の漁船内で行った場合を含めます。）
- ②漁具や食料品の積み込み作業
- ③出港時の漁船の引き下ろし、帰港時の引き上げ、悪天候時の出港待機
- ④餌の仕入れ、調餌作業
- ⑤真珠の核入れ作業、真珠の採取作業
- ⑥貝掃除作業、貝のむき身作業、わかめなどの乾燥作業
- ⑦漁獲物を出荷するまでの運搬、箱詰め等の作業
- ⑧自家製産物を主たる原料とした水産加工品の製造・加工作業（ただし、工場・作業所とみられるものがあり、専従の常時従業者が製造活動をしている場合は除く）
- ⑨自家漁業の経理、計算、帳簿管理、指揮監督、技術講習等の管理運営に係る作業

Ⅲ 漁船について

1 過去1年間の漁業に使用した漁船の種類について、当てはまるものをすべて選んでください。

また、11月1日現在で持っている漁船の隻数を記入してください。

		11/1 現在で持っている隻数			
		百	十	一	
無動力漁船を使用した	302	<input checked="" type="checkbox"/>			隻
船外機付漁船を使用した	303	<input checked="" type="checkbox"/>			隻
動力漁船を使用した	304	<input checked="" type="checkbox"/>			
漁船を使用していない	301	<input checked="" type="checkbox"/>			

使用した漁船とは、所有・借入れ問わず、過去1年間で漁業に使用した漁船をいいます。

持っている漁船とは、使用した漁船のうち、11月1日現在自らが管理運営する漁船をいいます。なお、貸出している漁船は含みません。

複数の無動力漁船に1台の船外機を回しつけて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、残りを無動力漁船と数えてください。

次のページの「2」を回答してください。

2 過去1年間に**使用した動力漁船**の総トン数をすべて記入し、**11月1日現在で持っているか・いないか**を選んでください。

また、**11月1日現在で持っている漁船**は、漁船ごとに過去1年間の**出漁日数**、**出漁日数の多かった漁業種類**、**販売金額が多かった漁業種類**を記入してください。

①総トン数	②11/1現在で持って		11/1 現在で持って「いる」を選択した場合に記入してください																				
			③過去1年出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類																
				④ 1位	⑤ 2位	⑥ 3位	⑦ 1位	⑧ 2位	⑨ 3位														
千	百	十	(ト)	小数	いる	いない																	
401				.	✓	✓				1			1			1			1				
402				.	✓	✓				1			1			1			1				
403				.	✓	✓				1			1			1			1				
404				.	✓	✓				1			1			1			1				
405				.	✓	✓				1			1			1			1				
406				.	✓	✓				1			1			1			1				
407				.	✓	✓				1			1			1			1				
408				.	✓	✓				1			1			1			1				
409				.	✓	✓				1			1			1			1				
410				.	✓	✓				1			1			1			1				
411				.	✓	✓				1			1			1			1				
412				.	✓	✓				1			1			1			1				

持っている漁船とは、使用した漁船のうち、11月1日現在自らが管理運営する漁船をいいます。なお、貸出している漁船は含みません。

出漁日数とは、
 ①1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
 ②1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。
 ③2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
 なお、遊漁船業は含みません。

記入番号「出漁日数が多かった漁業種類」「販売金額が多かった漁業種類」

101 遠洋底びき網	119 遠洋まぐろはえ縄	134 ぎんざけ養殖
102 以西底びき網	120 近海まぐろはえ縄	135 にじます養殖
103 沖合底びき網1 そうびき	121 沿岸まぐろはえ縄	136 その他のさけ・ます養殖
104 沖合底びき網2 そうびき	122 その他のはえ縄	137 ぶり類養殖
105 小型底びき網	123 遠洋かつお一本釣	138 まだい養殖
106 船びき網	124 近海かつお一本釣	139 ひらめ養殖
107 1 そうまき遠洋(かつお・まぐろ)	125 沿岸かつお一本釣	140 とらふぐ養殖
108 1 そうまきその他	126 遠洋・近海いか釣	141 くろまぐろ養殖
109 2 そうまき	127 沿岸いか釣	142 その他の魚類養殖
110 中・小型まき網	128 ひき縄釣	143 ほたてがい養殖
111 さけ・ます流し網	129 その他の釣	144 かき類養殖
112 かじき等流し網	130 小型捕鯨	145 その他の貝類養殖
113 その他の刺網	131 潜水器漁業	146 くるまえび養殖
114 さんま棒受網	132 採貝・採藻	147 ほや類養殖
115 大型定置網	133 その他の漁業	148 その他の水産動物類養殖
116 さけ定置網		149 こんぶ類養殖
117 小型定置網		150 わかめ類養殖
118 その他の網漁業		151 のり類養殖
		152 その他の海藻類養殖
		153 真珠養殖
		154 真珠母貝養殖

IV 海面養殖業について

11月1日現在の状況について記入してください。

なお、陸上に設置した水槽で海水を使用して養殖する場合も海面養殖に含まれます。

1 魚類養殖について、養殖施設の水面面積と養殖に使用している面積を記入してください。

		① 養殖施設の水面面積						② うち、養殖に使用している面積							
		百万	十万	万	千	百	十	(㎡)	百万	十万	万	千	百	十	(㎡)
		魚類養殖の合計	511												
うち、 該当する魚類について記入	ぶり類	512													
	まだい	513													
	ひらめ	514													
	うち、陸上水槽	515													
	とらふぐ	516													
	うち、陸上水槽	517													
	くろまぐろ	518													

養殖施設の水面面積とは、魚類を養殖して育てるためのいけすや水槽などの水面面積です。魚類を放養していないいけすや水槽などの面積も含めます。陸上水槽の養殖は、水質浄化用の沈殿槽、ろ過槽等の面積を含めます。

養殖に使用している面積とは現在使用しているいけすや水槽などの水面面積です。なお、魚類を放養していないいけすや水槽の面積、陸上水槽の養殖の水質浄化用の沈殿槽、ろ過槽等の面積は含めません。

どちらも借りている面積を含めます。

2 ほたてがい養殖、かき類養殖について、養殖の方法別に以下の内容を記入してください。

		ほたてがい養殖					かき類養殖				
		万	千	百	十	一	万	千	百	十	一
いかだ垂下式 簡易垂下式	台数	521					531				
	1台の平均面積	522					532				
はえ縄式	幹縄の長さ	523					533				
地まき式 そだひび式	養殖場の面積						534				

3 わかめ類養殖については幹縄の長さを、のり類養殖については施設の面積を記入してください。

わかめ類養殖 (幹縄の長さ)		のり類養殖 (施設面積)				
百万	十万	万	千	百	十	一
541						

のり類養殖の施設面積は、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。また、潮通しや船通しは含みません。

4 真珠養殖、真珠母貝養殖について、かご 100 吊りを 1 台に換算したいかだ台数を記入してください。

		百万	十万	万	千	百	十	一
真珠養殖	561							
真珠母貝養殖	562							

V 団体について

1 事業所の経営について**当てはまるものを一つ**選んでください。また、法人の場合は、**法人番号（13桁）**を記入してください。

法人である	851	<input checked="" type="checkbox"/>	→	法人番号	852														
法人でない		<input checked="" type="checkbox"/>																	

ここからは、団体の種別によって記入ページが異なります。案内に沿ってお進みください。

共同経営	→	本ページ「VI 共同経営について」へお進みください	共同経営 とは、個人法人を問わず、2経営体以上で、漁船や漁網等の主要漁業手段を共有し、漁業経営を共に行うことをいいます。
会社	→	12ページ「VII 会社・事業所について」へお進みください	
漁業協同組合	}	調査は以上で終わりです。 ご協力いただきありがとうございました。	
漁業生産組合			
その他			

VI 共同経営について

1 共同経営における**出資金**について**当てはまるものを一つ**選んでください。
また、**出資者の人数**の合計を記入してください。

出資金なしまたは現物出資のみ	831	<input checked="" type="checkbox"/>	出資者の人数				現物出資 とは、漁船や漁網などの持ち寄りをいいます。 出資者の人数 には、現物出資をした人も含めてください。
10万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>	千	百	十	一	
10万円～30万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>	8	3			人
30万円～50万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>					
50万円～100万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>					
100万円～200万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>					
200万円～500万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>					
500万円～1,000万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>					
1,000万円～3,000万円未満		<input checked="" type="checkbox"/>					
3,000万円以上		<input checked="" type="checkbox"/>					

共同経営の方は、以上で調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

会社の方は、次のページからのご回答になります。

Ⅶ 会社・事業所について

1 11月1日現在の**事業所の従業者数**を記入してください。

なお、漁業を行っている、行っていないは問いません。

	千	百	十	一	
802					人

事業所の従業者には、他の企業から派遣されている者は含みません。
 「本所・本社」の場合は、「支所・支社」の従業者は含めません。
 また同様に「支所・支社」の場合は、「本所・本社」の従業者は含めません。

2 11月1日現在の事業所の**会社の種別**と**本所・支所の区分**について、**それぞれ当てはまるものを一つ**選んでください。

①会社の種別	801
株式会社・有限会社	<input checked="" type="checkbox"/>
その他	<input checked="" type="checkbox"/>

②本所・支所の区分	801
支所・支社	<input checked="" type="checkbox"/>
本所・本社	<input checked="" type="checkbox"/>
単独事業所	<input checked="" type="checkbox"/>

「支所・支社」の方は、以上で調査は終わりです。
 ご協力いただきありがとうございました。

Ⅷ 会社全体について

以降の設問は本社・本所、単独事業所に該当した方が記入します。

1 11月1日現在の**会社全体の従業者数**を記入してください。

		千	百	十	一	
①常時従業者	804					人
うち、雇用者	805					人
②その他の従業者	806					人
①と②の合計	803					人

会社全体の従業者には、「支所・支社」の従業者や他の企業から派遣されている者も含め、実務にたずさわらない事業主、他の会社等へ出向・派遣している人、研修生は含めません。
 常時従業者とは、以下の人をいいます。
 A 個人事業主又は無給の家族従事者
 B 有給役員
 C 雇用した人（無期雇用又は1か月以上の有期雇用）
 D 出向・派遣により従事している人（1か月以上の有期出向・派遣）
 うち、雇用者とは、常時従業者のうち [C雇用した人] をいいます。
 その他の従業者とは、常時従業者以外の従業者をいいます。

2 11月1日現在の**資本金**について**当てはまるものを一つ**選んでください。

100万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
100万円～200万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
200万円～500万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
500万円～1,000万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
1,000万円～3,000万円未満	807 <input checked="" type="checkbox"/>
3,000万円～5,000万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
5,000万円～1億円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
1億円～10億円未満	<input checked="" type="checkbox"/>
10億円以上	<input checked="" type="checkbox"/>

3 漁業以外の事業

(1) 過去1年間に会社全体で行った事業が**漁業のみの場合は「専業」、他の事業も行った場合は「兼業」**を選んでください。

専業	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
兼業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

808

次のページの「4」へ進んでください。

(2) 過去1年間の会社全体の**総販売金額に占める漁業部門の割合**について、**当てはまるものを一つ**選んでください。

25%未満	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
25%～50%未満	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
50%～75%未満	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
75%以上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

809

(3) 過去1年間の**漁業以外の事業を行った事業所の数**をそれぞれ記入してください。
また、**販売金額が最も多かった事業を一つ**を選んでください。

		事業所の数	販売金額最多
製造業	水産加工業	811	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の製造業	812	<input checked="" type="checkbox"/>
卸売業・小売業・飲食業		813	<input checked="" type="checkbox"/>
サービス業		814	<input checked="" type="checkbox"/>
冷蔵倉庫業		815	<input checked="" type="checkbox"/>
その他の事業		816	<input checked="" type="checkbox"/>

製造業とは、製品を製造し、これを卸売りする事業をいいます。
水産加工業とは、主として水産物を原料として行う製造業をいいます。
その他の製造業とは、水産加工業以外の製造業をいいます。
卸売業・小売業・飲食業とは、商品を購入して販売する事業及び主として注文により直ちにその場所で料理を行った飲食料品、その他の食料品又は飲料を飲食させる事業をいいます。
サービス業とは、個人又は事業所に対してサービスを提供する事業をいいます。
冷蔵倉庫業とは、低温装置を施した倉庫に物品を保管する事業をいいます。
その他の事業とは、上記以外の事業をいいます。

(4) 11月1日現在で**自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数**を記入してください。

817	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------

取扱っている水産物の全部又は一部が寄託品（他（顧客）から委託を受けて水産物を保管している場合）である冷凍・冷蔵工場は含みません。

次ページへつづく

4 11月1日現在の**子会社数を事業内容別**に記入してください。

		子会社 の数	
漁業		821	
製造業	水産加工業	822	
	その他の製造業	823	
卸売業・小売業・飲食業		824	
サービス業		825	
冷蔵倉庫業		826	
その他の事業		827	

1つの子会社で複数の事業を行った場合は、販売金額が最も多い事業にのみ計上してください。

会社の方は、以上で調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。



政府統計
統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

2023年漁業センサス

海面漁業調査

海面漁業地域調査票

令和5年11月1日調査

0	3	0	1
---	---	---	---

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指標番号									
大海区	都府県 (振興局)	市区町村		漁業地区		客体番号			

市区町村名	漁業地区名

この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**漁業にたずさわってお仕事をしている全ての方が対象**です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、過去1年間（**令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間**）について記入してください。
- ◆ **調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。**
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

この調査票について

- ◆ 設問はⅠ～Ⅳまであります。
- ◆ **Ⅰ～Ⅲは上部「漁業地区名」に記載の漁業地区について記入してください。**なお、該当の漁業地区の範囲については同封の「地図」をご覧ください。
- ◆ **Ⅳは漁業協同組合について記入してください。**

回答欄の書き方

- ◆ **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

記入例				
良い	✓	悪い	○	/

I 資源管理・漁場改善の取組について

0	3	0	2
---	---	---	---

1 過去1年間（令和4年11月1日～令和5年10月31日）に当該漁業地区で漁業協同組合が行った資源管理・漁場改善の取組について、取組ごとに名称、参加した漁業経営体の数、対象の漁業種類の番号を記入してください。また、取組区分について当てはまるものを一つ、漁業資源および取組内容について当てはまるものをすべて選んでください。

名称 資源管理計画や漁場改善計画は計画の名称、その他の取組は組織の名称を記入してください	取組区分				参加した漁業経営体数	対象の漁業資源																	
	資源管理協定	資源管理計画	漁場改善計画	その他		魚類					えび類		かに類		貝類			いか類					
						さけ・ます類	ひらめ	かれい類	まだい	その他のたい類	その他の魚類	いせえび	その他のえび類	がざみ類	その他のかに類	あわび類	さざえ		あさり類	その他の貝類			
						④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮		⑯	⑰	⑱		
① いずれか一つ				② 千 百 十 一				該当するものすべてを選択															
101	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
102	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
103	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
104	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
105	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
106	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
107	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
108	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
109	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
110	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
111	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	
112	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>																	

2 過去1年間に当該漁業地区で漁業協同組合が遊漁関係団体と連携して行った取組はありましたか。あった場合は「取組があった」に記入し、右ページから該当するものをすべて選んでください。

取組があった	201	<input checked="" type="checkbox"/>
取組はなかった		<input checked="" type="checkbox"/>

遊漁関係団体とは、遊漁者や遊漁船業者が組織する団体をいいます。
【例】〇〇釣船業協同組合、〇〇市釣船連合会、〇〇遊漁船協同組合、〇〇釣振興会

漁業地区とは、海面漁業調査の対象市町村の区域内において「共通の漁業条件および共同漁業権を中心とする地先漁業の利用などの社会経済活動のもとに漁業が行われている地区」として2003年漁業センサス実施時に設定した地域範囲をいいます。

0 3 0 3

「法制度による規制」「法制度を上回る自主規制」における法制度とは、「漁業調整規則」「漁業権行使規則」などをいいます。

その他の水産動物類		実施した取組内容																												
		漁業資源の管理		漁場の保全・管理										漁獲の管理																
														法制度による規制								法制度を上回る自主規制								
たこ類	うに類	なまこ類	その他の水産動物類	こんぶ類	その他の海藻類	採捕・収穫枠の設定	漁業資源の増殖	その他	漁場の保全	藻場の干潟の維持管理	薬品等の不使用の取組	漁場の造成	漁場利用の取決め	その他	漁法・養殖方法の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁期の規制	出漁日数、操業時間の規制	採捕・収穫サイズの規制	採捕量・収穫量の規制	その他	漁法・養殖方法の規制	漁船の使用規制	漁具の規制	漁期の規制	出漁日数、操業時間の規制	採捕・収穫サイズの規制	採捕量・収穫量の規制	その他
19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
該当するものすべてを選択																														
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

→ 202	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

II 漁業地区の会合・集会等の開催状況について

過去1年間に当該漁業地区で漁業協同組合の**本所・支所**が関係する**会合・集会等の開催**はありましたか。
開催があった場合は、その回数を記入し、その議題について当てはまるものをすべて選んでください。

開催があった（回数）	302	回	→	特定区画漁業権・共同漁業権の変更	303	<input checked="" type="checkbox"/>
開催はなかった	301	<input checked="" type="checkbox"/>		企業参入	304	<input checked="" type="checkbox"/>
				漁業権放棄	305	<input checked="" type="checkbox"/>
				漁業補償	306	<input checked="" type="checkbox"/>
				地元地区の共用財産・共有施設の管理	307	<input checked="" type="checkbox"/>
				自然環境の保全	308	<input checked="" type="checkbox"/>
				地元地区の行事（祭り・イベント等）	309	<input checked="" type="checkbox"/>
				その他	310	<input checked="" type="checkbox"/>

III 活性化の取組について

1 漁業協同組合の本所・支所が関係する活動のうち、過去1年間に当該漁業地区で**実施したものをすべて選んでください。**

なお、いずれも実施していない場合は、「どの活動も実施していない」を選んでください。

新規漁業就業者・後継者を確保する取組	311	<input checked="" type="checkbox"/>	ブルー・ツーリズムの取組	314	<input checked="" type="checkbox"/>
ゴミ（海岸・海上・海底）の清掃活動	312	<input checked="" type="checkbox"/>	水産に関する伝統的な祭り・文化・芸能の保存	315	<input checked="" type="checkbox"/>
6次産業化への取組	313	<input checked="" type="checkbox"/>	その他の各種イベントの開催	316	<input checked="" type="checkbox"/>
			どの活動も実施していない	317	<input checked="" type="checkbox"/>

2 過去1年間に当該漁業地区で漁業協同組合の本所・支所が実施した**他の地域との交流活動**について、**次の取組への参加人数をそれぞれ記入**してください。

なお、取組を実施する側の人数は、参加人数には含めずに記入してください。

漁業体験						魚食普及活動						その他の交流活動									
+	十	百	千	万	十	+	十	百	千	万	+	十	百	千	万	+	十	百	千	万	
321						322						323									

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合は、それぞれに同じ人数を記入してください。

3 漁業協同組合が運営する**水産物直売所のうち**、当該漁業地区の**施設数**とそれら施設の過去1年間の**利用者数（来場者数）**を記入してください。

直売所施設数	331	施設	年間利用者数	331	百万	十	万	千	百	十	人
										0	0

IV 海外向け販売金額について

この設問は、漁業協同組合単位で記入してください。
 調査票を複数枚配布されている場合は、そのうちの代表する漁業地区の調査票1枚のみにまとめて記入してください。

過去1年間に漁業協同組合が行った**海外向けの出荷（輸出）の販売金額（消費税込み）**について、**当てはまるものを一つ**選んでください。

また、「**10億円以上**」の場合は、**金額も記入**してください。

	海外向け出荷(輸出)なし	海外向け出荷(輸出)あり												千億百億十億 億	億							
		100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満			10億円以上						
販売金額	341	<input checked="" type="checkbox"/>	342	<input type="text"/>	億	億円未満は四捨五入してください。																

海外向けの出荷（輸出）とは、以下の場合が該当します。

①水産物を海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷（輸出）した場合
 ②水産物を海外向けの出荷（輸出）を目的として漁業協同組合本所、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合（輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む。）
 水産物加工品を出荷（輸出）した場合は、その販売金額（消費税込み）を計上してください。
 なお、漁業者と商社の取引に立ち会い、手数料のみを徴収している場合など、仲介のみの場合は含めません。

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。



政府統計
統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

2023年漁業センサス

内水面漁業調査

内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用)

令和5年11月1日調査

0 4 0 1

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

基本指標番号				
都府県 (振興局)	市区町村	調査区	客体番号	市区町村名

この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**漁業にたずさわるお仕事をしている全ての方が対象**です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用)の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - **令和5年11月1日現在**
 - **過去1年間 (令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間)**
- ◆ **調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。**
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

記入例				
良い	✓	悪い	○	/

該当ページの設問について、ご記入ください。



I 【すべての方が対象】

0 4 0 2

1 11月1日現在の住居および生計をともにする**世帯員の人数**を記入してください。

	男	女
	701	702
①すべての世帯員		
②うち、満14歳以下の世帯員		

2 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）に**漁業を行った満15歳以上の世帯員（11月1日現在）**をすべて記入してください。

なお、漁業を行っていない世帯員や14歳以下の世帯員の記入は不要です。

① 経営主との続柄 ★1参照	② 性別	③ 出生の年月			④ 湖上作業			⑤ 陸上作業			⑥ 養殖業の作業	⑦ 自家の湖上作業と養殖業の作業日数 (日)	⑧ 自家漁業以外の自営業	⑨ 共同経営の漁業の仕事	⑩ 雇われて漁業の仕事	⑪ 雇われて漁業以外の仕事	⑫ 過去1年以内に漁業を始めた人	⑬ 日数が最も多かった仕事 ★2参照	⑭ 日数が多かった方		⑮ 経営方針の決定に関与した	
		元号	年	月	④ 湖上作業			⑤ 陸上作業											自家漁業	他の仕事		
					大正	昭和	平成	④ 湖上作業	⑤ 陸上作業	⑥ 養殖業の作業												自家漁業
1人目	731	0	1	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
2人目	732			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
3人目	733			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
4人目	734			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
5人目	735			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
6人目	736			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
7人目	737			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
8人目	738			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

★1 記入番号「経営主との続柄」

01 経営主	05 親	09 孫
02 配偶者	06 配偶者の親	10 孫の配偶者
03 子	07 兄弟姉妹	11 その他
04 子の配偶者	08 祖父母	

★2 日数が最も多かった仕事

1 自家漁業
2 自家漁業以外の自営業
3 共同経営の漁業の仕事
4 雇われて漁業の仕事
5 雇われて漁業以外の仕事

⑦作業日数の数え方 (1)1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。(2)1日のうち湖上作業と養殖業の両方の作業を行っても1日と数えます。なお、海面及び河川漁業は含みません。

3 過去1年間の世帯の収入は、**自家漁業とそれ以外の仕事**では、**どちらの収入が多かった**ですか。**当てはまるものを一つ**選んでください。

自家漁業の収入のみだった	711	<input checked="" type="checkbox"/>
自家漁業の収入の方が多かった		<input checked="" type="checkbox"/>
自家漁業以外の仕事の収入の方が多かった		<input checked="" type="checkbox"/>

自家漁業の収入には、共同経営や雇われて行った漁業は含みません。
 自家漁業以外の仕事には、共同経営や雇われて行った漁業、不動産による収入などを含めません。
 なお、年金や退職金、社会保障制度の給付金等による収入はどちらにも含みません。

4 11月1日現在で**漁業に従事している自家漁業の後継者**はいますか。**当てはまるものを一つ**選んでください。

後継者はいる	721	<input checked="" type="checkbox"/>
後継者はいない		<input checked="" type="checkbox"/>

ここでいう後継者とは、以下のすべてが当てはまる人です。
 ①満15歳以上
 ②過去1年間に漁業を行った人(自家漁業以外の漁業も含む)
 ③自家漁業を継ぐ予定の人
 なお、同居している、同居していないは問いません。

5 11月1日現在で**取得している水産エコラベル認証**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。

なお、いずれの認証も取得していない場合は、「**いずれの認証も取得していない**」のみ選んでください。

MEL(日本;漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>
MSC(英国;漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>
ASC(オランダ;養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>
BAP(アメリカ;養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>
Alaska RFM(アメリカ;漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>
GLOBAL G.A.P.(ドイツ;養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>
いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>

水産エコラベルとは、生態系や資源の持続性に配慮した方法で漁獲・生産された水産物を消費者が選んで購入できるよう商品にラベルを表示する仕組みです。

4 ページ上部に記載されている湖沼において、自家漁業(採捕または養殖)をしている方は、湖沼漁業(④⑤)を選んでください。
 また、自家において内水面養殖をしている方は、養殖業の作業(⑥)を選んでください。

- ④湖上作業：漁船の航行、漁ろう作業、定置網の張り立て、採貝・採藻、湖沼養殖にかかる作業
- ⑤陸上作業：真珠養殖の施術作業、貝のむき身作業、漁船・漁網等の修理、出荷、経理・計算事務等
- ⑥養殖業の作業：給餌、選別、養殖池の管理、出荷、経理・計算事務等、養殖にかかるすべての作業

⑮**経営方針の決定に関与した**とは、次のいずれかに携わることをいいます。雇用の決定・管理、出荷先、漁業種類の選定・操業計画、養殖種類の選定・規模、資金調達、漁船装備・養殖施設などの投資。

II 湖沼漁業について

上記湖沼において、**漁業（採捕または養殖）**を行っている場合は、以下設問の回答をお願いします。
湖沼漁業を行っていない場合は、設問を飛ばして8ページの「III 養殖業について」にお進みください。

1 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）に**湖上作業を行った日数**を記入してください。

231					日
-----	--	--	--	--	---

2 過去1年間で、**湖上作業に雇った人**の人数を**年齢別**に記入してください。

なお、世帯員の方は含めません。

また、雇った人がいない場合は、「湖上作業に雇った人はいない」を選んでください。

湖上作業に雇った人はいない	201	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------	-----	-------------------------------------

	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 歳 以上	合計
	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	211
男														
女														

ここでは、2ページの世帯員ではなく**雇った人**を記入してください。

湖上作業に雇った人とは、漁船の航行、漁ろう作業、定置網の網の張り立て、採貝・採藻、湖沼養殖にかかる作業等のために雇った人をいいます。

3 過去1年間に湖沼漁業に**使用した漁船の種類**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。
また、11月1日現在で**持っている漁船の隻数**を記入してください。

漁船を使用していない	241	<input checked="" type="checkbox"/>	11/1 現在で持っている隻数						
				+	-				
無動力漁船を使用した	242	<input checked="" type="checkbox"/>	→	245			隻	使用した 動力漁船の 合計トン数	
船外機付漁船を使用した	243	<input checked="" type="checkbox"/>	→	246			隻		
動力漁船を使用した	244	<input checked="" type="checkbox"/>	→	247			隻		
			→	248				トン	

使用した漁船とは、所有・借入れ問わず、過去1年間で漁業に使用した漁船をいいます。
持っている漁船とは、使用した漁船のうち、11月1日現在自らが管理運営する漁船をいいます。なお、貸出している漁船は含みません。

複数の無動力漁船に1台の船外機を回しつけて使用した場合は、船外機付漁船を1隻とし、残りを無動力漁船と数えてください。

4 過去1年間に営んだ**漁業種類**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。
また、**販売金額が最も多かった漁業種類**について、**当てはまるものを一つ**選んでください。

漁業種類		営んだ	販売金額最多	地方選定漁業種類 (記載がない場合は記入不要)	営んだ
網漁業	底びき網・船びき網	251	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	刺網	252	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	定置網	253	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	投網	254	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の網漁業	255	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
その他の漁業	釣・はえ縄	256	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	採貝・採藻	257	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	籠類	258	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の漁業	259	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
養殖業	魚類養殖	260	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の養殖	261	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>

5 過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む。）した魚種について、当てはまるものをすべて選んでください。

また、販売金額が最も多かった魚種について、当てはまるものを一つ選んでください。

魚種		漁獲した	販売金額最多	地方選定魚種 (記載がない場合は記入不要)	漁獲した
魚類	こい	271	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	ふな	272	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	あゆ	273	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	うぐい・おいかわ	274	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	わかさぎ	275	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	さけ・ます類	276	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	しらうお	277	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	うなぎ	278	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	はぜ類	279	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の魚類	280	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	貝類	しじみ	281	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
その他の貝類		282	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
水産動物類	えび類	283	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の水産動物類	284	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
その他		285	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

6 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収獲物を含む。）の販売金額（消費税込み）について、当てはまるものを一つ選んでください。

また、「1,000万円以上」の場合は金額も記入してください。

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円以上	1,000万円以上の場合は金額も記入してください
	<input checked="" type="checkbox"/>								
291									

292					千万円
	百億	十億	億	千万	

1,000万円未満は四捨五入してください。

7 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収獲物を含む。）を輸出している場合は当てはまるものをすべて選んでください。

また、輸出した漁獲物（湖沼養殖の収獲物を含む。）の販売金額または数量を把握している場合は、6に記入したすべての漁獲物（湖沼養殖の収獲物を含む。）の販売金額に占める輸出金額の割合を記入してください。

なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

輸出している	販売金額を把握している	293	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合	297			%
	販売金額は把握していないが数量を把握している	294	<input checked="" type="checkbox"/>		販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	298		
	販売金額と数量のどちらも把握していない	295	<input checked="" type="checkbox"/>					
輸出していない		296	<input checked="" type="checkbox"/>					

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

輸出しているには、以下のような場合が該当します。

- ①自ら漁獲・収獲した水産物を、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷（輸出）した場合
- ②自ら漁獲・収獲した水産物を、輸出を目的として漁業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合
※輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む。

養殖業を行った方は次のページへ

湖沼漁業のみの方は調査は以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

Ⅲ 養殖業について

1 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）に**養殖業に雇った人**を**年齢別**に記入してください。

なお、世帯員の方は含めません。

また、雇った人がいない場合は、「養殖業に雇った人はいない」を選んでください。

養殖業に雇った人はいない	301	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------	-----	-------------------------------------

	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 歳 以上	合計
	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	311
男														
女														

ここでは、2ページの世帯員ではなく**雇った人**を記入してください。

養殖業に雇った人とは、給餌、選別、養殖池の管理、出荷、経理・計算事務等、養殖にかかるすべての作業のために雇った人をいいます。

2 過去1年間に養殖した養殖種類について、**養殖施設の水面面積と養殖に使用した面積**を記入してください。

また、**販売金額が最も多かったものを一つ**を選んでください。

養殖種類		①養殖施設の水面面積														販売金額最多					
		②養殖可能な面積のうち、 養殖に使用した面積																			
		百万	十万	万	千	百	十	一	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡		㎡				
食用	にじます	331															㎡	㎡	✓		
	その他さけ・ます類	332																㎡	㎡	✓	
	あゆ	333																㎡	㎡	✓	
	こい	334																㎡	㎡	✓	
	ふな	335																㎡	㎡	✓	
	うなぎ	336																㎡	㎡	✓	
	すっぽん	337																㎡	㎡	✓	
	海水魚種	にじます	338																㎡	㎡	✓
		その他さけ・ます類	339																㎡	㎡	✓
		その他（ひらめ等）	340																㎡	㎡	✓
その他	341																	㎡	㎡	✓	
種苗用	さけ・ます類	342																㎡	㎡	✓	
	あゆ	343																㎡	㎡	✓	
	こい	344																㎡	㎡	✓	
	その他	345																㎡	㎡	✓	
観賞用	錦ごい	346																㎡	㎡	✓	
	その他	347																㎡	㎡	✓	
真珠	348																	㎡	㎡	✓	

養殖施設の水面面積とは、魚類を養殖して育てるためのいけすや水槽などの水面面積です。魚類を放養していないいけすや水槽などの面積も含めます。水質浄化用の沈殿池、ろ過池等の面積を含めます。
 養殖可能な面積のうち、養殖に使用した面積とは、通常使用しているいけすや水槽などの水面面積です。なお、魚類を放養しない面積は含めません。

にじますは、ドナルドソン、3倍体にじます、スチールヘッドを含みます。
 「にじますとその他さけ・ます類の交雑種」やブラウントラウトは、その他さけ・ます類に含みます。

1畝=約100㎡ 1反=約1,000㎡ 1町=約10,000㎡ 1坪=約3.3㎡ 1a=100㎡ 1ha=10,000㎡

3 過去1年間に行った**地方選定養殖種類**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。
 なお、なにも印字されていない場合は次の設問に進んでください。

地方選定養殖種類			<input checked="" type="checkbox"/>
			<input checked="" type="checkbox"/>
			<input checked="" type="checkbox"/>

地方選定養殖種類			<input checked="" type="checkbox"/>
			<input checked="" type="checkbox"/>
			<input checked="" type="checkbox"/>

地方選定養殖種類			<input checked="" type="checkbox"/>
			<input checked="" type="checkbox"/>
			<input checked="" type="checkbox"/>

4 過去1年間に営んだ**すべての養殖方法別に養殖池数と養殖可能な面積**を記入してください。
 また、**販売金額が最も多いものを一つ**選んでください。

養殖方法		①養殖池数			②養殖可能な面積							販売金額最多		
		百	十	一	百万	十万	万	千	百	十	一		㎡	
池中養殖	止水式	351											㎡	<input checked="" type="checkbox"/>
	流水式	352											㎡	<input checked="" type="checkbox"/>
	循環式	353											㎡	<input checked="" type="checkbox"/>
ため池養殖		354											㎡	<input checked="" type="checkbox"/>
網いけす養殖		355											㎡	<input checked="" type="checkbox"/>
その他養殖		356											㎡	<input checked="" type="checkbox"/>

1畝=約 100 ㎡
 1反=約 1,000 ㎡
 1町=約 10,000 ㎡
 1坪=約 3.3 ㎡
 1アール(a)=100 ㎡
 1ヘクタール(ha)=10,000 ㎡

養殖可能な面積については、養殖施設の水面面積のうち、養成池、稚魚池、収穫時の補助池等、魚類の放養が可能な養殖池の面積を記入してください。水質浄化用の沈殿池やろ過池等の面積は含めません。

真珠養殖の場合は、養殖池数の欄に区画漁業権の数を記入してください。

5 過去1年間の養殖業の収穫物の**販売金額（消費税込み）**について、**当てはまるものを一つ**選んでください。

また、「1億円以上」を選択した場合は金額も記入してください。

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円以上
361	<input checked="" type="checkbox"/>										

1億円以上の場合は金額も記入してください

千億	百億	十億	億

362

1億円未満は四捨五入してください。

- 6 過去1年間に養殖業の収穫物を輸出している場合は当てはまるものをすべて選んでください。
 また、輸出した養殖業の収穫物の販売金額または数量を把握している場合は、5に記入したすべての養殖業の収穫物の**販売金額に占める輸出金額の割合**を記入してください。
 なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

輸出している	販売金額を把握している	371	✓	→	販売金額に占める輸出金額の割合	375			%	
	販売金額は把握していないが数量を把握している	372	✓		→	販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	376			%
	販売金額と数量のどちらも把握していない	373	✓							
輸出していない		374	✓							

百 十 一

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

- 輸出している**は、以下のような場合が該当します。
- ①自ら漁獲・収穫した水産物を、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷（輸出）した場合
 - ②自ら漁獲・収穫した水産物を、輸出を目的として漁業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合
 ※輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む。

調査は以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。



政府統計
統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

2023年漁業センサス

内水面漁業調査

内水面漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)

令和5年11月1日調査

0 5 0 1

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

基本指標番号				
都府県 (振興局)	市区町村	調査区	客体番号	市区町村名

この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**漁業にたずさわってお仕事をしている全ての方が対象**です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - **令和5年11月1日現在**
 - **過去1年間(令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間)**
- ◆ **調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。**
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

記入例				
良い	✓	悪い	○	/

該当ページの設問について、ご記入ください。



0 5 0 2

I 【すべての方が対象】

1 事業所の経営について**当てはまるものを一つ**選んでください。

法人の場合は、**法人番号（13桁）**を記入してください。

法人である	<input checked="" type="checkbox"/>	→	法人番号	802														
法人でない	<input checked="" type="checkbox"/>																	

2 11月1日現在で**取得している水産エコラベル認証**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。

なお、いずれの認証も取得していない場合は、「いずれの認証も取得していない」のみ選んでください。

MEL(日;漁業・養殖)	771	<input checked="" type="checkbox"/>	水産エコラベルとは、生態系や資源の持続性に配慮した方法で漁獲・生産された水産物を消費者が選んで購入できるよう商品にラベルを表示する仕組みです。
MSC (英;漁業)	772	<input checked="" type="checkbox"/>	
ASC (オランダ;養殖)	773	<input checked="" type="checkbox"/>	
BAP (アメリカ;養殖)	774	<input checked="" type="checkbox"/>	
Alaska RFM (アメリカ;漁業)	775	<input checked="" type="checkbox"/>	
GLOBAL G.A.P. (ドイツ;養殖)	776	<input checked="" type="checkbox"/>	
いずれの認証も取得していない	777	<input checked="" type="checkbox"/>	

II 湖沼漁業について

上記湖沼において、**湖沼漁業（採捕または養殖）**を行っている場合は、以下設問の回答をお願いします。湖沼漁業を行っていない場合は、設問を飛ばして7ページの「III 養殖業について」にお進みください。

1 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）に**湖上作業を行った日数**を記入してください。

231					日
-----	--	--	--	--	---

2 過去1年間の**湖上作業の従事者**の人数を**年齢別**に記入してください。

	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 歳 以上	合計
	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	211
男														
女														

湖上作業の従事者とは、漁船の航行、漁ろう作業、定置網の網の張り立て、採貝・採藻、湖沼養殖にかかる作業等に従事している人をいいます。

3 過去1年間に湖沼漁業に**使用した漁船の種類**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。また、11月1日現在で**持っている漁船の隻数**を記入してください。

漁船を使用していない	241	<input checked="" type="checkbox"/>									
無動力漁船を使用した	242	<input checked="" type="checkbox"/>	11/1 現在で持っている隻数	+	-						
船外機付漁船を使用した	243	<input checked="" type="checkbox"/>		245		隻					
動力漁船を使用した	244	<input checked="" type="checkbox"/>		246		隻					
				247		隻					
							248				トン

使用した漁船とは、所有・借入れ問わず、過去1年間で漁業に使用した漁船をいいます。
 持っている漁船とは、使用した漁船のうち、11月1日現在自らが管理運営する漁船をいいます。なお、貸出している漁船は含みません。

複数の無動力漁船に1台の船外機を回しつけて使用した場合は、船外機付漁船を1隻とし、残りを無動力漁船と数えてください。

4 過去1年間に営んだ漁業種類について、当てはまるものをすべて選んでください。
 また、販売金額が最も多かった漁業種類について、当てはまるものを一つ選んでください。

漁業種類			営んだ	販売金額最多	地方選定漁業種類 (記載がない場合は記入不要)			営んだ
網漁業	底びき網・船びき網	251	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
	刺網	252	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
	定置網	253	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
	投網	254	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の網漁業	255	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
その他の漁業	釣・はえ縄	256	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
	採貝・採藻	257	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
	籠類	258	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の漁業	259	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
養殖業	魚類養殖	260	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の養殖	261	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>

5 過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む。）した魚種について、当てはまるものをすべて選んでください。

また、販売金額が最も多かった魚種について、当てはまるものを一つ選んでください。

魚種		漁獲した	販売金額最多	地方選定魚種 (記載がない場合は記入不要)	漁獲した
魚類	こい	271	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	ふな	272	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	あゆ	273	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	うぐい・おいかわ	274	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	わかさぎ	275	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	さけ・ます類	276	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	しらうお	277	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	うなぎ	278	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	はぜ類	279	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の魚類	280	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	貝類	しじみ	281	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
その他の貝類		282	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
水産動物類	えび類	283	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の水産動物類	284	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
その他		285	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

6 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額（消費税込み）について、当てはまるものを一つ選んでください。

また、「1,000万円以上」の場合は金額も記入してください。

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円以上	1,000万円以上の場合は金額も記入してください
291	<input checked="" type="checkbox"/>								

292					千万円
-----	--	--	--	--	-----

1,000万円未満は四捨五入してください。

7 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）を輸出している場合は当てはまるものをすべて選んでください。

また、輸出した漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額または数量を把握している場合は、6に記入したすべての漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額に占める輸出金額の割合を記入してください。

なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

輸出している	販売金額を把握している	293	<input checked="" type="checkbox"/>	→	販売金額に占める輸出金額の割合	297			%
	販売金額は把握していないが数量を把握している	294	<input checked="" type="checkbox"/>		販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	298			%
	販売金額と数量のどちらも把握していない	295	<input checked="" type="checkbox"/>						
輸出していない		296	<input checked="" type="checkbox"/>						

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

輸出しているには、以下のような場合が該当します。

- ①自ら漁獲・収穫した水産物を、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷（輸出）した場合
- ②自ら漁獲・収穫した水産物を、輸出を目的として漁業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合
※輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む。

養殖業を行った方は次のページへ

湖沼漁業のみの方は調査は以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

Ⅲ 養殖業について

1 過去1年間（令和4年11月1日から令和5年10月31日）の**養殖業の従事者**を**年齢別**に記入してください。

	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 歳 以上	合計
	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	311
男														
女														

養殖業の従事者とは、給餌、選別、養殖池の管理、出荷、経理・計算事務等、養殖にかかるすべての作業を行った人をいいます。

2 過去1年間に養殖した養殖種類について、**養殖施設の水面面積と養殖に使用した面積**を記入してください。

また、**販売金額が最も多かったものを一つ**選んでください。

養殖種類	①養殖施設の水面面積														販売金額最多			
	②養殖可能な面積のうち、 養殖に使用した面積																	
	百万	十万	万	千	百	十	一	百万	十万	万	千	百	十	一				
食用	にじます	331													m ²	m ²	✓	
	その他さけ・ます類	332													m ²	m ²	✓	
	あゆ	333													m ²	m ²	✓	
	こい	334													m ²	m ²	✓	
	ふな	335													m ²	m ²	✓	
	うなぎ	336													m ²	m ²	✓	
	すっぽん	337													m ²	m ²	✓	
	海水魚種	にじます	338													m ²	m ²	✓
		その他さけ・ます類	339													m ²	m ²	✓
		その他（ひらめ等）	340													m ²	m ²	✓
その他	341													m ²	m ²	✓		
種苗用	さけ・ます類	342													m ²	m ²	✓	
	あゆ	343													m ²	m ²	✓	
	こい	344													m ²	m ²	✓	
	その他	345													m ²	m ²	✓	
観賞用	錦ごい	346													m ²	m ²	✓	
	その他	347													m ²	m ²	✓	
真珠	348													m ²	m ²	✓		

養殖施設の水面面積とは、魚類を養殖して育てるためのいけすや水槽などの水面面積です。魚類を放養していないいけすや水槽などの面積も含めます。水質浄化用の沈殿池、ろ過池等の面積を含めます。
 養殖可能な面積のうち、養殖に使用した面積とは、通常使用しているいけすや水槽などの水面面積です。なお、魚類を放養しない面積は含めません。

にじますは、ドナルドソン、3倍体にじます、スチールヘッドを含みます。
 「にじますとその他のさけ・ます類の交雑種」やブラウントラウトは、その他さけ・ます類に含みます。

1畝=約 100 m² 1反=約 1,000 m² 1町=約 10,000 m² 1坪=約 3.3 m² 1a=100 m² 1ha=10,000 m²

3 過去1年間に行った**地方選定養殖種類**について、**当てはまるものをすべて**記入してください。
 なお、なにも印字されていない場合は次の設問に進んでください。

地方選定養殖種類		<input checked="" type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/>

地方選定養殖種類		<input checked="" type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/>

地方選定養殖種類		<input checked="" type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/>

4 過去1年間に営んだ**すべての養殖方法別に養殖池数と養殖可能な面積**を記入してください。
 また、**販売金額が最も多いものを一つ**選んでください。

養殖方法		①養殖池数	②養殖可能な面積							販売金額最多								
			百	十	一	百	十	一	千		万	十	万	百	十	一	面	
池中養殖	止水式	351														面	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>
	流水式	352														面	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>
	循環式	353														面	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>
ため池養殖		354														面	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>
網いけす養殖		355														面	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>
その他養殖		356														面	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>

1畝=約 100 m²
 1反=約 1,000 m²
 1町=約 10,000 m²
 1坪=約 3.3 m²
 1アール(a)=100 m²
 1ヘクタール(ha)=10,000 m²

養殖可能な面積については、養殖施設の水面面積のうち、養成池、稚魚池、収穫時の補助池等、魚類の放養が可能な養殖池の面積を記入してください。水質浄化用の沈殿池やろ過池等の面積は含めません。

真珠養殖の場合は、養殖池数の欄に区画漁業権の数を記入してください。

5 過去1年間の養殖業の収穫物の**販売金額（消費税込み）**について、**当てはまるものを一つ**選んでください。

また、「1億円以上」を選択した場合は金額も記入してください。

販売金額なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円以上
361	<input checked="" type="checkbox"/>										

1億円以上の場合は金額も記入してください

千億	百億	十億	億
362			

億円

1億円未満は四捨五入してください。

6 過去1年間に養殖業の収穫物を輸出している場合は当てはまるものをすべて選んでください。
 また、輸出した養殖業の収穫物の販売金額または数量を把握している場合は、5に記入したすべての養殖業の収穫物の**販売金額に占める輸出金額の割合**を記入してください。
 なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみを選んでください。

輸出している	販売金額を把握している	371	<input checked="" type="checkbox"/>	→	販売金額に占める輸出金額の割合	375	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%
	販売金額は把握していないが数量を把握している	372	<input checked="" type="checkbox"/>		販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	376	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%
	販売金額と数量のどちらも把握していない	373	<input checked="" type="checkbox"/>							
輸出していない		374	<input checked="" type="checkbox"/>							

百 十 一

※輸出金額は把握していないが輸出数量を把握している場合、すべての販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額の割合に換算して記入してください。

輸出しているは、以下のような場合が該当します。

①自ら漁獲・収穫した水産物を、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷（輸出）した場合

②自ら漁獲・収穫した水産物を、輸出を目的として漁業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合
 ※輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む。

調査は以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。



政府統計
統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

2023年漁業センサス 内水面漁業調査 内水面漁業地域調査票 令和5年11月1日調査

0	6	0	1
---	---	---	---

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指標番号												
都府県 (振興局)	市区町村			水系			小水系			客体番号		

市区町村名	水系名	小水系名

この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**漁業にたずさわるお仕事をされている全ての方が対象**です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「内水面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - **令和5年11月1日現在**
 - 過去1年間（**令和4年11月1日から令和5年10月31日までの1年間**）
- ◆ **調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。**
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

この調査票について

- ◆ 設問はⅠとⅡに分かれています。**Ⅰは組合について、Ⅱは河川・湖沼（小水系）について記入してください。**

回答欄の書き方

- ◆ **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

記入例			
良い	✓	悪い	○ /

I 漁業協同組合について

この設問は、漁業協同組合単位で記入してください。

調査票を複数枚配布されている場合は、そのうちのいずれか1枚のみにまとめて記入してください。

1 11月1日現在の漁業協同組合の**正・准組合員数**を記入してください。

		万	千	百	十	一	
正組合員	101						人
准組合員	102						人

2 過去1年間に漁業協同組合が**生産した種苗の種類**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。

なお、いずれも生産していない場合は、「どの種苗も生産しなかった」を選んでください。

さく 河性	しろぎけ	151	<input checked="" type="checkbox"/>	
	さくらます	152	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	153	<input checked="" type="checkbox"/>	
	さけ・ます類 陸封性	にじます	154	<input checked="" type="checkbox"/>
		あまご	155	<input checked="" type="checkbox"/>
		やまめ	156	<input checked="" type="checkbox"/>
		いわな	157	<input checked="" type="checkbox"/>
その他	158	<input checked="" type="checkbox"/>		
その他	あゆ	159	<input checked="" type="checkbox"/>	
	こい	160	<input checked="" type="checkbox"/>	
	ふな	161	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	162	<input checked="" type="checkbox"/>	
どの種苗も生産しなかった		163	<input checked="" type="checkbox"/>	

さく河性とは、一生の大半を海で過ごし、産卵期等に海から河川へ入ってくる性質をいいます。

陸封性とは、一生を内水面で過ごす性質をいいます。

放流等のために行う中間育成や蓄養は除きます。

3 過去1年間に漁業協同組合が発行した**遊漁承認証の枚数**について、**対象魚種ごと**に記入してください。

なお、**遊漁承認証が複数魚種を対象とする場合は、それぞれの対象魚種に同じ枚数**を記入してください。取り扱いのない期間の遊漁券については記入不要です。

遊漁承認証			本年度					前年度 (2018年)					
			万	千	百	十	一	万	千	百	十	一	
ます類	年間	171											
	漁期間	172											
	1日	173											
あゆ	年間	174											
	漁期間	175											
	1日	176											
こい・ふな類	年間	177											
	漁期間	178											
	1日	179											
わかさぎ	年間	180											
	漁期間	181											
	1日	182											
その他	年間	183											
	漁期間	184											
	1日	185											

遊漁とは、レクリエーションを目的として、内水面において水産動植物を採捕する行為をいいます。

遊漁承認証とは、内水面における漁業権の公共的な性格から、共同漁業権の権利者たる組合が遊漁規則を定め、遊漁者に対し発行する承認証をいいます。

遊漁承認証（年間）には、1年未満の期間でも年券として発行しているものを含みます。

遊漁承認証（漁期間）とは、数ヶ月ごとなど、1年間にいくつもの漁期に区分したとき、そのうちの1漁期のみを有効期間とする遊漁承認証をいいます。

電子遊漁券も含めた枚数で記入してください。

例えば、「あゆ、やまめを対象魚種とする遊漁承認証を100枚発行した」場合は、あゆ欄に100、ます類欄に100と記入してください。

4 過去1年間（令和4年11月1日～令和5年10月31日）に漁業協同組合が行った、**遊漁者への啓発・普及活動の取組**について**当てはまるものをすべて**選んでください。

なお、いずれも行わなかった場合は、「どの取組も行わなかった」を選んでください。

ポスター・パンフレットの作成	191	<input checked="" type="checkbox"/>
講習会の開催	192	<input checked="" type="checkbox"/>
その他の啓発・普及活動	193	<input checked="" type="checkbox"/>

遊漁者への啓発・普及活動の取組とは、例えば、遊漁者に対して「河川・湖沼における水産資源保護」「釣りのマナー」「外来魚の駆除や取扱い」などについて啓発や普及を図るために実施した取組をいいます。

その他の啓発・普及活動には、「釣り教室の開催」「作文・標語・絵画の募集」を含みます。

どの取組も行わなかった	194	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------	-----	-------------------------------------

5 活性化の取組について

(1) 過去1年間に漁業協同組合が実施した**他の地域との交流活動の取組**について、**次の取組への参加人数**をそれぞれ記入してください。

なお、取組を実施する側の人数は、参加人数には含めずに記入してください。

	参加人数																		
	漁業体験						魚食普及活動						その他の交流活動						
	201						202						203						
	十	万	千	百	十	一	十	万	千	百	十	一	十	万	千	百	十	一	
本年値																			人
前年度 (2018年)																			人

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合は、それぞれに同じ人数を記入してください。

(2) 漁業協同組合が運営する**水産物直売所の施設数**およびそれら施設の過去1年間の**利用者数(来場者数)**について記入してください。

	直売所施設数		年間利用者数						
	211		211						
	+	-	十	万	千	百	十	一	
本年値							0	0	人
前年度 (2018年)									人

水産物直売所とは、地元産の生鮮魚介類や水産加工品等を定期的に消費者と直接対面で販売するための施設をいいます。なお、無人施設や自動車等による移動販売、インターネットによる販売は含めません。

6 過去1年間に漁業協同組合が行った**海外向けの出荷(輸出)の販売金額(消費税込み)**について、**当てはまるものを一つ選んで**ください。

また、「1億円以上」の場合は、**金額**も記入してください。

	海外向け出荷(輸出)なし	海外向け出荷(輸出)あり																
		10万円未満	10万円〜30万円未満	30万円〜50万円未満	50万円〜100万円未満	100万円〜300万円未満	300万円〜500万円未満	500万円〜1,000万円未満	1,000万円〜2,000万円未満	2,000万円〜5,000万円未満	5,000万円〜1億円未満	1億円以上						
販売金額	221	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	222					千億百億十億 億

億円未満は四捨五入してください。

海外向けの出荷(輸出)とは、以下の場合が該当します。
 ①水産物を海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷(輸出)した場合
 ②水産物を海外向けの出荷(輸出)を目的として漁業協同組合本所、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合(輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む)
 水産物加工品を出荷(輸出)した場合は、その販売金額(消費税込み)を計上してください。
 なお、漁業者と商社の取引に立ち会い、手数料のみを徴収している場合など、仲介のみの場合は含めません。

II 管理する河川・湖沼（小水系）について

この設問は、表紙に記載の小水系について記入してください。調査票を複数枚配布されている場合、「II 管理する河川・湖沼（小水系）について」は、それぞれの調査票に記入してください。

1 11月1日現在で漁業協同組合の管轄区域内に設置してある河川・湖沼関連施設について、当てはまるものをすべて選んでください。

なお、いずれの設置もない場合は、「どの施設も設置はない」を選んでください。

河川・湖沼関連施設	えん堤	111	<input checked="" type="checkbox"/>
	うち、魚道つき	112	<input checked="" type="checkbox"/>
	魚礁・魚巢ブロック	113	<input checked="" type="checkbox"/>
	産卵場	114	<input checked="" type="checkbox"/>
どの施設も設置はない		115	<input checked="" type="checkbox"/>

えん堤とは、水流をせき止めたり、調節したりするために、河川の途中や湖沼の出入りに設けられた仕切りをいいます。
魚礁・魚巢ブロックとは、水産動植物の生息場の提供のため、河川や湖沼に人為的に投入・設置した自然石やブロックをいいます。
産卵場とは、水産動物の産卵を行う場所として、禁漁区の設定、水生植物の保護・育成、河床の整備、浮産卵礁の設置、堆積物の除去などを行っている区画をいいます。

2 過去1年間に漁業協同組合が行った漁場環境改善の取組について、当てはまるものをすべて選んでください。

なお、いずれも行わなかった場合は、「どの取組も行わなかった」を選んでください。

漁場環境改善の取組	種苗の生産・放流	121	<input checked="" type="checkbox"/>
	中間育成	122	<input checked="" type="checkbox"/>
	保護水面の管理	123	<input checked="" type="checkbox"/>
	産卵場の造成管理	124	<input checked="" type="checkbox"/>
	魚道の管理	125	<input checked="" type="checkbox"/>
	魚つき林の造成	126	<input checked="" type="checkbox"/>
	魚つき林の造成以外の植樹活動	127	<input checked="" type="checkbox"/>
	河川・湖沼の清掃活動	128	<input checked="" type="checkbox"/>
どの取組も行わなかった		129	<input checked="" type="checkbox"/>

種苗の生産・放流とは、種苗の採卵及びふ化を人工的に行うことや、水産生物の生育の適地に対象生物を放流し、資源の回復または増殖を図ることをいいます。
中間育成とは、人工的に採苗した魚介類の稚魚等を、生け簀や陸上の水槽などで、養殖・放流等それぞれの目的に適した大きさまで中間的に育成することをいいます。
保護水面の管理とは、水産動物が産卵し、稚魚が生育し、または水産動植物の種苗が発生するのに適している水面であって、その保護培養を目的として採捕の禁止や外来種の駆除等の管理を行うことをいいます。
産卵場の造成管理とは、水産動物の産卵を助け、産卵量を増大させるための産卵場所や、産卵に都合の良い施設の造成または管理をすることをいいます。
魚つき林とは、水面に対する森林の陰影の投影、魚類などに対する養分の供給、水質の汚濁防止等の作用により魚類のすむところの確保や繁殖を助ける目的で設けた林をいいます。ただし、魚つき保安林として指定されたものは除きます。
植樹活動とは、森林がもたらす栄養分に富んだ水の安定供給、保水機能、良質の土砂の供給等により、魚介類等を殖やす目的で山に木を植え、その保育作業をすることをいいます。
河川・湖沼の清掃活動とは、環境保全の観点から、内水面組合が主体となって集団で行う河川・湖沼の清掃活動をいいます。

3 過去1年間に漁業協同組合が**放流したもの**について、**数量**を記入してください。

(1) さけ・ます類、(2) その他の魚類を重量で管理している地域は、**尾に換算**して回答してください。

(1) さけ・ます類

放流した魚類		本年度							前年度 (2018年)												
		億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一		
河川性	しろざけ	131						0	0	0	尾										尾
	さくらます	132						0	0	0	尾										尾
	その他	133						0	0	0	尾										尾
陸封性	にじます	134						0	0	0	尾										尾
	あまご	135						0	0	0	尾										尾
	やまめ	136						0	0	0	尾										尾
	いわな	137						0	0	0	尾										尾
	その他	138						0	0	0	尾										尾

(2) その他の魚類

放流した魚類		本年度							前年度 (2018年)												
		億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一		
	あゆ	139						0	0	0	尾										尾
	こい	140						0	0	0	尾										尾
	ふな	141						0	0	0	尾										尾
	うなぎ	142						0	0	0	尾										尾
	その他	143						0	0	0	尾										尾

(3) その他 (卵・貝類)

放流した卵・貝類		本年度							前年度 (2018年)												
		億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一		
	わかさぎ卵	144						0	0	0	0	粒									粒
	その他の卵	145						0	0	0	0	粒									粒
	貝類	146	/								kg	/								kg	

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

2023年漁業センサス 流通加工調査 魚市場調査票 令和6年1月1日調査

0 7 0 1

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指標番号									
大海区	都道府県	市区町村	漁業地区	客体番号					

市区町村名	漁業地区名

この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**漁業にたずさわってお仕事をされている全ての方が対象**です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「魚市場調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - **令和6年1月1日現在**
 - 過去1年間（令和5年1月1日から12月31日までの1年間）
- ◆ **調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。**
詳しい回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを選択する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

記入例				
良い	✓	悪い	○	/

↓ ここから記入してください

1 事業所について**当てはまるものを一つ**選んでください。法人の場合は、**法人番号（13桁）**を記入してください。

法人である	201	<input checked="" type="checkbox"/>	→	法人番号	202												
法人でない		<input checked="" type="checkbox"/>															

2 魚市場の中で水産物を**卸売りに使用する際の、最大売場面積**を記入してください。

	+	万	千	百	十	-	
101							m ²

3 令和6年1月1日現在で、魚市場に所属する**水産物卸売業者と水産物買受人の業者数**を記入してください。

			万	千	百	十	-	
水産物卸売業者	111							業者
水産物買受人	産地出荷業者	112						業者
	加工業者	113						業者
	その他	114						業者

産地出荷業者とは、水産物卸売業者から水産物を買受け、他の卸売市場へ出荷する業者をいいます。魚市場内に複数の卸売業者があり、卸売業者間で同一の買受人が登録されている場合は、重複計上せずに魚市場としての買受人の数を記入してください。

4 過去1年間(令和5年1月1日～12月31日)の魚市場における**水産物の取扱数量と取扱金額**を記入してください。

		取扱数量								取扱金額(税込み)								
		千万	百万	十万	万	千	百	十		-	千億	百億	十億	億	千万	百万		十万
①水揚量	121								トン									万円
②搬入量	122								トン									万円
うち、輸入品	123								トン									万円
①と②の合計	124								トン									万円
うち、活魚	125								トン									万円

取扱数量は、活魚・生鮮品・冷凍品・水産加工品の数量を指します。
搬入量は、他の地域からの搬入品や海外からの輸入品の数量を指します。
取扱金額は、取扱数量欄に記入したトン数に対応する、消費税を含めた総取扱金額を記入してください。

5 1月1日現在の魚市場において、水産物の品質・衛生等の管理のために**設置されている機器**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。機器があっても、水産物の品質・衛生等の管理を目的としていない場合や機器の設置がない場合は、「いずれも該当しない」のみを選んでください。

海水殺菌装置		<input checked="" type="checkbox"/>
砕氷・製氷機		<input checked="" type="checkbox"/>
脱臭装置、排ガス処理装置	131	<input checked="" type="checkbox"/>
水産加工機器		<input checked="" type="checkbox"/>
その他		<input checked="" type="checkbox"/>
いずれも該当しない	131	<input checked="" type="checkbox"/>

砕氷・製氷機は、市場内で使用する氷を砕氷・製氷する機械について記入してください。出荷用保冷車や漁船の船倉に積むためだけの氷を製造する機器は含めません。

水産加工機器は、フィレマシーン・包装機などの水産物の一次加工、パッキング等を自動で行うための機器等を指します。

調査は以上で終わりです。
ご協力いただきありがとうございました。



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

2023年漁業センサス

流通加工調査

冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

令和6年1月1日調査

0 8 0 1

秘
農林水産省
統計法に基づく基幹統計
漁業構造統計

基本指標番号										市区町村名	漁業地区名	
大海区	都府県 (振興局)	市区町村	調査区	漁業地区	客体番号							

この調査について

- ◆ この調査は、**必ず報告する義務がある**とても重要な調査です。
- ◆ 全国で**冷凍・冷蔵倉庫、水産加工にたずさわってお仕事をしている全ての方が対象**です。
- ◆ 調査の結果は、各種補助金や水産施策を考える際に利用されます。

回答に当たって

- ◆ 記入に当たっては、「冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- ◆ 調査票の設問は、以下について記入する箇所があります。
 - **令和6年1月1日現在**
 - **令和5年11月1日現在**
 - 過去1年間（**令和5年1月1日から令和5年12月31日までの1年間**）
- ◆ **調査票は、パソコンやスマートフォン、タブレットでも回答できます。**
詳しい回答方法は、「オンライン調査ガイド」をご覧ください。

回答欄の書き方

- ◆ **黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入**し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ◆ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。
- ◆ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。
- ◆ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く線を記入してください。

記入例									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

記入例				
良い	✓	悪い	○	/

他に店舗や工場があったり、本社・支社が別の住所に存在する場合は、この調査票が届いた所在地の事業所のことだけを記入してください。他の事業所分は含めません。

I 事業所について

1 事業所について当てはまるものを一つだけ選んでください。法人の場合は、法人番号（13桁）を記入してください。

法人である	<input checked="" type="checkbox"/>	法人番号	402																
法人ではない	<input checked="" type="checkbox"/>																		

II 事業所の概要について

1 過去1年間（令和5年1月1日～令和5年12月31日）に営んだ事業をすべて選んでください。選んだ事業の中で、売上（収入）が一番多かった事業をさらに一つだけ選んでください。

		冷蔵倉庫業	水産加工業	漁業・養殖業	水産物卸売業	水産物仲卸（買）業	水産物小売業	その他
営んだ事業内容 （該当すべてにマーク）	101	<input checked="" type="checkbox"/>						
売上（収入）が一番多かった事業 （一つにマーク）	102	<input checked="" type="checkbox"/>						

冷蔵倉庫業とは、倉庫業法に基づき、冷蔵・冷凍する商品（寄託品）の保管を行う事業をいいます。
 水産加工業とは、水産物を主原料とした食料品・飼肥料等の加工製造、または生鮮水産物の凍結作業を行い、販売する事業をいいます。
 水産物卸売業とは、水産物を出荷者からの販売委託又は買い受けて卸売りする事業をいいます。
 水産物仲卸（買）業とは、水産物卸売業者から買い、小売店などに販売する事業をいいます。
 水産物小売業とは、水産物仲卸（買）業者から買い、消費者に販売する事業をいいます。
 その他とは、漁業協同組合における、信用・購買・販売・共済等をいいます。

2 令和5年11月1日現在の従業者数を記入してください。**経営者（事業主）や家族従事者も含めて、全員の人数**を男女別に記入してください。

なお、**外国人の人数は、雇用契約を結んでいる人だけ**を数えます。男女別人数にも含めて記入し、さらに「うち、外国人」欄にも記入してください。

		男				女				うち、外国人				
		千	百	十	(人)	千	百	十	(人)					
常時従業者	111									114				
うち、雇用者	112										/			
その他の従業者	113									115				

【常時従業者】

日頃から働く次の人を指します。期間限定（1か月未満・日々雇用）で雇っている人は、ここには含めません。【その他の従業者】欄に該当します。

- ・事業主、無給の家族従事者
- ・雇っている人（期間を定めずに又は1か月以上の期間を定めて雇用した人）
- ・有給役員
- ・出向や派遣で事業所に来ている人

【うち、雇用者】

日頃から働く人の中で、事業主や無給の家族従業者、有給役員等を除き、賃金・給与（現物支給を含む）を支給されている人の人数だけを抜き出して記入します。

役員の肩書きがあるものの、役員報酬ではなく、雇用者と同じ賃金・給与体系の人はここに含めます。

【その他の従業者】

期間限定（1か月未満・日々雇用）で雇っている人などを指します。

ここからは、事業所内の所有施設によって、ご記入いただくページが分かれます。案内に沿ってお進みください。

所有している冷凍・冷蔵庫の出力が、合計で7.5kw（10馬力）以上	191	✓	➡ 4～5ページの記入をお願いします
水産物を加工製造・鮮魚凍結作業をする作業所・工場	192	✓	➡ 6～9ページの記入をお願いします
上記施設の両方に該当	193	✓	➡ 4～9ページの全てに記入をお願いします

Ⅲ 水産物や水産加工品を保管・凍結している冷凍・冷蔵庫について

このページは、冷蔵倉庫業の方だけではなく、水産加工を営んでいる方も、合計で 7.5kw (10 馬力) 以上の冷凍・冷蔵庫をお持ちの場合は、記入してください。

1 過去1年間に事業所で水産物・水産加工品の低温保管や凍結作業を行った**冷凍・冷蔵庫の用途**について、**当てはまるものを一つだけ**選んでください。

倉庫業法に基づき国土交通大臣から許可を受けた営業倉庫	201	<input checked="" type="checkbox"/>
倉庫業法に基づかない営業用・自家用の冷凍・冷蔵庫		<input checked="" type="checkbox"/>

2 過去1年間に事業所の冷凍・冷蔵庫を利用した利用者について、商品を預かって保管する寄託品を扱っていた場合は、**取引・契約先の事業者**について**当てはまるものをすべて**選んでください。

自社・自家等で生産した水産物や水産加工品を保管・凍結作業を目的に利用した場合には、自営品を選んでください。

また、選んだものの中で、**使用量（入庫量）が最も多かった利用（使用）者**をさらに**一つだけ**選んでください。

		寄託品						自営品
		漁業協同組合等	漁業者	水産加工業協同組合等	加工業者	卸売業者	買受人	
利用（使用）者 (該当すべてにマーク)	211	<input checked="" type="checkbox"/>						
使用量（入庫量）が最も多かった利用（使用）者 (一つにマーク)	212	<input checked="" type="checkbox"/>						

漁業協同組合等とは、漁業協同組合の他、漁業生産組合・漁業協同組合連合会も含まれます。
漁業者とは、個人その他、会社等の法人も含まれます。
水産加工業協同組合等とは、水産加工業協同組合の他、水産加工協同組合連合会、事業協同組合、企業組合等の加工組合も含まれます。
加工業者とは、水産物を主原料とした食料品・飼肥料等の加工製造、または生鮮水産物の凍結作業を行う業者をいいます。
卸売業者とは、卸売市場で水産物を出荷者からの販売委託又は買い受けて販売する業者をいいます。
買受人とは、水産物の仲卸業者、売買参加者をいいます。
自営品とは、自社・自家等の水産物・水産加工品をいいます。

3 令和6年1月1日現在で、使用している**冷凍・冷蔵庫の冷蔵能力（収容トン数）**について、トン単位で記入してください。

なお、複数台設置している場合は、合計して記入してください。

		十	万	千	百	十	一		
冷蔵能力（収容トン数）	221								トン

1 m³=0.4 トンに換算して計算します。
常時 10℃以下で保持し得る、通常の収容能力をいいます。

4 令和6年1月1日現在で、使用している冷凍・冷蔵庫の**1日当たりの凍結能力**について、トン単位で記入してください。

なお、複数台設置している場合は、合計して記入してください。

		十	万	千	百	十	一		
1日当たりの凍結能力	222								トン

IV 水産加工場について

販売を目的に水産物を主原料（原料割合 50%以上）として食用加工品、生鮮冷凍水産物及び飼肥料等の加工製造を行った事業所が対象です。漁業を営む事業所・世帯であっても、作業場・加工製造専従の従事者を有している場合はこれに含まれます。

1 過去1年間に事業所で生産した水産加工品について、製品の生産量を次の1～65の品目ごとに **kg（キログラム）単位で記入**してください。また、「焼・味付のり」は原料の板のりに換算した枚数を66に百枚単位で記入してください。

		301							
		千万	百万	十万	万	千	百	十	(kg)
1	ねり製品	かまぼこ類							
2		魚肉ハム・ソーセージ類							
3	冷凍食品	かに類							
4		その他の魚介類							
5		水産物調理食品							
6	素干し品	するめ							
7		いわし							
8		その他の素干し品							
9	塩干し品	干しいわし							
10		干しあじ							
11		干しさんま							
12		干しさば							
13		干しかれい							
14		干しほっけ							
15		干しはたはた							
16		その他の塩干し品							
17	煮干し品	煮干しいわし							
18		しらす干し							
19		煮干しいかなご・こうなご							
20		干し貝柱							
21		その他の煮干し品							
22	塩蔵品	塩蔵いわし							
23		塩蔵さば							
24		塩蔵さけ・ます							
25		塩蔵たら・すけとうだら							
26		塩蔵さんま							
27	その他の塩蔵品								
28	くん製品								
29	缶・びん詰								
30	寒天								
31	油脂								
32	飼肥料								
33	節製品(けずり節除く)	かつお節							
34		かつおなまり節							
35		さば節							
36		その他の節製品							
37	けずり節	かつおけずり節							
38	その他のけずり節								

		301							
		千万	百万	十万	万	千	百	十	(kg)
39	その他の食用加工品	いか塩辛							
40		水産物漬物							
41		こんぶつくだ煮							
42		乾燥・焙焼・揚げ加工品(いか製品)							
43		その他							
44	生鮮冷凍水産物	冷凍まぐろ類							
45		冷凍かつお類							
46		冷凍さけ・ます類							
47		冷凍いわし類							
48		冷凍まあじ・むろあじ類							
49		冷凍さば類							
50		冷凍さんま							
51		冷凍まだら							
52	冷凍すけとうだら								

		301							
		千万	百万	十万	万	千	百	十	(kg)
53	生鮮冷凍水産物(つづき)	冷凍ほっけ							
54		冷凍いかなご・こうなご							
55		冷凍はたはた							
56		冷凍たい類							
57		冷凍ほたてがい							
58		冷凍いか類							
59		冷凍かに類							
60		冷凍かき類							
61		その他冷凍魚類・冷凍水産物類							
62		冷凍すり身すけとうだら							
63		冷凍すり身いわし・さば							
64		冷凍すり身ほっけ							
65		冷凍すり身その他							

十億 億 千万 百万 十万 万 千 (百枚)

66	焼・味付のり								
----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

2 過去1年間の水産加工品の年間販売金額(消費税込み)について、当てはまるものを一つだけ選んでください。別の事業の売上(収入)は含めないでください。

また、そのうち年間販売金額が最も多かった品目番号を1~66の中から一つだけ選んで記入してください。

	100万円未満	100~500万円未満	500~1,000万円未満	1,000~5,000万円未満	5,000万円~1億円未満	1~5億円未満	5~10億円未満	10億円以上
水産加工品のみ の年間販売金額	321	<input checked="" type="checkbox"/>						

「10億円以上」の場合は、億円未満は四捨五入してください。

千億 百億 十億 億

322 億円

年間販売金額が最も多かった品目番号	311	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-------------------	-----	----------------------	----------------------

3 過去1年間の水産加工品の販売先について、**当てはまるものをすべて**選んでください。
 また、**海外向けに販売（輸出）**している場合は、**年間販売金額に占める割合**を記入してください。

国内 向 け	漁協、加工協等の組合	<input checked="" type="checkbox"/>
	加工業者	<input checked="" type="checkbox"/>
	流通業者	<input checked="" type="checkbox"/>
	小売業者	<input checked="" type="checkbox"/>
	外食産業・給食業者等	331 <input checked="" type="checkbox"/>
	卸売市場・荷さばき所	<input checked="" type="checkbox"/>
	自家販売・直売所	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input checked="" type="checkbox"/>
海外向け（輸出）		<input checked="" type="checkbox"/>

販売金額を把握している	332	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合	335	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%
販売金額は把握していないが数量を把握している	333	<input checked="" type="checkbox"/>	販売金額に占める輸出金額の割合（※数量換算）	336	<input type="text"/>	<input type="text"/>	%
販売金額と数量のどちらも把握していない	334	<input checked="" type="checkbox"/>					

漁協、加工協等の組合とは、漁業協同組合、漁業協同組合連合会、漁業生産組合、水産加工業協同組合、水産加工業協同組合連合会をいいます。

加工業者とは、水産物を主原料とした食料品・飼肥料等の加工製造、または生鮮水産物の凍結作業を行う業者をいいます。

流通業者とは、卸売業者等をいいます。

小売業者とは、スーパー・量販店、生協、鮮魚商等をいいます。

外食産業・給食業者等とは、外食産業（宿泊業含む）、給食業者等（施設内で給食を調理している学校、病院等を含む）をいいます。

卸売市場・荷さばき所とは、卸売市場（中央卸売市場、漁業協同組合等が開設している卸売市場を含む）または、漁業協同組合の荷捌き所をいいます。

自家販売・直売所とは、自家店舗、通販、インターネット販売、行商等による消費者への直接販売することをいいます。直売所・道の駅などで場所を借りて消費者へ直接販売した場合も含まれます。

海外向け（輸出）：直接または、貿易商社や団体を通じるなどして、海外向けに販売（輸出）した場合をいいます。
 ※輸出について、販売金額は把握していないが数量は把握している場合、全体の販売数量に占める輸出数量の割合から輸出金額割合に換算して記入してください。

4 過去1年間に仕入れた原材料（水産動植物）の**国産品の割合（重量ベース）**について、**当てはまるものを一つだけ**選んでください。

さらに、国産品の水産物の**原材料の仕入先**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。

原材料の国産品割合		原材料の仕入先	
すべて国産	<input checked="" type="checkbox"/>	漁業者	<input checked="" type="checkbox"/>
70%以上	<input checked="" type="checkbox"/>	漁業協同組合	342 <input checked="" type="checkbox"/>
50~70%未満	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	<input checked="" type="checkbox"/>
30~50%未満	<input checked="" type="checkbox"/>		
30%未満	<input checked="" type="checkbox"/>		
すべて輸入	<input checked="" type="checkbox"/>		

341

342

5 令和6年1月1日現在で、**取得している水産エコラベル認証**について、**当てはまるものをすべて**選んでください。

なお、いずれの認証も取得していない場合は、「**いずれの認証も取得していない**」を選んでください。

MEL（日本；漁業・養殖）	601	<input checked="" type="checkbox"/>	水産エコラベルとは、生態系や資源の持続性に配慮した方法で漁獲・生産された水産物を消費者が選んで購入できるよう商品にラベルを表示する仕組みです。
MSC（英国；漁業）	602	<input checked="" type="checkbox"/>	
ASC（オランダ；養殖）	603	<input checked="" type="checkbox"/>	
BAP（アメリカ；養殖）	604	<input checked="" type="checkbox"/>	
Alaska RFM（アメリカ；漁業）	605	<input checked="" type="checkbox"/>	
GLOBAL G.A.P.（ドイツ；養殖）	606	<input checked="" type="checkbox"/>	
いずれの認証も取得していない	607	<input checked="" type="checkbox"/>	

調査は以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

2023年漁業センサス 集計事項一覧

表頭	表側	調査項目別（結果表）（続き）																																			表頭コード		
		わかめ類の養殖の幹繩の長さ規模	のり類の養殖面積規模	真珠のいかだ台数規模	真珠母貝のいかだ台数規模	魚類養殖全体の専業主業別養殖面積規模	ぶり類養殖の専業主業別養殖面積規模	まだい養殖の専業主業別養殖面積規模	ひらめ養殖の専業主業別養殖面積規模	とらふぐ養殖の専業主業別養殖面積規模	くろまぐろ養殖の専業主業別養殖面積規模	ほたてがい養殖の専業主業別養殖面積規模	かき類養殖の専業主業別養殖面積規模	わかめ類養殖の専業主業別養殖面積規模	のり類養殖の専業主業別養殖面積規模	真珠養殖の専業主業別いかだ台数規模	真珠母貝養殖の専業主業別いかだ台数規模	魚類養殖全体の養殖施設の稼働割合	ぶり類養殖の養殖施設の稼働割合	まだい養殖の養殖施設の稼働割合	ひらめ養殖の養殖施設の稼働割合	とらふぐ養殖の養殖施設の稼働割合	くろまぐろ養殖の養殖施設の稼働割合	自営・漁業雇われ区分（漁業就業者）	男女別・年齢階層	漁業従事世帯員の漁業従事状況	自家漁業専業	海上作業29日以下の漁業従事世帯員の自営・漁業雇われ別・男女別・年齢階層（漁業従事者）	漁船トン数規模	出漁日数1位の漁業種類	出漁日数2位の漁業種類	販売金額1位の漁業種類別動力漁船	販売金額2位の漁業種類別動力漁船	資本金規模	従業者規模	出資金規模		出資者規模	
表頭	表側	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67		
○ 漁業経営体統計																																							
1	漁業経営体の基本構成																																						
	(1)総括	001																																					001
	(2)個人経営体	002																																					002
	(3)会社	003																																			◎		003
	(4)漁業協同組合	004																																					004
	(5)漁業生産組合	005																																					005
	(6)共同経営	006																																			◎	◎	006
	(7)その他	007																																					007
2	経営体階層別経営体数	008																																					008
3	販売金額1位の漁業種類別経営体数	009																																					009
4	販売金額2位の漁業種類別経営体数	010																																					010
5	販売金額3位の漁業種類別経営体数	011																																					011
6	販売金額1位の漁獲・収穫魚種別経営体数	012																																					012
7	販売金額2位の漁獲・収穫魚種別経営体数	013																																					013
8	販売金額3位の漁獲・収穫魚種別経営体数	014																																					014
9	漁獲・収穫魚種数別経営体数	015																																					015
10	営んだ漁業種類別経営体数	016																																					016
	(地方選定漁業種類別経営体数)	017																																					017
11	経営組織別経営体数	018																																					018
12	漁船使用の有無別経営体数	019																																					019
13	営んだ漁業種類数別経営体数	020																																					020
14	動力漁船保有隻数別経営体数	021																																					021
15	11月1日現在の海上作業従事者数別経営体数	022																																					022
16	陸上作業最盛期の従事者数別経営体数	023																																					023
17	漁獲物・収穫物の販売金額規模別経営体数	024																																					024
18	海面養殖の販売金額規模別経営体数	025																																					025
19	漁獲物・収穫物を海外向けに出荷（輸出）した販売金額割合別経営体数	026																																					026
20	11月1日現在海上作業を営んでいる経営体数と営んでいない経営体数	027																																					027
21	11月1日現在の海上作業従事者構成別経営体数	028																																					028
22	出荷先別経営体数	029																																					029
23	主な出荷先別経営体数	030																																					030
24	兼業種類別経営体数	031																																					031
25	漁家民宿を営む経営体数、年間延べ宿泊者数及び平均宿泊者数	032																																					032
26	漁家民宿年間延べ宿泊者数別経営体数	033																																					033
27	漁業共済、積立ぶらすに加入している経営体数	034																																					034
28	水産エコラベル認証の取得状況別経営体数	035																																					035
29	新規就業者の有無別経営体数	036																																					036
○ 個人経営体統計																																							
1	販売金額1位の漁業種類別経営体数	037																																					037
2	販売金額2位の漁業種類別経営体数	038																																					038
3	販売金額3位の漁業種類別経営体数	039																																					039
4	営んだ漁業種類別経営体数	040																																					040
5	営んだ漁業種類数別経営体数	041																																					041
6	11月1日現在の海上作業従事者構成別経営体数	042																																					042
7	11月1日現在の海上作業従事者数別経営体数	043																																					043
8	家族・雇用者別・11月1日現在の海上作業従事者数別経営体数																																						
	(1)家族	044																																					044
	(2)雇用者	045																																					045
9	陸上作業最盛期の最多従事者構成別経営体数	046																																					046
10	陸上作業最盛期の最多従事者数別経営体数	047																																					047
11	漁獲物・収穫物の販売金額規模別経営体数	048																																					048
12	海面養殖の販売金額規模別経営体数	049																																					049
13	自家漁業の専業別経営体数	050																																					050
14	自家漁業の主従別・兼業種類別経営体数	051																																					051
15	自家漁業の世代構成別経営体数	052																																					052
16	兼業経営体の漁業従事世帯員状況別経営体数	053																																					053
17	漁業のみの経営体数	054																																					054
18	専業別・基幹的漁業従事者の男女別・年齢階層別経営体数	055																																					055
19	自家漁業に従事した世帯員数別経営体数</																																						

Ⅱ 海面漁業調査海面漁業地域調査 集計事項一覧

表頭 表側	表頭 コード	地域等別 (一覧表)			調査項目別 (結果表)	
		全国 大海区・ 都道府県	市区 町村	漁業 地区別	資源 管理の タイプ	参加 漁業 経営 体数 規模
		一 覧 01	一 覧 02	一 覧 03	01	02
1 資源管理・漁場改善の取組						
(1) 資源管理の取組数規模別漁業地区数	001	○	○			
(2) 資源管理のタイプ別取組数	002	○	○	○		
(3) 参加漁業経営体数別取組数	003	○	○	○	○	
(4) 管理対象魚種別取組数	004	○	○	○	○	○
(5) 漁業資源の管理内容別取組数	005	○	○	○	○	○
(6) 漁場の保全・管理内容別取組数	006	○	○	○	○	○
(7) 漁獲の管理内容別取組数	007	○	○	○	○	○
(8) 遊漁関係団体との連携の有無別漁業地区数	008	○	○			
(9) 遊漁関係団体との連携の具体的な取組別漁業地区数	009	○	○			
2 漁業地区の会合・集会の開催状況						
(1) 過去1年間に開催された会合・集会等の回数別漁業地区数	010	○	○			
(2) 会合・集会等の議題別漁業地区数	011	○	○			
3 地域活性化の取組						
(1) 漁業協同組合が関係する活動別漁業地区数	012	○	○			
(2) 漁業体験参加人数規模別漁業地区数	013	○	○			
(3) 魚食普及活動参加人数規模別漁業地区数	014	○	○			
(4) その他活性化の取組活動参加人数規模別漁業地区数	015	○	○			
(5) 水産物直売所利用者数規模別漁業地区数	016	○	○			
4 過去1年間の海外向けに出荷(輸出)した販売金額規模別漁協数	017	○	○			

Ⅲ 内水面漁業調査内水面漁業経営体調査 集計事項一覧

表頭	表側	表頭 コード	地域等別(一覧表)				調査項目別(結果表)										
			全国・都道府県	市区町村	湖沼・道県	湖沼・市区町村	経営組織	販売金額1位の養殖種類	営んだ養殖種類	養殖施設の稼働割合	養殖業従事者規模	専業	男女別・年齢階層	世帯員の漁業従事状況	経営体階層(湖沼漁業)	販売金額1位の漁業種類(湖沼漁業)	湖上作業従事者規模
			一覧01	一覧02	一覧03	一覧04	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
○ 内水面漁業経営体に関する統計(総括)																	
内水面漁業経営体総数		001	○	○			◎										
○ 内水面養殖業に関する統計																	
1 養殖業の基本構成																	
(1)経営体数		002	○	○			◎										
(2)養殖池数		003	○	○			◎										
(3)養殖面積		004	○	○			◎										
2 経営体																	
(1)経営組織別経営体数		005	○	○			○										
(2)営んだ養殖種類別経営体数 (地方選定養殖種類)		006	○	○			○										
(3)販売金額1位の養殖種類別経営体数		007	○	○			○										
(4)販売金額1位の養殖方法別経営体数		008	○	○			◎										
(5)営んだ養殖方法別経営体数		009	○	○			○										
(6)販売金額1位の養殖方法別・養殖面積規模別経営体数及び1経営体平均面積		010	○	○			○		○								
(7)営んだ養殖面積規模別経営体数		011	○	○				○									
(8)養殖施設の稼働割合別経営体数		012	○						○								
(9)過去1年間の養殖業従事者数別経営体数及び1経営体平均従事者数		013	○	○			○			○							
(10)過去1年間の収穫物の販売金額規模別経営体数		014	○	○			◎		○	○							
(11)水産エコラベルの認証取得状況別経営体数		015	○				○	○									
(12)養殖による過去1年間の収穫物を海外向けに出荷(輸出)した販売金額割合別経営体数		016	○				○	○									
3 個人経営体																	
(1)自家漁業の専業別経営体数		018	○	○			◎			○							
(2)自家漁業の経営主の専業別経営体数		019	○	○			○			○							
(3)自家漁業の経営主の年齢階層別経営体数		020	○	○													
(4)経営主等の平均年齢		021	○	○			○			○							
(5)経営方針の決定参画者(経営主を除く)の有無別経営体数		022	○	○													
(6)経営方針の決定参画者(経営主を除く)の人数別経営体数		023	○	○													
(7)世帯員数別経営体数及び1経営体平均世帯員数		024	○	○			○			○							
(8)自家養殖業従事世帯員数別経営体数		025	○	○			○			○							
(9)過去1年間の自家養殖業従事者構成別経営体数		026	○	○			○										
(10)自家養殖業の後継者の有無別経営体数		027	○	○			○			○							
(11)自家漁業の世代構成別経営体数		028	○	○			○			○							
4 養殖方法別養殖池数及び面積																	
5 養殖業従事者の男女別・年齢階層別従事者数																	
6 世帯員総数及び満14歳以下の世帯員数																	
7 男女別・年齢階層別新規就業者数																	
8 自家養殖業従事者																	
(1)自家漁業とそれ以外の仕事との主従別自家養殖業従事者数		029	○	○			◎				◎	◎					
(2)兼業種類別延べ自家養殖業従事者数		030	○	○			◎				○						
(3)男女別・主な仕事の種類別自家養殖業従事者数		031	○	○			○				○						
(4)従事日数別自家養殖業従事者数		032	○	○			○				○						
(5)男女別・年齢別自家養殖業従事者数		033	○	○			○					◎					
9 ○○養殖を主とする経営体(にじます～海水魚種のその他)																	
(1)経営組織別経営体数		034	○						○								
(2)過去1年間の収穫物の販売金額規模別経営体数		035	○						○								
(3)過去1年間の養殖業従事者数別経営体数		036	○						○								
○ 湖沼漁業に関する統計(団体経営体及び年間湖上作業従事日数が30日以上個人経営体)																	
1 漁業経営体の基本構成																	
(1)経営体数		037	○	○	○	○								◆	◆		
(2)保有漁船隻数及び使用動力漁船合計トン数		038	○	○	○	○								◆	◆		
2 経営体																	
(1)経営組織別経営体数		039	○	○	○	○								◇	◇		
(2)販売金額1位の漁業種類別経営体数		040	○	○	○	○								◆	◆		
(3)営んだ漁業種類別経営体数 (地方選定漁業種類)		041	○	○	○	○								◇	◇		
(4)販売金額1位の漁獲魚種別経営体数		042	○	○	○	○								◆	◆		
(5)漁獲魚種別延べ経営体数 (地方選定魚種)		043	○	○	○	○								◇	◇		

表側 表頭	表頭 コード	地域等別(一覧表)				調査項目別(結果表)										
		全国・都道府県	市区町村	湖沼・道県	湖沼・市区町村	経営組織	販売金額1位の養殖種類	営んだ養殖種類	養殖施設の稼働割合	養殖業従事者規模	専業業	男女別・年齢階層	世帯員の漁業従事状況	経営体階層(湖沼漁業)	販売金額1位の漁業種類(湖沼漁業)	湖上作業従事者規模
		一覧01	一覧02	一覧03	一覧04	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
(6)漁船使用の有無別延べ経営体数	050	○	○	○	○								◇	◆		
(7)湖上作業従事日数別経営体数	051	○		○	○								◇	◇	◇	
(8)過去1年間の湖上作業従事者数別経営体数及び1経営体平均従事者数	052	○	○	○	○					◇			◆	◆		
(9)過去1年間の漁獲物の販売金額規模別経営体数	053	○	○	○	○					◇			◆	◆	◇	
(10)水産エコラベルの認証取得状況別経営体数	054	○		○		◇							◇	◇		
(11)湖沼漁業による過去1年間の漁獲物を海外向けに出荷(輸出)した販売金額割合別経営体数	055	○		○		◇							◇	◇		
3 個人経営体																
(1)自家漁業の専業別経営体数	056	○	○	○	○								◆	◆		
(2)自家漁業の経営主の専業別経営体数	057	○		○	○					◇			◇	◇		
(3)自家漁業の経営主の年齢階層別経営体数	058	○		○	○											
(4)経営主等の平均年齢	059	○		○	○					◇				◇		
(5)経営方針の決定参画者(経営主を除く)の有無別経営体数	060	○		○	○											
(6)経営方針の決定参画者(経営主を除く)の人数別経営体数	061	○		○	○											
(7)世帯員数別経営体数	062	○		○	○					◇			◇	◇		
(8)湖上作業従事世帯員数別経営体数	063	○		○	○					◇			◇	◇		
(9)過去1年間の湖上作業従事者構成別経営体数	064	○		○	○								◇	◇		
(10)自家漁業の後継者の有無別経営体数	065	○	○	○	○								◇	◇		
(11)自家漁業の世代構成別経営体数	066	○		○	○								◇	◇		
4 男女別・年齢階層別湖上作業従事者数	067	○		○	○								◇	◇		
5 世帯員総数及び満14歳以下の世帯員数	068	○		○	○									◇		
6 自家漁業従事者																
(1)自家漁業とそれ以外の仕事との主従別自家漁業従事者数	069	○		○	○						◆		◆	◆		
(2)兼業種類別延べ自家漁業従事者数	070	○		○	○						◇		◇	◇		
(3)男女別・主な仕事の種類別自家漁業従事者数	071	○		○	○								◇	◇		
(4)従事日数別自家湖上作業従事者数	072	○		○	○						◇		◇	◇		
7 男女別・年齢階層別新規就業者数	073	○		○	○									◇		
○ 湖沼漁業に関する統計(年間湖上作業従事日数が29日以下の個人経営体)																
1 保有漁船隻数及び使用動力漁船合計トン数	074	○	○	○	○								◇	◇		
2 営んだ漁業種類別経営体数	075	○	○	○	○								◇	◇		
(地方選定漁業種類)	076	○		○	○								◇	◇		
3 漁船使用の有無別延べ経営体数	077	○	○	○	○								◇	◇		
4 自家漁業の専業別経営体数	078	○	○	○	○								◇	◇		
5 男女別・年齢階層別湖上作業従事者数	079	○		○	○								◇	◇		

◎：全国、都道府県、市区町村 ○：全国、都道府県

◇：全国、湖沼、都道府県 ◆：全国、湖沼、都道府県、市区町村

IV 内水面漁業調査内水面地域調査 集計事項一覧

表頭	表側	地域等別 (一覧表)	
		全国・都道府県	都府県(振興局)・水系
		一覧01	一覧02
1 組合員数			
(1) 正・准別組合員数	001	○	
(2) 組合員数別漁協数	002	○	
2 漁場環境			
(1) 漁業協同組合の管轄区域内にある河川・湖沼関連施設の有無別小水系数	003	○	○
(2) 過去1年間に行った漁場環境改善への取組の有無別小水系数	004	○	○
(3) 過去1年間に生産した種苗の種類別漁協数	005	○	
(4) 漁業協同組合の放流した魚種別放流数量	006	○	○
(5) 魚種別放流の取組のある小水系数	007	○	○
3 遊漁の状況			
(1) 漁業協同組合の遊漁承認証の延べ発行枚数	008	○	
(2) 遊漁承認証を発行した漁協数	009	○	
(3) 遊漁者への啓発・普及活動の取組が行われた漁協数	010	○	
4 活性化の取組み			
(1) 漁業体験を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	011	○	
(2) 魚食普及活動を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	012	○	
(3) その他活性化の取組活動を行った参加人数規模別漁協数及び年間延べ参加人数	013	○	
(4) 水産物直売所を運営する利用者規模別漁協数、施設数及び年間延べ利用者数	014	○	
5 過去1年間の海外向けに出荷(輸出)した販売金額規模別漁協数	015	○	

V 流通加工調査魚市場調査 集計事項一覧

表側 表頭	表頭 コード	枝番	地域等別 (一覧表)		調査項目別 (結果表)	
			全国 大海区・ 都道府県	市区 町村・ 漁業地区	年間 取扱 金額 規模	市場 の 種類
			一覧 01	一覧 02	01	02
1 市場の種類別魚市場数	001		○	○	○	
2 開設者の種類別魚市場数	002		○	○	○	○
3 市場の売場面積						
(1) 売場面積規模別魚市場数	003		○	○	○	○
(2) 総売場面積	004		○	○	○	○
4 水産物卸売業者数及び買受人数	005		○	○	○	○
5 水産物卸売業者数別魚市場数	006		○	○	○	○
6 水産物買受人数別魚市場数	007		○	○	○	○
7 年間取扱高						
(1) 総数	008	1	○	○	○	○
(2) 地方公共団体	009	2	○	○	○	○
(3) 漁業協同組合	010	3	○	○	○	○
(4) 漁業協同組合連合会	011	4	○	○	○	○
(5) 会社	012	5	○	○	○	○
(6) 個人	013	6	○	○	○	○
8 年間取扱数量規模別魚市場数	014		○	○	○	○
9 年間取扱金額規模別魚市場数	015		○	○		○
10 水産物の品質・衛生管理機器種類別魚市場数	016		○	○	○	○

VI 流通加工調査冷凍・冷蔵、水産加工場調査 集計事項一覧

表側 表頭	表頭コード	地域等別 (一覧表)		調査項目別(結果表)					
		全国 大海区・ 都道府県	市区町村・ 漁業地区	工場 の事業 区分 (冷凍・ 冷蔵・ 水産加工 場)	従 業 者 規 模	工 場 の 事 業 区 分 (冷凍・ 冷蔵工場)	冷 蔵 能 力 規 模	工 場 の 事 業 区 分 (水産加工 工場)	販 売 金 額 1 位 の 加 工 種 類
		一 覧 01	一 覧 02	01	02	03	04	05	06
○ 冷凍・冷蔵、水産加工場に関する統計									
1 形態別工場数	001	○	○	○	○				
2 営んだ事業区分別工場数	002	○	○	○	○				
3 主とする事業区分別工場数	003	○	○	○	○				
4 従業者数	004	○	○	○	○				
5 従業者規模別工場数	005	○	○	○					
6 従業者の常時従業者以外の割合別工場数	006	○	○	○	○				
7 従業者の女割合別工場数	007	○	○	○	○				
8 従業者の外国人割合別工場数	008	○	○	○	○				
9 従業者のうち雇用者規模別工場数	009	○	○	○	○				
○ 冷凍・冷蔵工場に関する統計									
1 事業所の概要									
(1)形態別工場数	010	○	○		○	○	○		
(2)営んだ事業区分別工場数	011	○	○		○	○	○		
(3)主とする事業区分別工場数	012	○	○		○	○	○		
(4)従業者数	013	○	○		○	○	○		
(5)従業者規模別工場数	014	○	○			○	○		
(6)従業者の常時従業者以外の割合別工場数	015	○	○		○	○	○		
(7)従業者の女割合別工場数	016	○	○		○	○	○		
(8)従業者の外国人割合別工場数	017	○	○		○	○	○		
(9)従業者のうち雇用者規模別工場数	018	○	○		○	○	○		
2 冷凍・冷蔵工場									
(1)利用区分別工場数	019	○	○		○	○	○		
(2)利用者区分別工場数	020	○	○		○	○	○		
(3)主な利用者区分別工場数	021	○	○		○	○	○		
(4)冷蔵・凍結能力									
ア 冷蔵能力									
(ア)冷蔵能力規模別工場数	022	○	○		○	○			
(イ)冷蔵能力計	023	○	○		○	○	○		
イ 凍結能力									
(ア)1日当たりの凍結能力別工場数	024	○	○		○	○	○		
(イ)1日当たりの凍結能力計	025	○	○		○	○	○		
○ 水産加工場に関する統計									
1 事業所の概要									
(1)形態別工場数	026	○	○		○			○	○
(2)営んだ事業区分別工場数	027	○	○		○			○	○
(3)主とする事業区分別工場数	028	○	○		○			○	○
(4)従業者数	029	○	○		○			○	○
(5)従業者規模別工場数	030	○	○					○	○
(6)従業者の常時従業者以外の割合別工場数	031	○	○		○			○	○
(7)従業者の女割合別工場数	032	○	○		○			○	○

表側 表頭	表頭コード	地域等別 (一覧表)		調査項目別(結果表)					
		全国 大海区・都道府県	市区町村・漁業地区	工場 の事業区分(冷凍・冷蔵、水産加工)	従業者規模	工場 の事業区分(冷凍・冷蔵工場)	冷蔵 能力規模	工場 の事業区分(水産加工工場)	販売金額1位の加工種類
(8) 従業者の外国人割合別工場数	033	○	○		○			○	○
(9) 従業者のうち雇用者規模別工場数	034	○	○		○			○	○
2 水産加工工場									
(1) 営んだ加工種類別工場数	035	○	○		○			○	○
(2) 販売金額1位の加工種類別工場数	036	○	○		○			○	
(3) 加工種類別生産量	037	○			○			○	○
(4) 年間製品販売金額別工場数	038	○	○		○			○	○
(5) 出荷先別工場数	039	○	○		○			○	○
(6) 過去1年間の海外向けに出荷(輸出)した販売金額規模別工場数	040	○			○			○	○
(7) 原材料に占める国産品の割合別工場数	041	○	○		○			○	○
(8) 国産原材料の仕入れ先別工場数	042	○	○		○			○	○
(9) 水産エコラベル認証取得状況別工場数	043	○			○			○	○

漁業センサスの必要性等について

1 調査の目的・必要性

漁業センサスは、戦後の我が国の漁業復興下において第一次漁業センサスが 1949 年（昭和 24 年）に実施されて以来、5 年毎に実施している。

漁業センサスは、我が国漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、我が国の水産行政の推進に必要な基礎資料の整備及び各種水産統計調査の母集団を整備することを目的とする統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 2 条第 4 項第 3 号に規定される基幹統計（漁業構造統計）を作成するための基幹統計調査である。

【政府内において想定される主な利活用】

〔区分〕

■重要な政策の立案・実施・評価のための基礎資料

■基幹統計など重要な統計作成への利用

□国際機関への提供など国際比較上の利用

■その他

〔具体的な利活用〕

- ① 「漁業法」（昭和 24 年法律第 267 号）に基づく漁業調整委員会等交付金の算定基礎として利用
- ② 「地方交付税法」（昭和 25 年法律第 211 号）に基づく普通交付税の算定基礎として利用
- ③ 「水産基本法」（平成 13 年法律第 89 号）に基づく新たな水産基本計画策定の際の基礎資料として利用
- ④ 水産白書作成の際の基礎資料としての利用及び白書データによる長期的動向の整理
- ⑤ 農林水産省の税制改正要望事項を取りまとめる際の基礎資料として利用
- ⑥ 水産行政の推進に必要な基礎資料として利用

2 他の統計調査との重複

本調査と同様の調査対象とする統計調査は、それぞれ以下のとおり調査事項の内容や調査時期が基本的に異なっており、5 年毎に我が国漁業の生産構造、就業構造及び漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態を把握する本調査とは代替することができない。

したがって、本調査と他の類似統計調査との重複は合理的な範囲を超えていないと考える。

(1) 漁業経営体（調査の一部調査対象が漁業経営体の調査を含む。）

○海面漁業生産統計調査（農林水産省実施（基幹統計調査））及び内水面漁業生

産統計調査（農林水産省実施（一般統計調査））は、漁業・養殖業の漁獲量を把握

○漁業経営統計調査（農林水産省実施（一般統計調査））は、漁業経営体の財産状況、収支状況、操業状況等の経営実態を把握

○漁業構造動態調査（農林水産省実施（一般統計調査））は、海面漁業の生産構造、就業構造等に関する基本的事項を把握しているが、漁業センサス実施年次は休止

○6次産業化総合調査（農林水産省実施（一般統計調査））は農業者、漁業者等による農水産物の生産関連事業による所得の増大をもたらす取組を総合的に把握

○食品流通段階別価格形成調査（農林水産省実施（一般統計調査））は産地から消費地に至る各流通段階別の流通経費等の実態を把握

（2）漁業協同組合

都道府県知事認可漁業協同組合の職員に関する一斉調査（農林水産省実施（一般統計調査））は漁業協同組合の職員に関する実態を把握

（3）冷凍・冷蔵、水産加工場（調査の一部調査対象が冷凍・冷蔵、水産加工場の調査を含む。）

○水産加工統計調査（農林水産省実施（一般統計調査））は水産加工品の生産量を把握しているが、漁業センサス実施年次は休止

○水産加工業経営実態調査（農林水産省実施（一般統計調査））は水産加工業の事業活動に関する事項及び財務内容に関する事項を把握

○冷蔵水産物在庫量調査（農林水産省実施（一般統計調査））は水産物の入出庫量、在庫量等を把握

3 行政記録情報等の利活用

事業所母集団データベース、指定漁業の許可に関する名簿及びうなぎ養殖業許可名簿を客体候補名簿補正に利用するとともに、漁船法（昭和25年法律第178号）第10条第2項に基づき都道府県が保有している漁船登録データがあるが、これを地方自治体の判断で新規客体把握を補完する情報として活用する。

4 事業所母集団データベースを利用した重複是正等

本調査はすべての漁業経営体等を対象とした全数調査として行っていることから、重複是正の対象とはならない。

なお、海面漁業調査漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）及び内水面漁業調査内水面漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）の対象となる漁業経営体、魚市場、水産加工業並びに冷凍及び冷蔵施設を営む事業所の調査結果名簿の履歴登録については、令和6年9月末まで^{（注）}に行う予定。

（注）調査の終期から7か月後の令和6年9月末まで調査結果の補正を行うため。